

一ノ漸近線ヲ有ス。

### 47. 切線及ビ法線.

與ヘラレタル曲線上ノ一點ヲ  $P(x_1, y_1)$  トス。

今  $P$  ノ他ニコノ曲線上ニ一點 第六十五圖

$Q(x_2, y_2)$  ヲ取り,  $P$  ト  $Q$  トヲ結ビ付

クル直線ヲ作り, 次ニ  $P$  ヲ固定シ

$Q$  ヲ曲線ニ沿ヒテ  $P$  ニ限リナク

近ヅカシムルトキ, 直線  $PQ$  ガ或

ル一定ノ直線ニ限リナク近ヅク

トキハ, ソノ一定直線ヲ名ケテ  $P$  ニ於ケル此曲線ノ切線

ト云ヒ,  $P$  ヲソノ切點ト云フ。

今與ヘラレタル曲線ガ楕圓

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

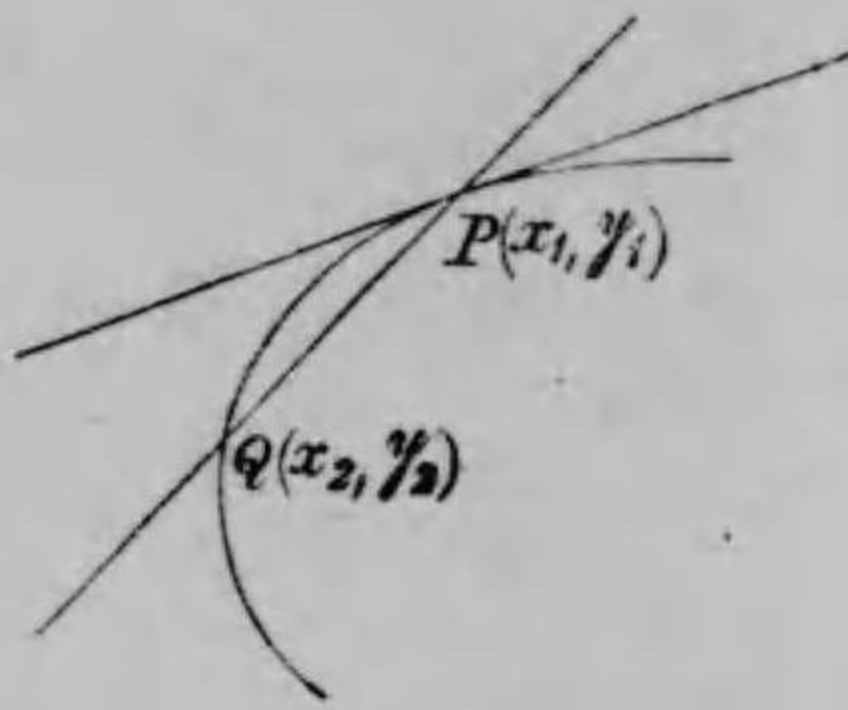
ナリトシテ, ソノ上ノ一點  $P(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線ノ方程式ヲ求メントス。先ヅ他ノ一點  $Q(x_2, y_2)$  ヲ取り, 直線  $PQ$  ノ方程式ヲ作ルトキハ

$$\frac{y-y_1}{x-x_1} = \frac{y_2-y_1}{x_2-x_1} \quad (2)$$

ニシテ, コノ  $P$  及ビ  $Q$  ハ共ニ曲線上ニアルヲ以テ

$$\frac{x_1^2}{a^2} + \frac{y_1^2}{b^2} = 1, \quad \frac{x_2^2}{a^2} + \frac{y_2^2}{b^2} = 1$$

ナル關係アリ。因テ邊々相減ズルトキハ



$$\frac{x_2^2 - x_1^2}{a^2} + \frac{y_2^2 - y_1^2}{b^2} = 0,$$

故ニ

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = -\frac{b^2(x_1 + x_2)}{a^2(y_1 + y_2)}$$

之ヲ(2)ニ入レテ分母ヲ拂フトキハ

$$b^2(x_1 + x_2)(x - x_1) + a^2(y_1 + y_2)(y - y_1) = 0$$

トナル。コノニ於テ  $Q$  ガ  $P$  ニ限リナク近ヅケル場合, 即チ  $x_2, y_2$  ガソレゾレ  $x_1, y_1$  ニ限リナク近ヅケル場合ヲ考フルニ, 此方程式ハ結局

$$2b^2x_1(x - x_1) + 2a^2y_1(y - y_1) = 0$$

ニ限リナク近ヅクベシ。之ヲ書キ直サバ

$$\frac{x_1x}{a^2} + \frac{y_1y}{b^2} = \frac{x_1^2}{a^2} + \frac{y_1^2}{b^2},$$

然ルニ此右邊ハ 1 = 等シ。故ニ

$$\frac{x_1x}{a^2} + \frac{y_1y}{b^2} = 1. \quad (3)$$

是レ即チ求ムル切線ノ方程式ナリ。

同様ニシテ, 双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ノ上ノ一點  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線ノ方程式ハ楕圓ノ場合ニナシタル計算ニ於テ  $b^2$  ノ符號ヲ變ズルコトニヨリ

$$\frac{x_1x}{a^2} - \frac{y_1y}{b^2} = 1 \quad (4)$$

ナルコトヲ知リ得ベシ。 橢圓又ハ双曲線ニ於テ一ノ直  
徑ノ兩端ニ於ケル切線ハ常ニ平行ナルコトハ上ノ公式  
ヨリ容易ニ知ルコトヲ得。 然レドモソノ直徑ガ主軸ト  
一致セザル限リ、切線ハソノ直徑ニ垂直ナラズ。

總ジテ橢圓ニ關シテ得タル公式ニ於テ、ソノ中ノ  $b^2$  ヲ  
スベテ  $-b^2$  ニ變ズルトキハ、之ニ相應スル双曲線ニ關シテ  
ノ公式ヲ得ルモノナリ。 上ノ(3),(4)ノ如キソノ一例ナリ。  
故ニ以下カクノ如キ場合ニハ專ラ橢圓ニツイテノミ詳  
論スベシ。

曲線上ノ一點ヲ過リ、ソノ點ニ於ケル切線ニ垂直ナル  
直線ヲ、ソノ點ニ於ケル法線ト云ヒ、ソノ點ヲ法線ノ足  
ト云フ。

(1)ナル橢圓上ノ一點  $P(x_1, y_1)$  ニツイテ考フレバ、ソノ點  
ニ於ケル切線ノ式ハ(3)ナルヲ以テ、同點ニ於ケル法線ノ  
式ハ

$$\frac{x_1(y-y_1)}{a^2} = \frac{y_1(x-x_1)}{b^2}$$

即チ一般ニ

$$\frac{a^2x}{x_1} - \frac{b^2y}{y_1} = a^2 - b^2 \tag{5}$$

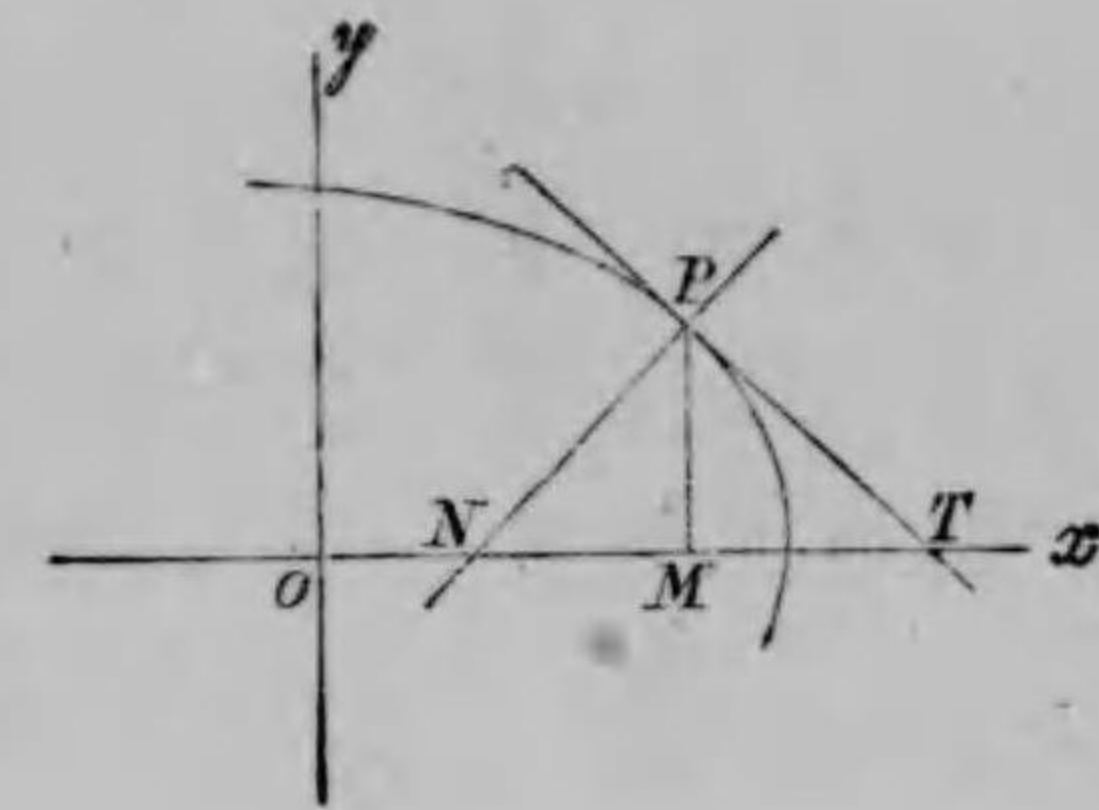
ナリ。 同様ニ双曲線ノ場合ニハ

$$\frac{a^2x}{x_1} + \frac{b^2y}{y_1} = a^2 + b^2 \tag{6}$$

第六十六圖

ヲ得ベシ。

曲線上ノ一點  $P(x_1, y_1)$  ニ於ケ  
ル切線及ビ法線ガ  $x$  軸ト交ハ  
ル點ヲ夫々  $T$  及ビ  $N$  トシ、又  $P$   
ヨリ  $x$  軸ニ下セル垂線ノ足ヲ  
 $M$  トスルトキ、線分  $\overline{MT}$  及ビ  $\overline{MN}$   
ヲ夫々  $P$  點ノ切線影 及ビ



法線影ト云フ。 ソノ長サハ次ノ如シ。

$$\overline{MT} = |OT - OM| = \left| \frac{a^2 - x_1^2}{x_1} \right|,$$

$$\overline{MN} = |OM - ON| = |(1 - e^2)x_1|.$$

### 48. 二次方程式ニ關スル補助定理.

是ヨリ二次曲線ノ諸性質ヲ研究セントスルニ當リ、コ  
コニソノ準備トシテ、一般ニ二次方程式

$$ax^2 + bx + c = 0 \tag{1}$$

ノ根ニツイテ少シク考フル處アラントス。 此方程式ニ  
於テ  $a$  ガ零ナラザルトキハ、既ニ代數學ニテ知レル如ク、  
ソノ根ハ

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

ナリ。 モシ  $a$  ト  $b$  ガ何レモ零ナラズシテ、 $c$  ノミガ限リ  
ナク零ニ近ヅクトキハ、上ノ二根ノ中一ツハ限リナク零

ニ近ヅキ,他ノ一ハ零ニアラザル一定ノ値  $-\frac{b}{a}$  ニ限リナク近ヅクベシ. モシ又  $a$  ノミガ零ニアラズシテ,  $b$  ト  $c$  トガ各限リナク零ニ近ヅクトキハ,二根ハ共ニ限リナク零ニ近ヅクベシ.

今  $x = \frac{1}{y}$  ト置キテ, (1) ヲ  $y$  ニ關スル方程式ニ書キ直ストキハ

$$cy^2 + by + a = 0$$

トナル. コヽニ於テ上記ノ結果ヲ適用スルニ,  $a$  ノミガ零ニ近ヅクトキハ,  $y$  ノ一ツノ値ガ零ニ近ヅキ, 又  $a$  ト  $b$  トガ各零ニ近ヅクトキハ,  $y$  ノ二ツノ値ガ共ニ零ニ近ヅクコトヲ知ル. 之ヲ  $x$  ニ戻シテ考フルトキハ, 前者ノ場合ニハ  $x$  ノ一ノ値ガ無限大トナリ, 後者ノ場合ニハ  $x$  ノ二ツノ値ガ共ニ無限大トナルヲ知ルベシ.

元來 (1) ヲ二次方程式ナリト稱スル以上ハ  $a \neq 0$  ト考フルガ普通ナレドモ, 上述ノ考ヨリシテ二次方程式トイフ意味ヲヤヽ擴張シ  $a=0$  ナルモノヲモ許容スルコトヽシ, ソノ場合ニハ更ニ  $b$  ガ零ナルカ否カニヨリテ, 二根又ハ一根ガ無限大トナルト稱スルコトニ規約スベシ.

因テ (1) ニ於テ係數ノ中一ツ若シクハ二ツガ零トナルル場合ノ根ヲ表示セバ, 下ノ如キ結果ヲ得.

$$(1) \quad a=0, b \neq 0, c \neq 0, \quad \text{一 根ハ } \infty, \text{ 他ノ一 根ハ } -\frac{c}{b}$$

$$\begin{array}{lll} (2) & a \neq 0, b=0, c \neq 0, & \text{ " } \sqrt{-\frac{c}{a}}, \text{ " } -\sqrt{-\frac{c}{a}}, \\ (5) & a \neq 0, b \neq 0, c=0, & \text{ " } 0, \text{ " } -\frac{b}{a}, \\ (4) & a=0, b=0, c \neq 0, & \text{ " } \infty, \text{ " } \infty, \\ (5) & a=0, b \neq 0, c=0, & \text{ " } 0, \text{ " } \infty, \\ (6) & a \neq 0, b=0, c=0, & \text{ " } 0, \text{ " } 0. \end{array}$$

#### 49. 一點ヨリ橢圓又ハ双曲線マデノ距離.

一點  $P(x_1, y_1)$  ヲ過リ,  $x$  軸ト  $\alpha$  ナル角ヲナス直線ノ方程式ヲ

$$\frac{x-x_1}{\cos \alpha} = \frac{y-y_1}{\sin \alpha} = l \quad (1)$$

トシ, 此直線ガ與ヘラレタル橢圓又ハ双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (2)$$

ト交ハル實又ハ虚ナル交點ヲ  $Q, R$  トス.  $P$  ヲリ此直線上  $x$  軸ト  $\alpha$  ナル角ヲナス方向ヲ正トシテ計レル  $PQ, PR$  ノ長サヲ求ムルコトハ, (1) ヲリ  $x$  及ビ  $y$  ヲ出シ, 之ヲ (2) ニ入レテ得ル  $l$  ニ關シテノ二次方程式

$$\frac{(l \cos \alpha + x_1)^2}{a^2} \pm \frac{(l \sin \alpha + y_1)^2}{b^2} = 1$$

ヲ解クコトニ歸ス. 此ヲ整理スルトキ

$$Al^2 + 2Bl + C = 0 \quad (3)$$

ニシテ、コゝニ

$$A = \frac{\cos^2 \alpha}{a^2} \pm \frac{\sin^2 \alpha}{b^2}$$

$$B = \frac{x_1 \cos \alpha}{a^2} \pm \frac{y_1 \sin \alpha}{b^2}$$

$$C = \frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2} - 1$$

ナリ。

楕圓ノ場合ニ於テハ A ハ決シテ零ナルコトナシ。故ニ  $l$  ハ無限大ナルコトナシ。之ニ反シテ双曲線ノ場合ニハ  $A=0$  ナルコトアリ。即チ

$$\tan \alpha = \pm \frac{b}{a}$$

ニシテ、直線 (1) ガ漸近線ニ平行ナルトキニ  $l$  ノ一ツノ値ハ無限大トナルベシ。故ニ漸近線ニ平行ナル直線ハ双曲線ト無究遠ニ於テ交ハルト云フコトヲ得。  $l$  ノ他ノ一ツノ値ハ  $-\frac{C}{2B}$  ニシテ此ハ一般ニハ無限大ナラザレドモ、モシ更ニ

$$B = \frac{x_1 \cos \alpha}{a^2} - \frac{y_1 \sin \alpha}{b^2} = 0$$

即チ

$$\frac{x_1}{a} = \pm \frac{y_1}{b} \quad (4)$$

ナルトキハ、 $B=0$ 、 $C \neq 0$  ナルヲ以テ、 $l$  ハ二根トモニ無限大トナル。然ルニ (4) ハ畢竟 P ガ漸近線上ニアルコトヲ

示スモノニシテ、即チ此場合ハ直線 (1) ガ全然漸近線ノ一ツト相合スル場合ナリ。故ニ漸近線ハ双曲線ト無究遠ニアル二點ニテ相交ハルモノナリト云フコトヲ得。モシ一直線上双方ノ無究遠ニアル二點ハ實ハ同一ノ點ナリト考へ、且切線ノ定義ヲ擴張シテ、切點ガ無究遠ニアル場合ヲモ包含セシメバ、漸近線ハ無究遠ニ於テ双曲線ニ切スル直線ナリト云フコトヲ得。

次ニ B ノミガ零トナル場合ヲ考フルニ、コノトキハ (3) ノ二根ハ絶対値ガ相等シク、符號ノミ相反スルモノトナル。即チ P ガ弦 QR ノ中點ニアル場合ニ當ル。依テ

$$B = \frac{x_1 \cos \alpha}{a^2} \pm \frac{y_1 \sin \alpha}{b^2} = 0 \quad (5)$$

ニ於テ  $x_1$ 、 $y_1$  ヲ流通座標ト見做スナラバ、コレ即チ  $x$  軸ト  $\alpha$  ナル角ヲナス弦ノ中點ノ軌跡ヲ表ハスベシ。モシ又  $(x_1, y_1)$  ヲ已知數トシテ (5) ヨリ  $\alpha$  ヲ求ムルトキハ、コレ即チ與ヘラレタル一點  $(x_1, y_1)$  ヲ中點トシテ有スベキ弦ノ方向ヲ與フルモノナリ。

最後ニ C ガ零ナル場合ヲ考フルニ、此時ハ點 P ハ與ヘラレタル曲線上ニアルコトハナル。サレバ  $l$  ノ一ツノ値ガ零ナルハ當然ナリ。モシ更ニ直線 (1) ノ方向ガ丁度  $B=0$ 、即チ (5) ノ如クナルトキハ  $l$  ノ値ハ二ツトモ零トナリ、(1) ハ P 點ニ於ケル切線トナルベシ。依テ (1) ト (5) ヨリ  $\alpha$  ヲ消去シテ

$$\frac{x_1(x-x_1)}{a^2} \pm \frac{y_1(y-y_1)}{b^2} = 0$$

ヲ得、之ヲ變形スルトキハ

$$\frac{x_1x}{a^2} \pm \frac{y_1y}{b^2} = \frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2} = 1,$$

即チ切線ノ方程式ヲ得.

### 50. 直線ガ切線トナル條件.

與ヘラレタル直線

$$y = mx + \beta \quad (1)$$

ガ與ヘラレタル橢圓

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (2)$$

ニ切スルタメノ條件ヲ求メンニハ、圓ノ場合ニ就テ論ジタルト同ジク、(1)ヲ(2)ノ中ニ代入シテ $x$ ニ關スル二次方程式

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{(mx + \beta)^2}{b^2} = 1,$$

即チ

$$(m^2a^2 + b^2)x^2 + 2a^2\beta mx + a^2(\beta^2 - b^2) = 0$$

ガ等根ヲ有スルタメノ條件ヲ求ムベシ. 依テ

$$a^4\beta^2 m^2 = a^2(\beta^2 - b^2)(m^2a^2 + b^2),$$

之ヲ簡單ニスルトキハ

$$\beta^2 = m^2a^2 + b^2 \quad (3)$$

ヲ得. 之ヨリ $\beta$ ヲ出シテ(1)ニ入ルルトキハ

$$y = mx \pm \sqrt{m^2a^2 + b^2} \quad (4)$$

トナル. コレモ亦一ノ切線ノ公式ナリ. 右邊ニ複號ヲ有スルハ、 $x$ 軸ト同一ノ角ヲナス切線ガ二本アルコトヲ示ス.

與ヘラレタル曲線ガ双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ナルトキハ、(3)、(4)ノ代リニ夫々

$$\beta^2 = m^2a^2 - b^2, \quad (3')$$

$$y = mx \pm \sqrt{m^2a^2 - b^2} \quad (4')$$

ヲ得. (4')ニ於テ $m = \pm \frac{b}{a}$ トスルトキハ、此式ハ $y = \pm \frac{b}{a}x$ トナリ、即チ漸近線トナル. モシ $m$ ノ絶對値ガ $\frac{b}{a}$ ヨリ小ナラバ(4')ハ虚直線ヲ表ハス. 故ニ双曲線ニ於テハ任意ノ方向ヲ指定スルトキハ、ソノ方向ヲ有スル切線ハ必ズシモ實在セズ.

### 51. 一點ヨリ引ケル切線.

與ヘラレタル一點 $P(x_1, y_1)$ ヨリ橢圓又ハ双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

ニ引ケル切線ノ方程式ヲ求メントス. 先ヅ $P$ ノ切線ノ方程式ヲ

$$y = mx \pm \sqrt{m^2 a^2 \pm b^2}$$

ナル形ニ取ルナラバ、此ハ  $P(x_1, y_1)$  ヲ過ラザル可ラザルニヨリ、

$$y_1 = mx_1 \pm \sqrt{m^2 a^2 \pm b^2}$$

ナル關係ガ成立セザル可ラズ。之ヲ變形シテ

$$(x_1^2 - a^2)m^2 - 2x_1 y_1 m + (y_1^2 \mp b^2) = 0 \quad (2)$$

トナル。此ヲ  $m$  ニツイテ解キ、ソノ二根ヲ各

$$y - y_1 = m(x - x_1)$$

ニ代入スレバ求ムル切線ノ式ヲ得。

方程式(2)ノ判別式ハ

$$\begin{aligned} D &= 4x_1^2 y_1^2 - 4(x_1^2 - a^2)(y_1^2 \mp b^2) \\ &= \pm 4a^2 b^2 \left( \frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2} - 1 \right) \end{aligned}$$

ナリ。故ニ橢圓ニ於テハ

$$D_1 = \frac{x_1^2}{a^2} + \frac{y_1^2}{b^2} - 1 > 0$$

ナル時ニ限リ、又双曲線ニ於テハ

$$D_2 = \frac{x_1^2}{a^2} - \frac{y_1^2}{b^2} - 1 < 0$$

ナル時ニ限リ、何レモ點  $P$  ヨリ實ニシテ相異レル二ツノ切線ヲ引キ得ベク、コノ時點  $P$  ハ曲線ノ外ニアリト云フ。之ニ反シテ  $D_1 < 0$  又ハ  $D_2 > 0$  ナルトキハ、實ナル切線ヲ引クヲ得ズ、コノトキ  $P$  ハ曲線ノ内ニアリトイフ。

$D_1 = 0$  又ハ  $D_2 = 0$  ナル時ハ丁度  $P$  ガ曲線上ニアリ、コノトキハ二本ノ切線ハ實ニシテ相合ス。

$P$  ヨリ引ケル二ツノ切線ガ相互ニ垂直ニナルタメニハ、(2)ノ二根ノ積ガ  $-1$  ニ等シカラザル可ラズ。即チ

$$\frac{y_1^2 \mp b^2}{x_1^2 - a^2} = -1$$

ナラザル可ラズ。故ニ一點ヨリ(1)ナル曲線ニ實ナル切線ヲ引キ相互ニ垂直ナラシムル時ハ、ソノ點ノ軌跡ハ

$$\frac{y^2 \mp b^2}{x^2 - a^2} = -1$$

即チ

$$x^2 + y^2 = a^2 \pm b^2$$

ナリ。故ニ此軌跡ハ一般ニ一ノ圓ニシテ、之ヲ準圓トイフ。橢圓ニ於テハ準圓ハ常ニ實在スレドモ、双曲線ニ於テハ  $a > b$  ナル時ニ限リ實圓ニシテ、 $a = b$  ノトキハ點圓トナリ、 $a < b$  ナルトキハ虚圓トナル。

## 52. 極及ビ極線.

一點  $P(x_1, y_1)$  ヨリ、曲線

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

ニ引ケル二ツノ實又ハ虚ナル切線ノ切點ヲ  $Q, R$  トシ、ソノ一ツナル  $Q$  ノ座標ヲ  $(x_2, y_2)$  トスルトキハ、 $Q$  ニ於ケル切線ノ方程式ハ

$$\frac{x_2x}{a^2} \pm \frac{y_2y}{b^2} = 1$$

ナルベシ。而シテ此切線ハ P(x<sub>1</sub>, y<sub>1</sub>) ヲ過ルニヨリ

$$\frac{x_2x_1}{a^2} \pm \frac{y_2y_1}{b^2} = 1 \tag{2}$$

ナル關係ガ成立セザル可ラズ。同様ニ R ノ座標ヲ (x<sub>3</sub>, y<sub>3</sub>) トスルナラバ、

$$\frac{x_3x_1}{a^2} \pm \frac{y_3y_1}{b^2} = 1 \tag{3}$$

ナル關係モ成立スベシ。

サテ (2), (3) ハ點 Q, R ガ共ニ一ツノ直線

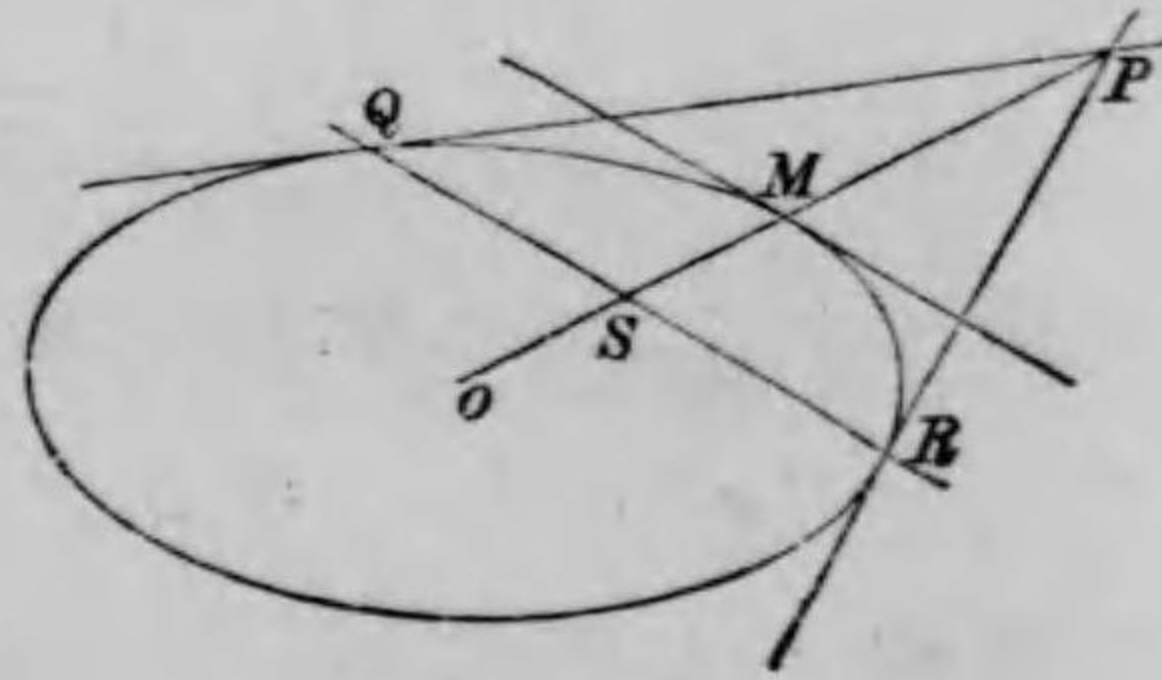
$$\frac{x_1x}{a^2} \pm \frac{y_1y}{b^2} = 1 \tag{4}$$

ノ上ニアルコトヲ示ス、故ニ (4) ハ直線 QR ヲ表ハスモノナラザル可ラズ。此理ハ切點 Q, R ノ虚實ニ關ハラズ真ナリ。直線 (4) ヲ P 點ノ (1) ニ關シテノ極線ト云ヒ、P ヲ此直線ノ極ト云フ。P ガ曲線上ノ點ナルトキハ、ソノ極線ハ切線トナル。

極及ビ極線ニ關シテハ圓ノ場合ニ述ベタルト全ク同様ノ諸性質(第34節)ガ成立ス。第六十七圖

繁ヲ厭ヒテコゝニ再ビ叙セズ。唯極ト極線トノ相互ノ位置ニツイテ一言スベシ。

P ト中心 O トヲ結ビ付ケ、直線 PO ト曲線トノ交點ヲ



M, 極線 QR トノ交點ヲ S トス。然ルトキハ、PO ノ方程式ハ

$$\frac{y}{x} = \frac{y_1}{x_1}$$

ナルヲ以テ、之ト (1) 又ハ (4) トヲ組合ハシテ解クトキハ M, S ノ座標ヲ得。即チ

$$M \left( \pm \frac{x_1}{\sqrt{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}}, \pm \frac{y_1}{\sqrt{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}} \right),$$

$$S \left( \frac{x_1}{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}, \frac{y_1}{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}} \right)$$

ナリ。依テ M ニ於ケル切線ヲ考フレバ、

$$\frac{x_1x}{a^2} \pm \frac{y_1y}{b^2} = \pm \sqrt{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}$$

ニシテ、即チ P ノ極線ニ平行ナルヲ知ル。又

$$OP = \sqrt{x_1^2 + y_1^2},$$

$$OM = \frac{\sqrt{x_1^2 + y_1^2}}{\sqrt{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}},$$

$$OS = \frac{\sqrt{x_1^2 + y_1^2}}{\frac{x_1^2}{a^2} \pm \frac{y_1^2}{b^2}}$$

ナルヲ以テ、明カニ

$$OP \cdot OS = OM^2$$

ナル關係アリ。コレ即チ圓ノ場合ニ於テ第33節ニ述べタル性質ニ相當スルモノナリ。

### 53. 共軛直徑.

與ヘラレタル曲線

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

ニ於テ、 $x$  軸ト一定ノ角  $\alpha$  ヲナス弦ノ中點ノ軌跡ハ、曲線ノ中心ヲ通リ

$$\frac{x \cos \alpha}{a^2} \pm \frac{y \sin \alpha}{b^2} = 0 \quad (2)$$

ナル直線トナルコトハ第49節ニ於テ證明シタリ。此事ハ或ハマタ獨立ニ次ノ如クニモ證明セラル。

今  $m = \tan \alpha$  トセバ、 $x$  軸ト  $\alpha$  ナル角ヲナス一ツノ直線ノ方程式ハ

$$y = mx + \beta \quad (3)$$

トナル。(3)ト(1)トノ二ツノ交點ノ横線ハ

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{(mx + \beta)^2}{b^2} = 1$$

即チ  $(m^2 a^2 \pm b^2)x^2 + 2ma^2\beta x + a^2(\beta^2 \mp b^2) = 0$

ノ二根ナリ。故ニ(3)ニヨリテ作ラル、弦ノ中點ヲ  $C(x_0, y_0)$  トスルトキハ、 $x_0$  ハ此方程式ノ二根ノ和ノ半分ナルベキニヨリ

$$x_0 = -\frac{ma^2\beta}{m^2 a^2 \pm b^2}$$

又之ヲ(3)ニ入レテ

$$y_0 = \pm \frac{b^2\beta}{m^2 a^2 \pm b^2}$$

ヲ得。此二式ノ間ニ  $\beta$  ヲ消去スルトキハ、一定ノ方向ヲ有スル弦ノ中點ノ軌跡ヲ得ベシ。即チ各邊相除シテ、同時ニ  $x_0, y_0$  ヲ流通座標トナシ、 $x, y$  ト書キ直ストキハ

$$\frac{y}{x} = \mp \frac{b^2}{ma^2} \quad (4)$$

トナル。(4)ハ(2)ト同一ノ直線ヲ表ハス。

之ニ因リテ、曲線(1)ニ於テ、二ツノ直徑

$$y = mx \quad \text{及} \quad y = m'x$$

アルトキ、ソノ方向係數ノ間ニ

$$m' = \mp \frac{b^2}{ma^2}$$

即チ

$$mm' = \mp \frac{b^2}{a^2} \quad (5)$$

ナル關係アルトキハ、前者ニ平行ナルスベテノ弦ハ皆後者ニヨリテ二等分セラル、コト、ナルベシ。然ルニ(5)ハ  $m$  ト  $m'$  トヲ交換スルモノホ成立スルニヨリ、結局斯クノ如キ關係ヲ有スル二ツノ直徑ニ於テハ、ソノ一方ニ平行ナル弦ハ常ニ他ノ一ツニテ二等分セラル、コト、ナル。カクノ如キ二ツノ直徑ヲ相互ニ共軛ナル直徑ト稱ス。



橢圓ニ於テハ(5)ノ右邊ニ負號ヲ取ルベキニヨリ,  $m$ ト  $m'$ トハ相異ナル符號ヲ有ス, 從テ共軛直徑ノ一ハ  $x$  軸ト銳角ヲナシ, 他ノ一ハ鈍角ヲナス. 此二ツノ直徑ハ一般ニハ相互ニ垂直ナラズ. ソノ垂直ナルハ共軛直徑ガ丁度主軸ト一致セル場合, 又ハ橢圓ガ圓ナル特別ノ場合ニ限ル. 又共軛直徑ハ必シモ主軸ニツイテ對稱ナル位置ニアラズ. ソノ對稱ナルハ

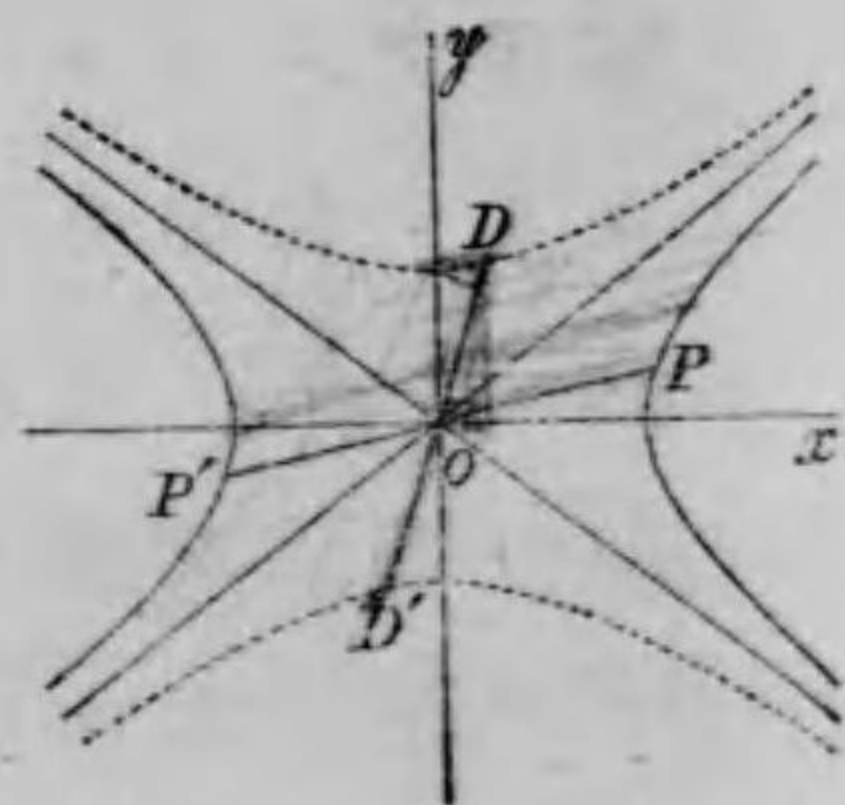
$$m = -m' = \frac{b}{a}$$

ナル時, 即チ二ツノ直徑ガ各長軸ト短軸トノ端ヲ結ブ弦ニ平行ナル場合ニ限ル.

双曲線ニ於テハ  $m$ ト  $m'$ トハ同ジ符號ヲ有スルヲ以テ, 共軛直徑ハ共ニ  $x$  軸ト銳角ヲナスカ, 又ハ共ニ鈍角ヲナス. 而シテ

$$m \geq \frac{b}{a} \quad \text{ナルニ從テ} \quad m' \leq \frac{b}{a}$$

ナルヲ以テ, 一ツノ漸近線ノ兩側ニ一本ヅクアリ. 故ニ一ツハ曲線ト交ハレドモ, 他ノ一ハ交ハラズ. 然レドモ便宜上ソノ曲線ト交ハラザル直徑ニツイテモ, ソレガ元ノ双曲線ト共軛ナル双曲線ニ交ハル點ヲ指シテソノ直徑ノ端ト呼ブコトニ規約ス. 第六十八圖ニ於テ  $P, P'$ ハ一ノ直徑,  $D, D'$ ハ之ニ



第六十八圖

共軛ナル直徑ノ兩端ナリ.  $m$ ガ  $\frac{b}{a}$ ニ近ヅクニ從テ  $m'$ モ亦  $\frac{b}{a}$ ニ近ヅクベシ. 故ニ  $OP$ ガ漸近線ニ近ヅクトキハ,  $OD$ モ亦反對ノ側ヨリ之ニ近ヅク. ソノ極限ニ於テ兩直徑ハツイニ共ニ同一ノ漸近線ニ合スベシ. 故ニ漸近線ハソレ自身ニ共軛ナリト見做スベキモノナリ.

共軛直徑ハ橢圓ニ於テモ双曲線ニ於テモ, 一般ニハ相互ニ垂直ナラズト雖, トニカク共ニ曲線ノ中心ヲ過リ, 且ソノ一方ニ平行ナル弦ガ悉ク他ノ一方ニテ二等分セラレ, 性質アルヲ以テ, ソノ一組ヲ取リテ之ヲ座標軸ニ用フレバ, 曲線ノ方程式ハ矢張

$$\frac{x^2}{a_1^2} \pm \frac{y^2}{b_1^2} = 1 \tag{6}$$

ナル形ヲ有セザル可ラズ. コノ  $a_1$ 及  $b_1$ ハ各直徑ノ半分ノ長サニシテ, 此新ラシキ座標軸ニツイテ, 通常ノ  $a$ 及  $b$ ト同様ノ意味ヲ有スルモノナリ.

何トナレバ原點ハ矢張り中心ナルヲ以テ方程式ハ兎ニ角

$$a'x^2 + 2h'xy + b'y^2 - c' = 0$$

トナル, 而シテ二直線ニ分解セラレザルヲ以テ  $c'$ ハ零ニアラズ.  $x$ ニ或ル値ヲ與フレバ  $y$ ノ二根ハ絶對値等シク符號反セザル可カラズ, 故ニ  $h' = 0$ . 因リテ

$$\frac{x^2}{a'} + \frac{y^2}{b'} = 1$$

トナル。 橢圓ニテハ共軛ナル直徑ハ各曲線ト二點ニ於テ會ス、故ニ  $\frac{c'}{a'}$ ,  $\frac{c'}{b'}$  ハ共ニ正ナリ、双曲線ニアリテハ一ツハ交ハリテ他ハ交ハラズ故ニ交ハル方ヲ  $x$  軸トスルトキハ  $\frac{c'}{a'} > 0$ ,  $\frac{c'}{b'} < 0$  ナリ。 故ニ遂ニ

$$\frac{x^2}{a_1^2} \pm \frac{y^2}{b_1^2} = 1$$

ノ形トナル。

主軸ヲ座標軸トシテ得タル種々ノ公式等ノ中、座標軸ガ直交ナル特別ノ事情ヲ利用セザリシモノニ對シテハ、一雙ノ共軛直徑ヲ軸トセル場合ニモ同様ノ形式ノモノ

ガ成立スベシ。 タトヘバ曲線(6)ノ上ノ一點  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線ノ方程式ハ

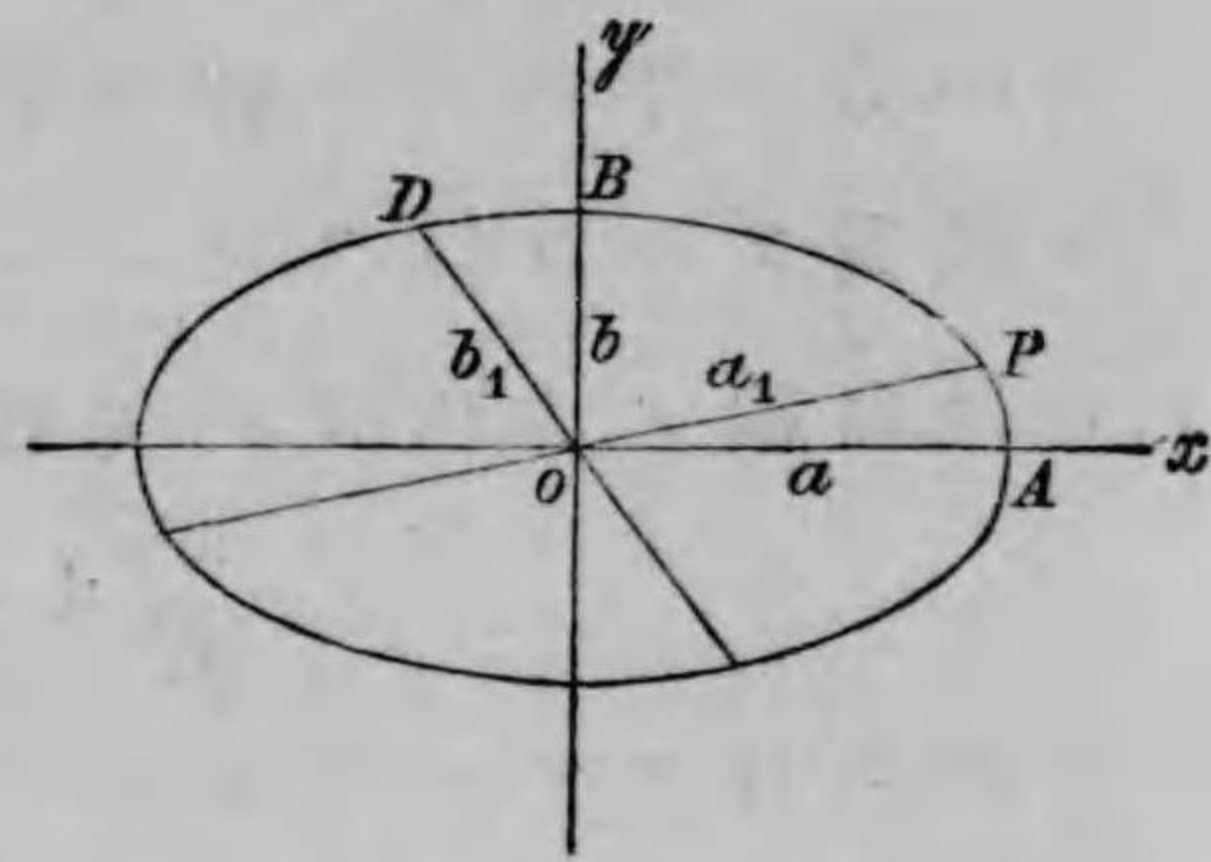
$$\frac{x_1 x}{a_1^2} \pm \frac{y_1 y}{b_1^2} = 1$$

ナリ。 又任意ノ一點  $(x_1, y_1)$  ノ(6)ニ關スル極線モ之ト同ジ式ヲ有ス。 然レドモ曲線(6)上ノ一點  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル法線ノ方程式ハ一般ニ

$$\frac{a_1^2 x}{x_1} \mp \frac{b_1^2 y}{y_1} = a_1^2 \mp b_1^2$$

ナリト云フヲ得ズ。 何トナレバ之ヲ出スタメニハ二直

第六十九圖



線ガ相互ニ垂直ナルタメノ條件ヲ用ヒザル可ラズ、而シテ此條件ハ直交軸ナル場合ト斜交軸ノ場合ト同一ナラザレバナリ。

共軛直徑ヲ座標軸ニスルト否トニ關ハラズ、一ノ直徑ニヨリテ二等分セラル、弦ヲ稱シテソノ直徑ノ 縱線ト云フコトアリ。

【例】1. 橢圓又ハ双曲線ニ於テ、一ノ直徑ノ端ニ於ケル切線ハ之ニ共軛ナル直徑ニ平行ナルコトヲ示セ。

與ヘラレタル直徑ヲ  $x$  軸トシ、之ニ共軛ナル直徑ヲ  $y$  軸トス。 曲線ノ方程式ハ

$$\frac{x^2}{a_1^2} \pm \frac{y^2}{b_1^2} = 1$$

トナリ、與ヘラレタル直徑ノ端ハ  $(\pm a_1, 0)$  ナリ。 故ニソノ端ニ於ケル切線ハ

$$\frac{\pm a_1 x}{a_1^2} = 1 \quad \text{即チ} \quad x = \pm a_1$$

ニシテ  $y$  軸ニ平行ナリ。

【例】2. 共軛直徑ヲ座標軸ニ取ルコトヲ利用シテ第52節ノ結果ヲ求メヨ。

Pヲ與ヘラレタル一點トス。

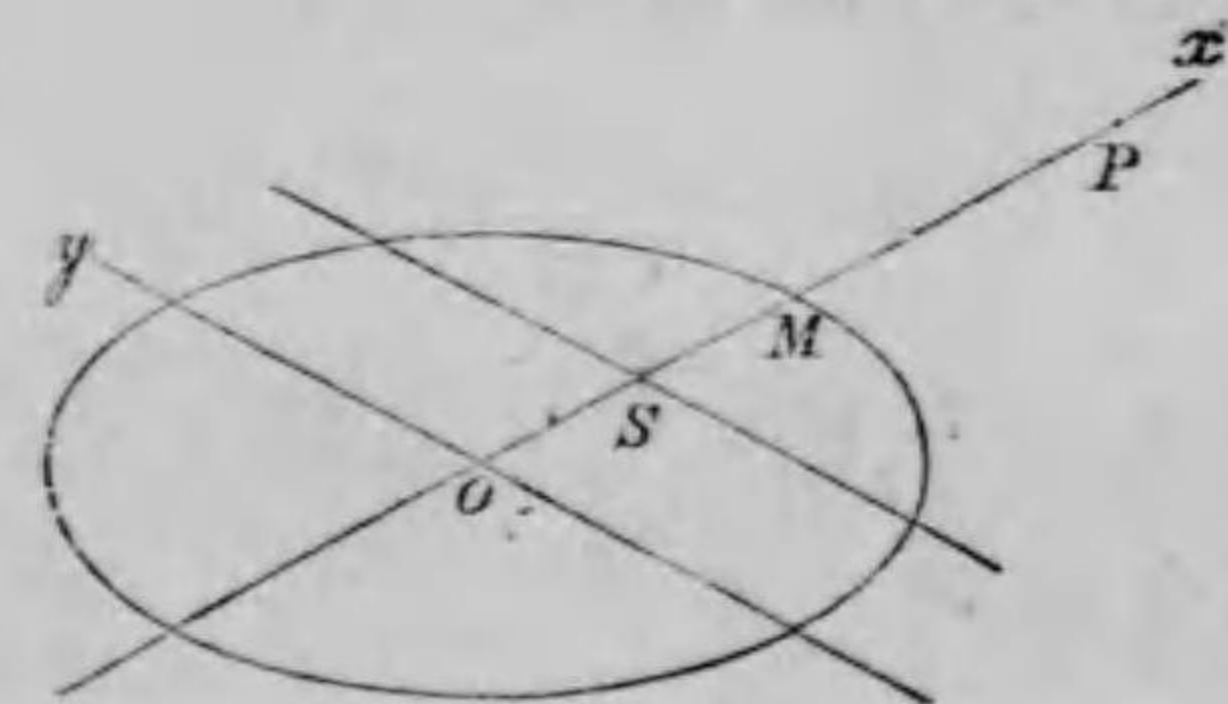
Pト曲線ノ中心Oトヲ結ブ直線ヲ  $x$  軸トシ、之ニ共軛ナル直徑ヲ  $y$  軸トス。 然ルトキハ曲線ノ方程式ハ

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ノ形ニシテ、Pノ座標ハ  $(x_1, 0)$ トス

ルヲ得ベシ。 コレニ  $x_1 = OP$  ナリ。 從テPノ極線ノ方程式ハ

第七十圖



$$\frac{x_1^2}{a^2} = 1$$

トナル。今  $x$  軸ガ曲線及ビ極線ト交ハル點ヲ夫々  $M$  及ビ  $S$  トスルナ  
ラバ、

$$OM = a_1, \quad OS = \frac{a_1^2}{x_1}$$

ナルコト明カナリ。故ニ一點  $P$  ノ極線ハ  $OP$  ニ共軛ナル直徑ニ平行  
即チ例 1. ニヨリ  $M$  ニ於ケル切線ニ平行ニシテ、且  $OP \cdot OS = OM^2$  ナル如  
キ位置ニアリ。

### 54. 共軛直徑ニ關スル定理。

(I)  $P(x_1, y_1)$  ノ橢圓

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (1)$$

ノ上ノ一點トシ、 $OP$  ニ共軛ナル直徑ノ一端  $D$  ノ座標  
 $(x_2, y_2)$  ノ求メントス。

直徑  $OP$  ノ方程式ハ

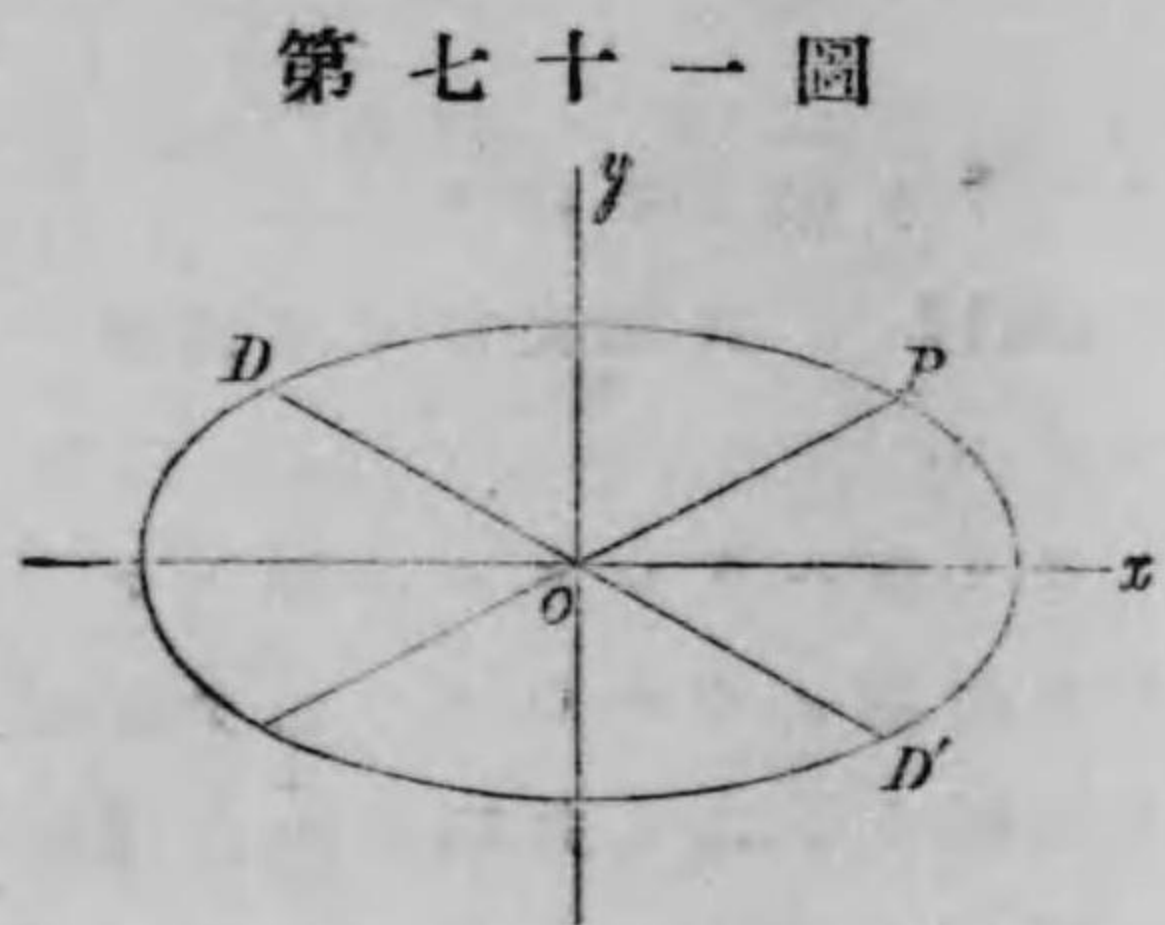
$$y = \frac{y_1}{x_1} x$$

ニシテ、之ニ共軛ナル  $OD$  ノ  
方程式ハ 53 節 (5) ニヨリ

$$y = -\frac{b^2 x_1}{a^2 y_1} x \quad (2)$$

ナリ。(1) ト (2) トノ交點ヲ求メバ  $D$  ノ得ベシ。依テ (2) ノ  
書キ直シテ

$$\frac{ay}{bx} = -\frac{bx_1}{ay_1}$$



トナシ、此兩邊ヲ自乗シ且兩邊ニ 1 ノ加ヘテ

$$\frac{a^2 y^2 + b^2 x^2}{b^2 x^2} = \frac{b^2 x_1^2 + a^2 y_1^2}{a^2 y_1^2} \quad (3)$$

ヲ得。然ルニ (1) ノヨリ

$$a^2 y^2 + b^2 x^2 = a^2 b^2$$

ヲ得ベク、又  $(x_1, y_1)$  ハ此橢圓上ニアルヲ以テ

$$a^2 y_1^2 + b^2 x_1^2 = a^2 b^2$$

ナリ。故ニ結局 (3) ハ

$$b^2 x^2 = a^2 y_1^2$$

トナル。之ヲ解キテ

$$x = \pm \frac{a}{b} y_1$$

從テ又 (2) ノヨリ

$$y = \mp \frac{b}{a} x_1$$

ヲ得。故ニ

$$\begin{cases} x_2 = -\frac{a}{b} y_1 \\ y_2 = \frac{b}{a} x_1 \end{cases} \quad \text{又ハ} \quad \begin{cases} x_2 = \frac{a}{b} y_1 \\ y_2 = -\frac{b}{a} x_1 \end{cases}$$

ナリ。一組ハ  $D$ 、他ノ一組ハ  $D'$  ニ相當ス。

モシ  $P(x_1, y_1)$  ノ双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (4)$$

上ノ一點トシテ同様ノ問題ヲ解カンニハ、 $OP$  ニ共軛ナ  
ル直徑ガ (4) ノ共軛双曲線

$$-\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (5)$$

ト交ハル點ヲ  $D(x_2, y_2)$  トスベシ。然ルトキハ OP ノ方程式ハ前ノ如ク

$$y = \frac{y_1}{x_1} x$$

ニシテ, OD ノ方程式ハ

$$y = \frac{b^2 x_1}{a^2 y_1} x$$

ナリ。之ヲ書キ直シテ

$$\frac{ay}{bx} = \frac{bx_1}{ay_1}$$

トナシ, 兩邊ヲ自乗シテ各邊ヨリ 1 ヲ減ズレバ

$$\frac{a^2 y^2 - b^2 x^2}{b^2 x^2} = \frac{b^2 x_1^2 - a^2 y_1^2}{a^2 y_1^2} \quad (6)$$

ヲ得。然ルニ(5)ヨリ

$$a^2 y^2 - b^2 x^2 = a^2 b^2,$$

又  $(x_1, y_1)$  ハ(4)ノ上ニアルヲ以テ

$$b^2 x_1^2 - a^2 y_1^2 = a^2 b^2$$

ナルガ故ニ, (6)ヨリ

$$b^2 x^2 = a^2 y_1^2$$

ヲ得。之ヨリ

$$x = \pm \frac{a}{b} y_1,$$

從テ  $y = \pm \frac{b}{a} x_1$

ヲ得。故ニ

$$\begin{cases} x_2 = \frac{a}{b} y_1 \\ y_2 = \frac{b}{a} x_1 \end{cases} \quad \text{又ハ} \quad \begin{cases} x_2 = -\frac{a}{b} y_1 \\ y_2 = -\frac{b}{a} x_1 \end{cases}$$

ナリ。

(II) 橢圓ニ於テ上ニ述

第七十二圖

ベタル P, D ノ心差角ヲ夫々

$\phi_1, \phi_2$  トスルナラバ,

$$x_2 = -\frac{a}{b} y_1$$

ナル關係ヨリシテ

$$a \cos \phi_2 = -\frac{a}{b} b \sin \phi_1$$

即チ  $\cos \phi_2 = -\sin \phi_1$

ヲ得。同様ニ又

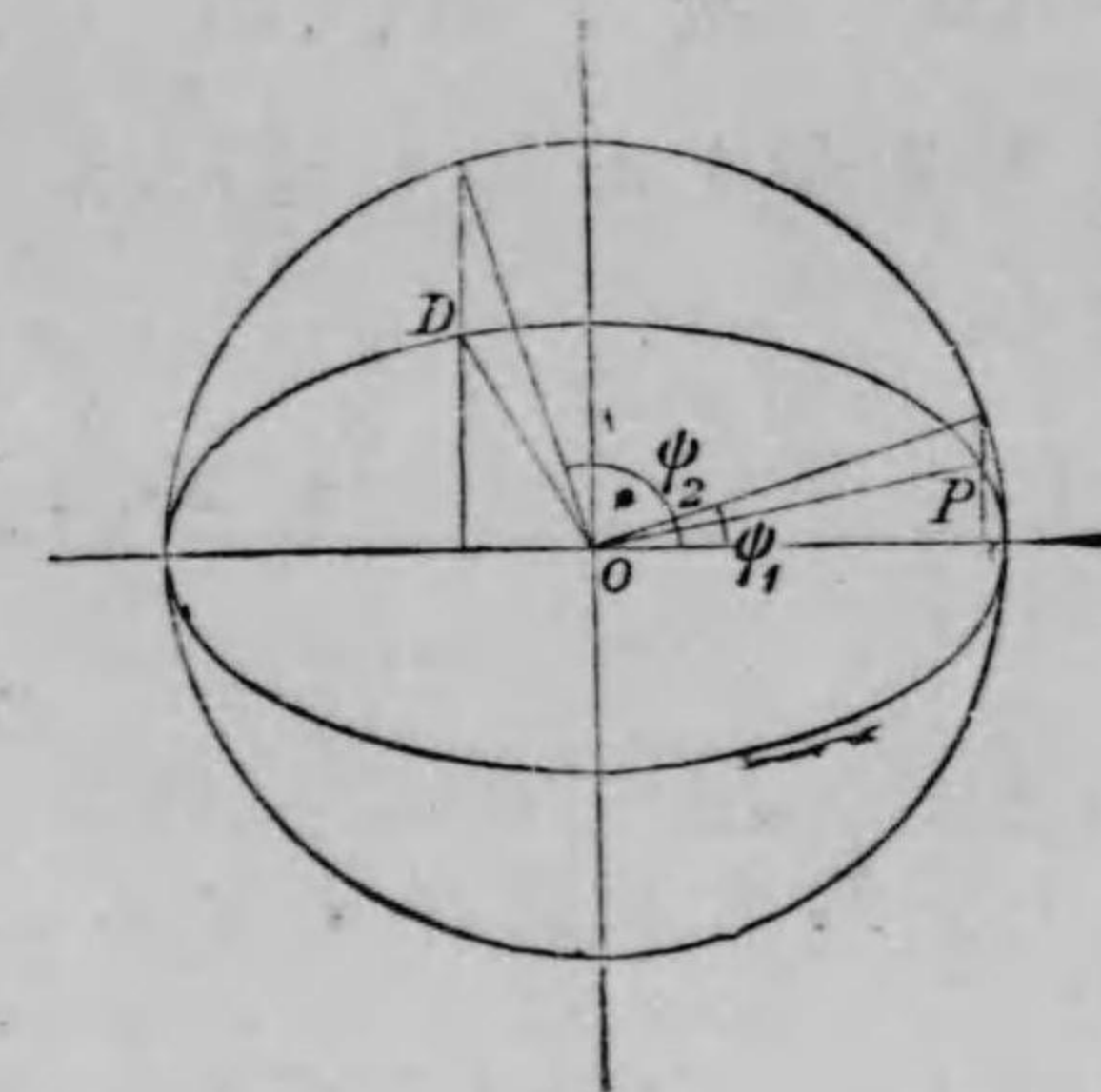
$$\sin \phi_2 = \cos \phi_1$$

ナリ。依テ

$$\phi_2 = \phi_1 + 90^\circ$$

ナル關係アルコトヲ知ル。

双曲線ニ於テ  $\phi_1, \phi_2$  ヲ夫々 P, D ノ(4), (5)ニ關シテ心ノ  
差角トセバ,





$$= \frac{ab}{\sqrt{y_1^2 + x_2^2}}$$

ナリ。故ニ

$$p = \frac{ab}{b_1}$$

トナル。今 OP ト OD ノナス角ノ一ツヲ  $\gamma$  トスルナラバ

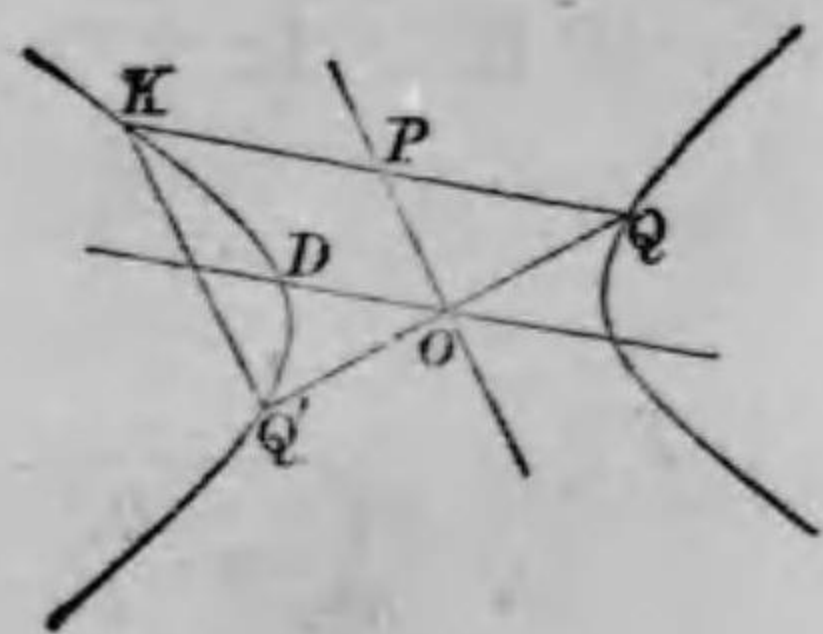
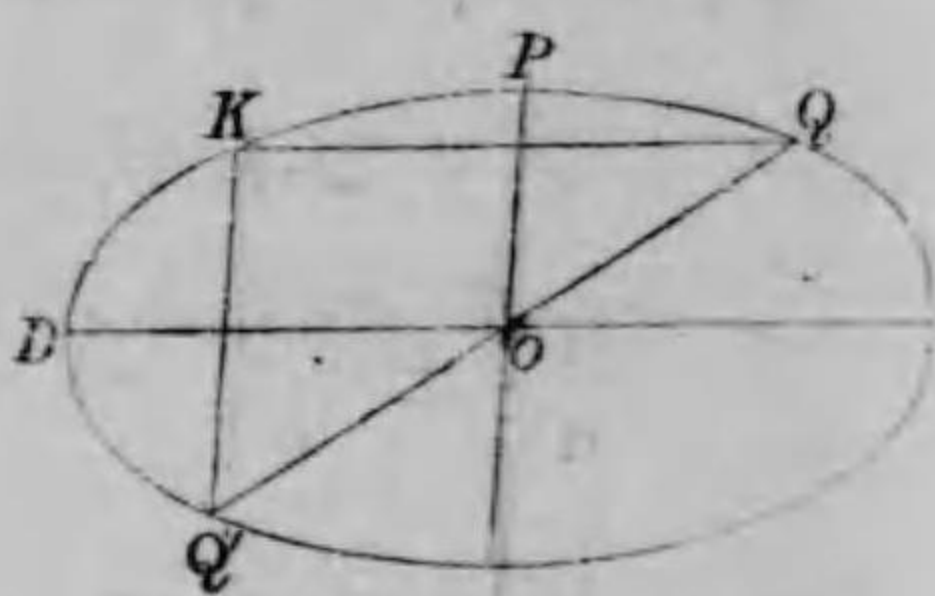
$$\sin \gamma = \frac{p}{a_1} = \frac{ab}{a_1 b_1}$$

即チ  $a_1 b_1 \sin \gamma$  ハ常ニ一定ニシテ  $ab$  ニ等シ。故ニ OP, OD ヲ相隣レル二邊トスル平行四邊形ノ面積ハ一定ナリ、或ハ三角形 OPD ノ面積ハ一定ナリト云フヲ得ベシ。

(V) 橢圓又ハ双曲線ニ於テ、一ツノ直径ノ兩端 Q, Q' ヲ曲線上ノ任意ノ一點 K ニ結ビ付ケテ得ル二ツノ弦 KQ, KQ' ヲ相互ニ補弦ト稱ス。

今一雙ノ補弦 KQ, KQ' ノ中點ヲ過ル直径 OP, OD ヲ引クトキハ、此二ツノ直径ハ共軛ナリ。何トナレバ OD ハ OP ニ平行ナル一ツノ弦 KQ' ヲ二等分スル直径ナルヲ以テ、KQ' ニ平行ナルスベテノ弦ノ中點ノ軌跡タルベキ直径ハ即チ OD ト同ジモノナラザル可ラズ。

第七十五圖



### 55. 焦點ニ關スル定理.

橢圓及ビ双曲線ガ各二ツツ、ノ焦點及ビ準線ヲ有スルコトハ前章ニ述ベタルガ如シ。焦點ノ座標ハ  $(\pm ae, 0)$  ニシテ、準線ノ方程式ハ  $x = \pm \frac{a}{e}$  ナリ。

(I) 橢圓又ハ双曲線ニ於テ、 $F(ae, 0)$  ヲ一ノ焦點トシ、MN ヲ之ニ相應スル準線

$$= \frac{a}{e}$$

トス。然ルトキハ曲線上ノ正ナル横線ヲ有スル一點  $P(x_1, y_1)$  ヨリ準線ニ至ル距離ハ明カニ

$$\pm \left( \frac{a}{e} - x_1 \right)$$

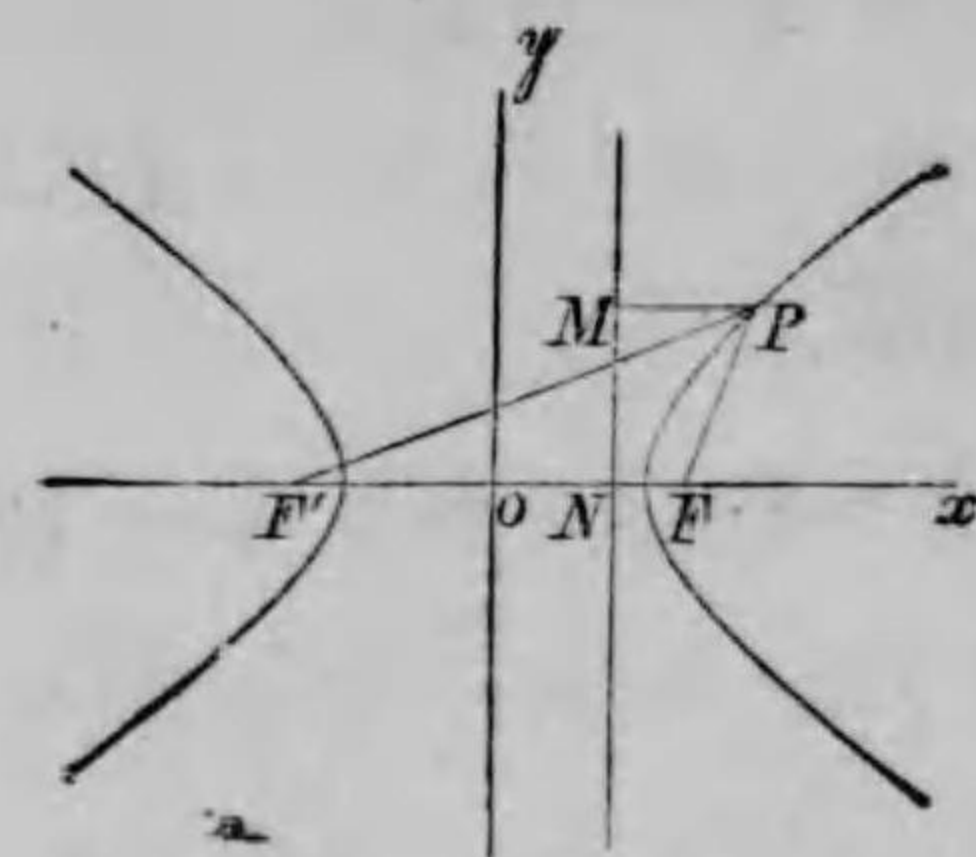
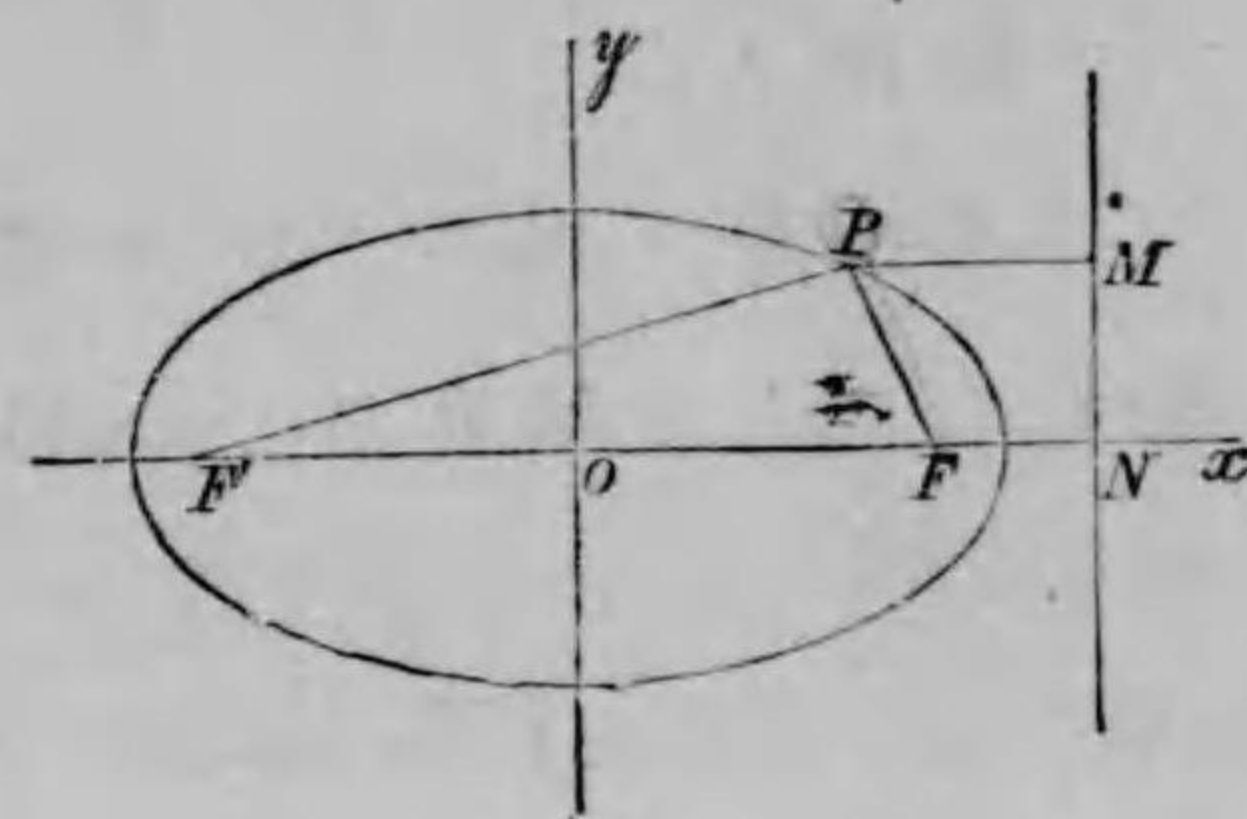
ニシテコノニ橢圓ニ於テ

ハ正號ヲ取り、双曲線ニ於テハ負號ヲ取ルベキナリ。從テ P ヨリ F ニ至ル距離ハ、第44節ニヨリ、之ヲ  $e$  倍セルモノニシテ、

$$\overline{PF} = \pm(a - ex_1)$$

ナラザル可ラズ。同様ニシテ、他ノ焦點  $F'(-ae, 0)$  ヲ取ラ

第七十六圖



ハ、橢圓ニ於テモ双曲線ニ於テモ

$$\overline{PF'} = a + ex_1$$

トナル。依テ、橢圓ニ於テハ

$$\overline{PF} + \overline{PF'} = 2a,$$

双曲線ニ於テハ

$$\overline{PF'} - \overline{PF} = 2a$$

ナル關係ヲ得。

Pノ横線ガ正ナラザル場合ト雖、橢圓ニツイテハ上ノ通りノコトガ成立ス。双曲線ニ於テハ  $x_1$ ガ負ナルトキハ、

$$\overline{PF} = a - ex_1 \quad \overline{PF'} = -(a + ex_1)$$

ナルヲ以テ、結局

$$\overline{PF} - \overline{PF'} = 2a$$

トナル。

即チ橢圓ニ於テハ曲線上ノ一點ヨリ二ツノ焦點ニ至ル距離ノ和ガ一定ニシテ、双曲線ニ於テハ二ツノ差ガ一定ナリ。モシ點ガ曲線上ニアラザルトキハ此等ノ關係ナキコト明カナルヲ以テ、二ツノ與ヘラレタル點ヨリノ距離ノ和又ハ差ガ一定ナル如キ點ノ軌跡ハ其二點ヲ焦點トスル橢圓又ハ双曲線ナリ、ト云フコトヲ得ベシ。

PF, PF'等ノ各ノ長サガ上ニ述ベタル如キ値ヲ有スルコトハ各種ノ問題ニ屢引用セラル、重要ナル結果ナレ

ハ、次ニ更ニ第44節ニヨラザル證明ヲ舉ゲン。

$$\begin{aligned} \overline{PF}^2 &= (x_1 - ae)^2 + y_1^2 \\ &= x_1^2 - 2aex_1 + a^2e^2 + y_1^2, \end{aligned}$$

然ルニ  $(x_1, y_1)$ ハ曲線上ノ點ナルヲ以テ

$$\begin{aligned} y_1^2 &= \pm \frac{b^2}{a^2}(a^2 - x_1^2) \\ &= (1 - e^2)(a^2 - x_1^2) \\ &= a^2 - x_1^2 - e^2a^2 + e^2x_1^2, \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{故ニ} \quad \overline{PF}^2 &= a^2 - 2aex_1 + e^2x_1^2 \\ &= (a - ex_1)^2 \end{aligned}$$

$$\text{從テ} \quad \overline{PF} = \pm (a - ex_1),$$

而シテ橢圓ニ於テハ  $ex_1 < a$ ナルヲ以テ正號ヲ取リ、双曲線ニ於テハ、 $x_1 > 0$ ナルトキハ  $ex_1 > a$ ナルヲ以テ負號ヲ取リ、 $x_1 < 0$ ナルトキハ  $-ex_1 > 0$ トナルヲ以テ勿論正號ヲ取ルベシ。

$\overline{PF'}$ モ同様ニ求ムルコトヲ得。線分 PF, PF'等ヲ焦點半徑ト呼ブコトアリ。 (焦點距離)

(II) 上ニ得タル結果ニヨリ、

$$\overline{PF} \cdot \overline{PF'} = \pm (a^2 - e^2x_1^2)$$

ナル關係ヲ得。然ルニ前節(III)ノ計算ニヨレバ此右邊ハ OPニ共軛ナル半徑 ODノ長サノ自乗  $b_1^2$ ニ等シ。故ニ

$$\overline{PF} \cdot \overline{PF'} = b_1^2.$$

(III) 曲線上ノ一點  $P(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線

$$\frac{x_1x}{a^2} \pm \frac{y_1y}{b^2} = 1$$

ニ、一ツノ焦點  $F(ae, 0)$  ヨリ下セル垂線ヲ  $FT$  トシ、今ツノ長サヲ切線ニ對シテ中心ノアル側ヨリ下セルモノヲ正トシテアラハサバ

$$\begin{aligned} FT &= \frac{1 - \frac{ae x_1}{a^2}}{\sqrt{\frac{x_1^2}{a^4} + \frac{y_1^2}{b^4}}} = \frac{1 - \frac{e x_1}{a}}{\frac{1}{ab} \sqrt{\frac{b^2 x_1^2}{a^2} + \frac{a^2 y_1^2}{b^2}}} \\ &= \frac{b(a - e x_1)}{b_1} \quad (211\text{頁 IV}) \end{aligned}$$

ナリ。同様ニ  $F'(-ae, 0)$  ヨリ下セル垂線  $F'T'$  ヲ求ムルトキハ

$$F'T' = \frac{b(a + e x_1)}{b_1}$$

トナル。故ニ相乗ジテ、

$$\begin{aligned} FT \cdot F'T' &= \frac{b^2}{b_1^2} (a^2 - e^2 x_1^2) \\ &= \pm b^2 \end{aligned}$$

トナル。橢圓ニ於テハ正號、双曲線ニ於テハ負號ニ相當ス。蓋シ後者ニ於テハ  $F$  ト  $F'$  トガ切線ノ反對ノ側ニアルヲ以テ、 $FT$  ト  $F'T'$  トハ相反セル符號ヲ有スルナリ。

何レニシテモトニカク、曲線上ノ一點ニ於ケル切線ニ、

ニツノ焦點ヨリ下セル垂線ノ積ハ一定ニシテ短軸又ハ共軛軸ノ半分ノ自乗ニ等シ。

(IV) モシ  $FT, F'T'$  ノ長サノ絶對値ヲ考フレバ

$$\overline{FT} = \frac{b}{b_1} |a - e x_1| = \frac{b}{b_1} \overline{PF}$$

$$\overline{F'T'} = \frac{b}{b_1} |a + e x_1| = \frac{b}{b_1} \overline{PF'}$$

ナリ。依テ今  $PF, PF'$  ガ切線トナス銳角ヲ夫々  $\alpha, \beta$  トスルトキハ

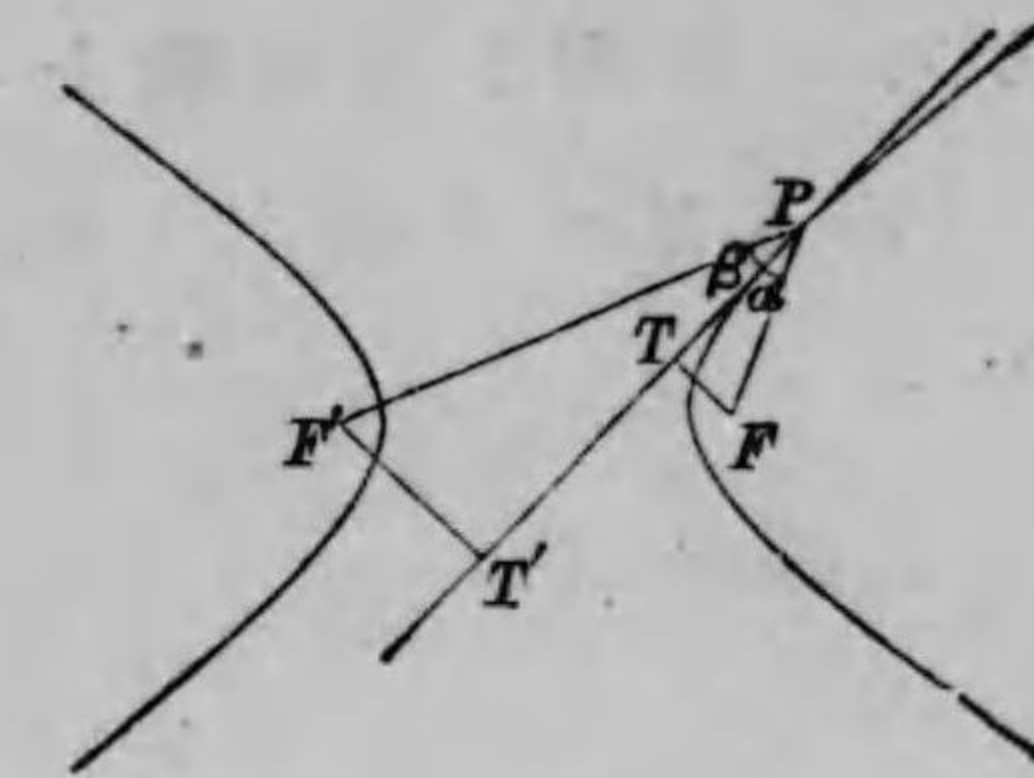
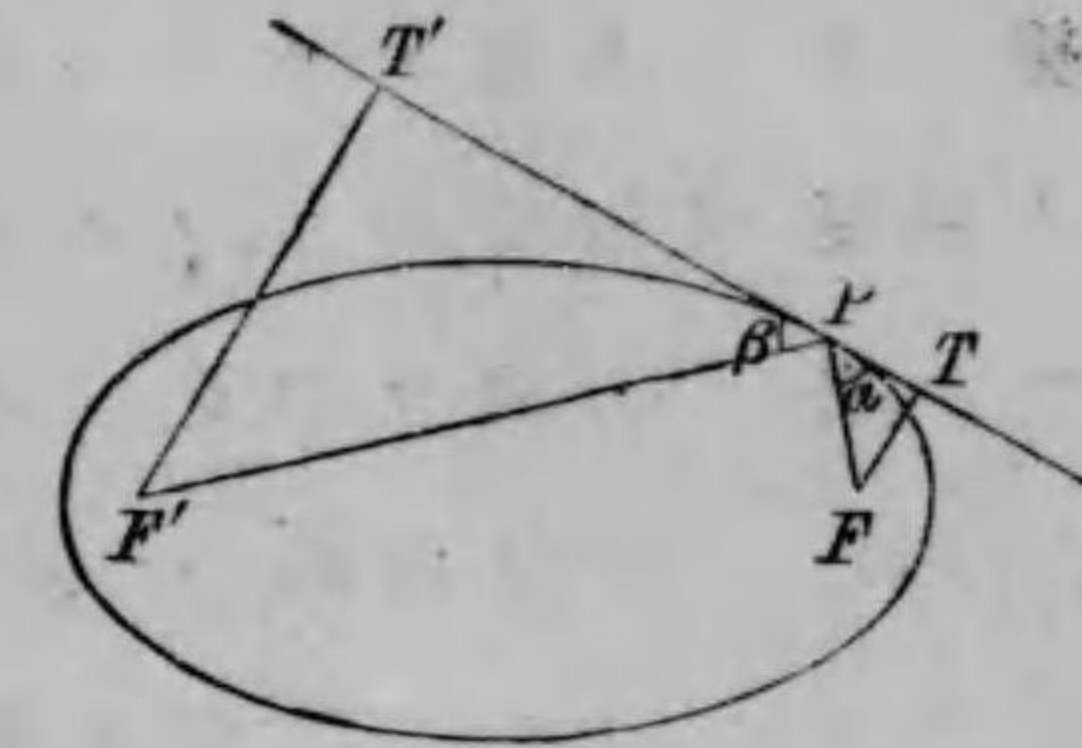
$$\sin \alpha = \frac{\overline{FT}}{\overline{PF}} = \frac{b}{b_1}$$

$$\sin \beta = \frac{\overline{F'T'}}{\overline{PF'}} = \frac{b}{b_1}$$

故ニ  $\alpha = \beta$  ナラザル可ラス。即チ曲線上ノ一點ニ引ケル焦點半徑ハツノ點ニ於ケル切線ト相等シキ角ヲナスモノナリ。從テ又同ジ點ニ於ケル法線トモ相等シキ角ヲナスベシ。

サレバモシニツノ焦點  $F, F'$  ヲ共有スル橢圓ト双曲線トノ交點ヲ  $P$  トセバ、 $P$  ニ於ケル橢圓ノ切線ハ角  $FPP'$  ノ補角ヲ二等分スベク、又  $P$  ニ於ケル双曲線ノ切線ハ角

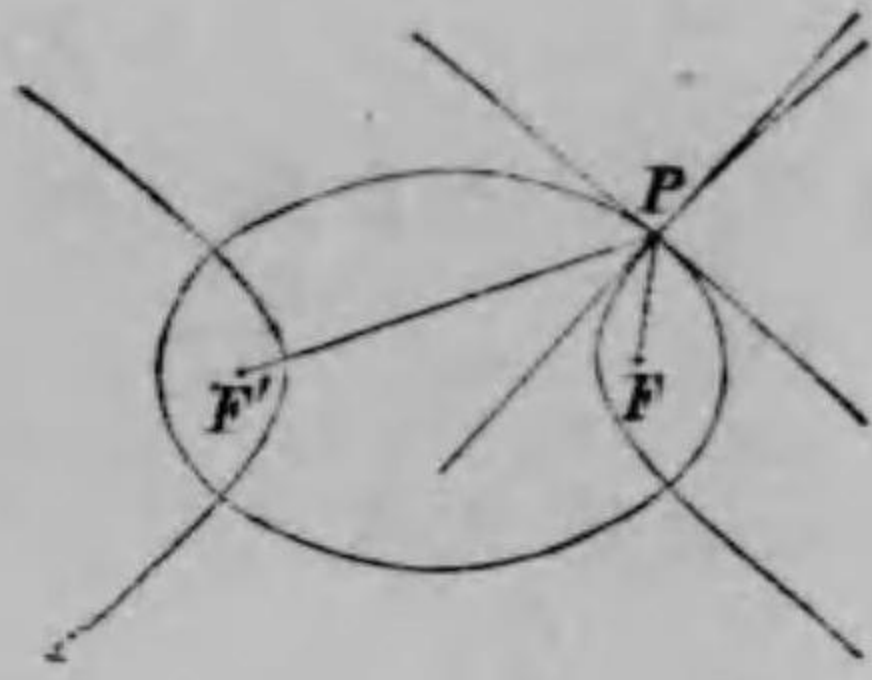
第七十七圖





FPT' ヲ二等分スベシ。故ニ兩切線ハ互ニ垂直ナリ。一般ニ二ツノ曲線ガ相交ハリ、ソノ交點ニ於ケル各ノ切線ガ相互ニ垂直ナルトキハ、二ツノ曲線ハ直交スト稱スルニヨリ、二ツノ焦點ヲ共

第七十八圖



有スル橢圓ト双曲線トハ常ニ直交スト云フヲ得ベシ。

(V) Pヲ曲線上ノ任意ノ點トシテ、Pニ於ケル切線ニFヨリ下セル垂線ノ足Tノ軌跡ヲ求メントス。

切線ノ式ヲ

$$y = mx \pm \sqrt{m^2 a^2 \pm b^2}$$

トス、F(ae, 0)ヨリ之ニ下セル垂線ノ方程式ハ

$$y = -\frac{1}{m}(x - ae)$$

ナリ。此兩式ヲ各書キ直シテ

$$(y - mx)^2 = m^2 a^2 \pm b^2$$

$$(my + x)^2 = a^2 e^2 = a^2 \mp b^2$$

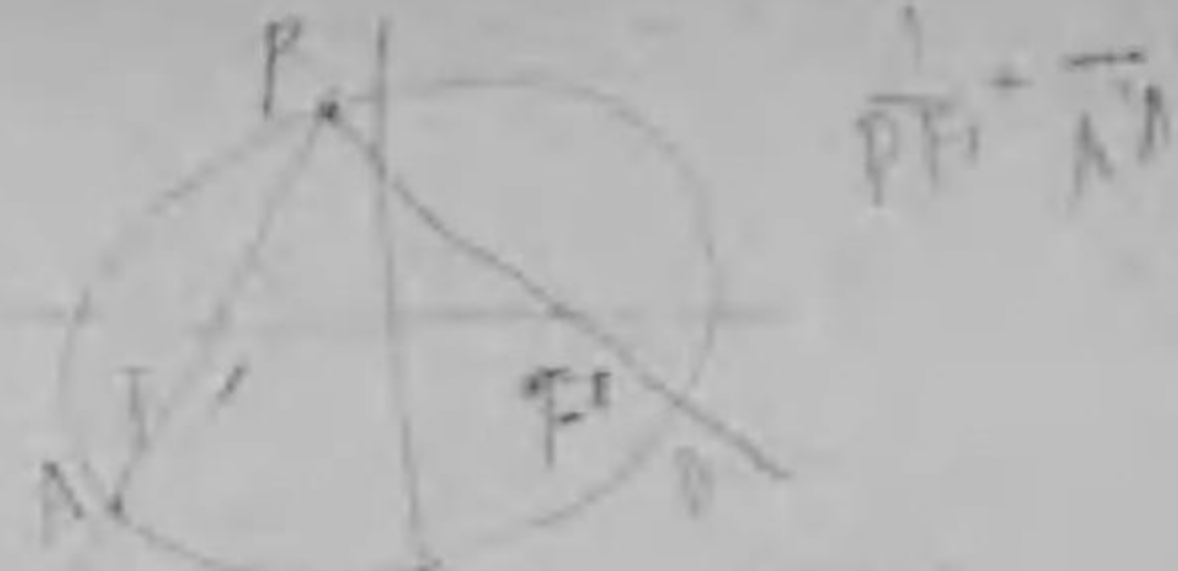
ヲ得。之ヲ相加ヘテ  $(1+m^2)$  ニテ約スルトキハ

$$x^2 + y^2 = a^2$$

ヲ得。コレ即チ求ムル軌跡ノ方程式ニシテ、補助圓ヲアラハス。

他ノ焦點  $F'(-ae, 0)$  ヲ取ルモ同ジ結果ヲ得。

(VI) 焦點  $F(ae, 0)$  ノ極線ハ



第七十九圖

$$\frac{aex}{a^2} = 1$$

即チ  $x = \frac{a}{e}$  (1)

ニシテ、即チ Fニ相應スル準線ナリ。同様ニ  $F'(-ae, 0)$  ノ極線ハ準線  $x = -\frac{a}{e}$  トナル。

今焦點ヲ過ル任意ノ弦ヲ PQ トシ、其極ヲ K トセバ、極及ビ極線ノ相反性ニヨリ、Kハ必ズ準線ノ上ニアリ、之ヲ  $(\frac{a}{e}, y_1)$  トス。然ルトキハ PQノ方程式ハ

$$\frac{x}{ae} \pm \frac{y_1 y}{b^2} = 1 \quad (2)$$

ニシテ、又直線 KFノ方程式ハ

$$\frac{y}{x - ae} = \frac{y_1}{\frac{a}{e} - ae}$$

即チ  $\frac{y}{x - ae} = \pm \frac{ae y_1}{b^2}$  (3)

トナル。(2)ト(3)トハ相互ニ垂直ナリ。即チ、焦點ヲ過ル任意ノ弦 PQノ極ヲ Kトセバ、PQトKFトハ常ニ垂直ナリ。換言スレバ、焦點ニ於テ相交ハル共軛ナル二直線(第34節ノ定義ニヨル)ハ常ニ垂直ナリ。

(VII) 橢圓又ハ双曲線ニ於テ、一ノ焦點ヲ過リ長軸又ハ交軸ニ垂直ナル弦ヲ通徑ト稱ス。ソノ曲線ノ方程

式ニ於テ,  $x = \pm ae$  ト置キ之ニ對スル  $y$  ヲ求ムルトキハ,  
通徑ノ長サノ半分ヲ得ベシ。即チ

$$e^2 \pm \frac{y^2}{b^2} = 1,$$

故ニ  $y^2 = \pm b^2(1 - e^2) = \frac{b^4}{a^2},$

$$y = \pm \frac{b^2}{a}$$

ナリ。通徑ノ半分ノ長サヲ通常  $l$  ナル文字ニテ表ハス。  
然ルトキハ

$$l = \frac{b^2}{a}$$

又ハ

$$l = \pm a(1 - e^2)$$

ニシテ, 橢圓ニ於テハ正號, 双曲線ニ於テハ負號ヲ取ルベシ。

### 56. 同焦點有心二次曲線.

$\phi_1, \phi_2$  ヲ二ツノ有心二次曲線トシ, 此二ツノ曲線ガ二ツノ焦點ヲ共有スルトキハ, 兩者ハ **同焦點有心二次曲線** ナリト稱ス。

$\phi_1, \phi_2$  ガ同焦點ナラバ從テ同一ノ主軸ヲ有スベシ。今  
ツノ共有スル二ツノ焦點ヲ通ズル主軸ヲ  $x$  軸ニ取リ, 他  
ノ主軸ヲ  $y$  軸ニ取ラバ,  $\phi_1, \phi_2$  ノ方程式ハ夫々

$$\frac{x^2}{a} + \frac{y^2}{b} - 1 = 0 \quad (1)$$

$$\frac{x^2}{a'} + \frac{y^2}{b'} - 1 = 0 \quad (2)$$

ニヨリテ表ハサルベシ。(1) 又ハ (2) ガ橢圓ナルトキハ, 長  
軸ガ  $x$  軸ト合スルニヨリ  $a > b, a' > b'$  ト考フベシ, モシ  
又双曲線ナラバ交軸ガ  $x$  軸ト合スルニヨリ  $a, a'$  ガ正ニ  
シテ,  $b, b'$  ガ負ナリ。故ニ矢張  $a > b, a' > b'$  トシテ可ナリ。

(1) ガ橢圓又ハ双曲線ノ何レヲ表ハスモノトスルモ, ソ  
ノ焦點ノ座標ハ  $(\pm\sqrt{a-b}, 0)$  ニシテ, 同様ニ (2) ノ焦點ノ座  
標ハ  $(\pm\sqrt{a'-b'}, 0)$  ナリ。故ニ同焦點ナラバ

$$a - b = a' - b'$$

ナル關係アルベシ。依テ

$$a - a' = b - b' = k$$

ト置カバ, 一般ニ (1) ト同焦點ナル有心二次曲線ノ方程式  
ハ常ニ

$$\frac{x^2}{a-k} + \frac{y^2}{b-k} - 1 = 0, \quad a > b, \quad (3)$$

ナル式ニヨリテ表ハサル、コトヲ知ルベシ, コレニ  $k$  ハ  
任意ノ常數トス。

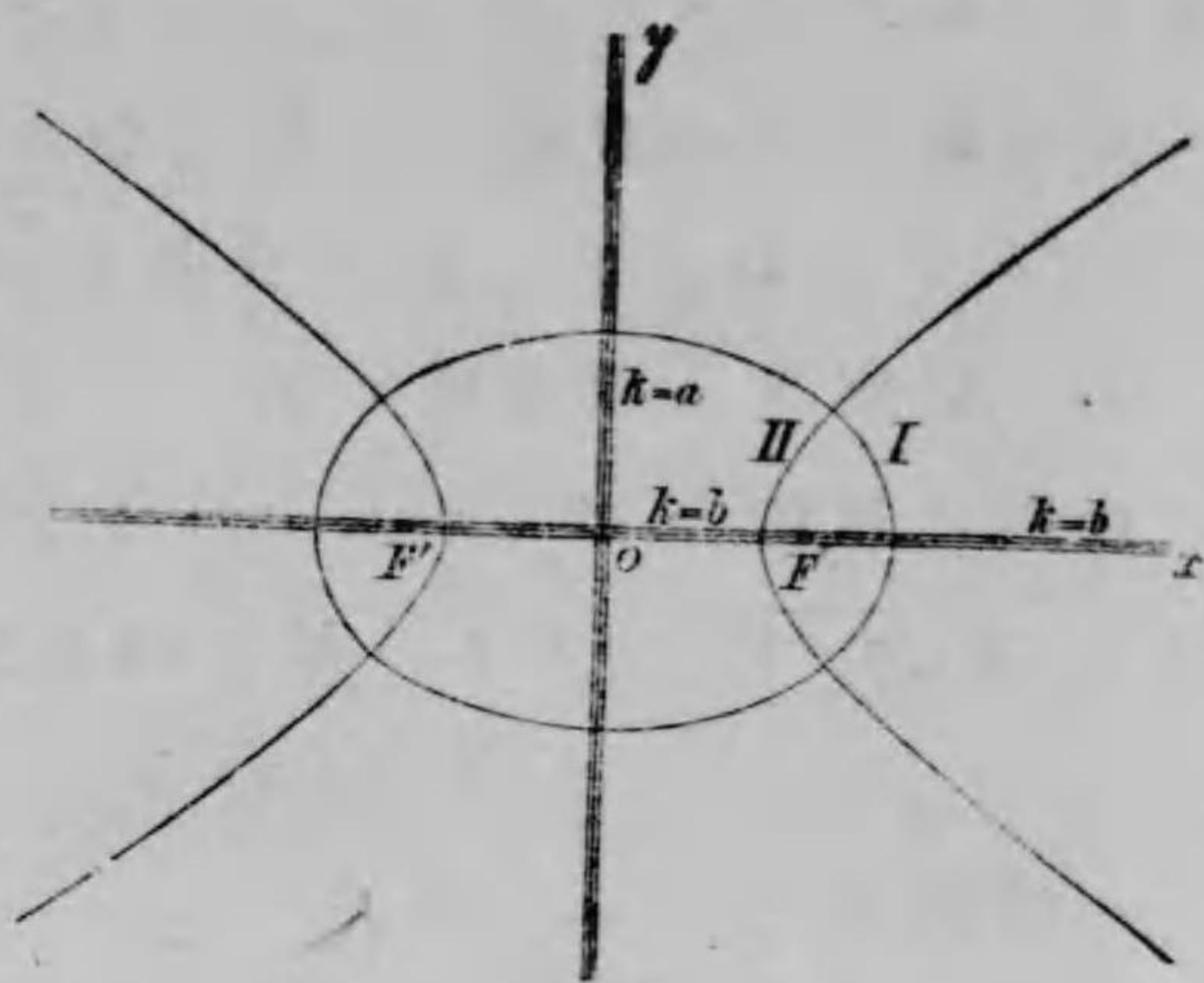
$k$  ニ種々ノ値ヲ與フルトキハ (3) ハ (1) ト同焦點ナル橢  
圓又ハ双曲線トナル。其變化ヲ説明スレバ次ノ如シ。

I.  $a > b > k$ . 此場合ニハ (3) ハ橢圓ヲ表ハス。  $k$  ガ  
 $-\infty$  ヲリ漸次ニ増大シテ  $b$  ニ近ヅクニ從ヒ, (3) ハ長軸短  
軸共ニ非常ニ大ナル橢圓ヨリ漸次ニ縮少シテ (1) ノ二ツ

ノ焦點  $F, F'$  ヲ結ビ付クル線分ニ近ヅキ限リナク扁平トナル。

II.  $a > k > b$ . 此場合ニハ(3)ハ双曲線ヲ表ハス。而シテ  $k$  ガ  $b$  ヨリ  $a$  ニ向テ變化スルニ從ヒ、双曲線ハ漸次ニ心差率ヲ増シ、始メハ  $F, F'$  ニ近ク頂點ヲ有シテ  $x$  軸ニ沿ヒテ扁平ナリシモ

第八十圖



ノガ、次第ニ頂點ヲ中心ノ方ニ近ヅケ來リ  $y$  軸ニ沿ヒテ縦ニ延ビントスル傾向ヲ有ス。

III.  $k > a > b$ . 此場合ニハ(3)ハ虚ナル橢圓トナル。 $k$  ガ丁度  $a$  又ハ  $b$  ニ等シキ時ハ(3)ハ曲線ヲ表ハスト云フヲ得ザレドモ、以上ノ研究ニヨリテ見レバ、之ヲ次ノ如ク規約スルコトノ至當ナルヲ知ルベシ。即チ、 $k$  ガ  $b$  ヨリ小ナル數ヨリ次第ニ  $b$  ニ近ヅキタル極限トシテハ、(3)ハ橢圓ノ特別ナル場合トシテ線分  $FF'$  ヲ二重ニ取リタルモノヲ表ハスト規約ス、式ニテ示セバ

$$y^2=0, \quad -\sqrt{a-b} \leq x \leq \sqrt{a-b}$$

ヲアラハスモノトス。又  $k$  ガ  $b$  ヨリ大ナル數ヨリ  $b$  ニ

近ヅキタル極限トシテハ、(3)ハ双曲線ノ特別ナル場合トシテ  $x$  軸ノ中ヨリ  $F$  ト  $F'$  ノ間ダケ除キタル残りノ部分ヲ二重ニ取リタルモノヲ表ハスト規約ス、即チ

$$y^2=0, \quad x \leq -\sqrt{a-b} \quad \text{又ハ} \quad x \geq \sqrt{a-b}$$

ナリ。又  $k$  ガ  $a$  ニ等シキトキハ、(3)ハ双曲線ノ特別ナル場合トシテ  $y$  軸ヲ二重ニ取リタルモノヲアラハスモノトス。即チ

$$x^2=0$$

ナリト規約ス。

以上述ベタル所ニヨリ、(3)ヲ變形セル

$$(b-k)x^2 + (a-k)y^2 - (a-k)(b-k) = 0, \quad a > b \quad (4)$$

ハ常ニ(1)ト同焦點ナル曲線ヲアラハスコト、ナルベシ。

今(1)ヲ與ヘラレタル曲線トシ、一點  $P(x_1, y_1)$  ヲ過リ(1)ト同焦點ナル橢圓又ハ双曲線ヲ求メンニハ、 $k$  ノ値ヲ

$$(b-k)x_1^2 + (a-k)y_1^2 - (a-k)(b-k) = 0 \quad (5)$$

ナル様ニ決定セザル可ラズ。(5)ハ  $k$  ニ關シテ二次方程式ナレバ、 $k$  ノ値ハ二ツアルベシ。而シテ  $x_1, y_1$  ガ何レモ零ニアラザルトキハ、此二根ハ共ニ實ニシテ、一ハ  $b$  ヨリ小ニシテ、一ハ  $a$  ト  $b$  トノ間ニアルモノナリ。何トナレバ(5)ノ左邊ノ式ニ於テ、 $k$  ニ順次、 $-∞, b, a$  ナル値ヲ入レテ見ルニ、此式ノ値ハ夫々負、正、負トナル、故ニ方程式(5)ノ根ハ  $-∞$  ト  $b$  ノ間ニ一ツ、 $b$  ト  $a$  ノ間ニ一ツアルベキ

ナリ。

故ニ主軸上ニアラザル與ヘラレタル一點ヲ過リ、與ヘラレタル橢圓又ハ双曲線ト同焦點ナル有心二次曲線ハ二ツアリ、一ハ橢圓ニシテ、一ハ双曲線ナリ。\*

一點Pヲ過ル二ツノ同焦點有心二次曲線ガ直交スルモノナルコトハ前節(IV)ノ中ニ證明セルガ、此事ハ更ニ又次ノ如クニモ證明セラル。

$P(x_1, y_1)$ ヲ通ズル二ツノ同焦點有心二次曲線ヲ(1)及ビ(3)トス。然ルトキハ、Pハ兩曲線ノ上ニアルヲ以テ、

$$\frac{x_1^2}{a} + \frac{y_1^2}{b} - 1 = 0$$

$$\frac{x_1^2}{a-k} + \frac{y_1^2}{b-k} - 1 = 0$$

ナルベシ。邊々相減ジ、 $k$ ニテ約スルトキハ

$$\frac{x_1^2}{a(a-k)} + \frac{y_1^2}{b(b-k)} = 0$$

ヲ得。コレ即チPニ於ケル(1)及ビ(3)ノ切線

$$\frac{x_1x}{a} + \frac{y_1y}{b} - 1 = 0$$

及ビ

$$\frac{x_1x}{a-k} + \frac{y_1y}{b-k} - 1 = 0$$

ガ相互ニ垂直ナルタメノ條件ニ他ナラズ。

\* $x_1, y_1$ ノ中零ナルモノアル場合ハ中川解析幾何484頁2142ヲ見ヨ。

## 57. 漸近線ヲ座標軸トセル双曲線ノ方程式。

主軸ニ關シ、双曲線ノ方程式ヲ

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} - 1 = 0 \quad (1)$$

ナリトセバ、ソノ漸近線  $X'X, Y'Y$  ガ  $x$  軸トナス角ハ夫々  $-\theta$  及ビ  $\theta$  ニシテ、 $\theta$  ハ  $0^\circ$  ト  $90^\circ$  トノ間ニアリ、且ソノ大サハ

$$\tan\theta = \frac{b}{a} \quad (2)$$

ニヨリテ定マル。

今  $x$  軸ト  $-\theta$  ノ角ヲナス漸近線ヲ新ラシキ  $X$  軸ニ取り、 $\theta$  ノ角ヲナス漸近線ヲ新ラシキ  $Y$  軸ニ取ラバ、舊軸ヨリ新軸ニ移ル變換式ハ第15節ニヨリ

$$x = X \sin(90^\circ + \theta) + Y \sin(90^\circ - \theta)$$

第八十一圖

$$= (X + Y) \cos\theta$$

$$y = X \sin(-\theta) + Y \sin\theta$$

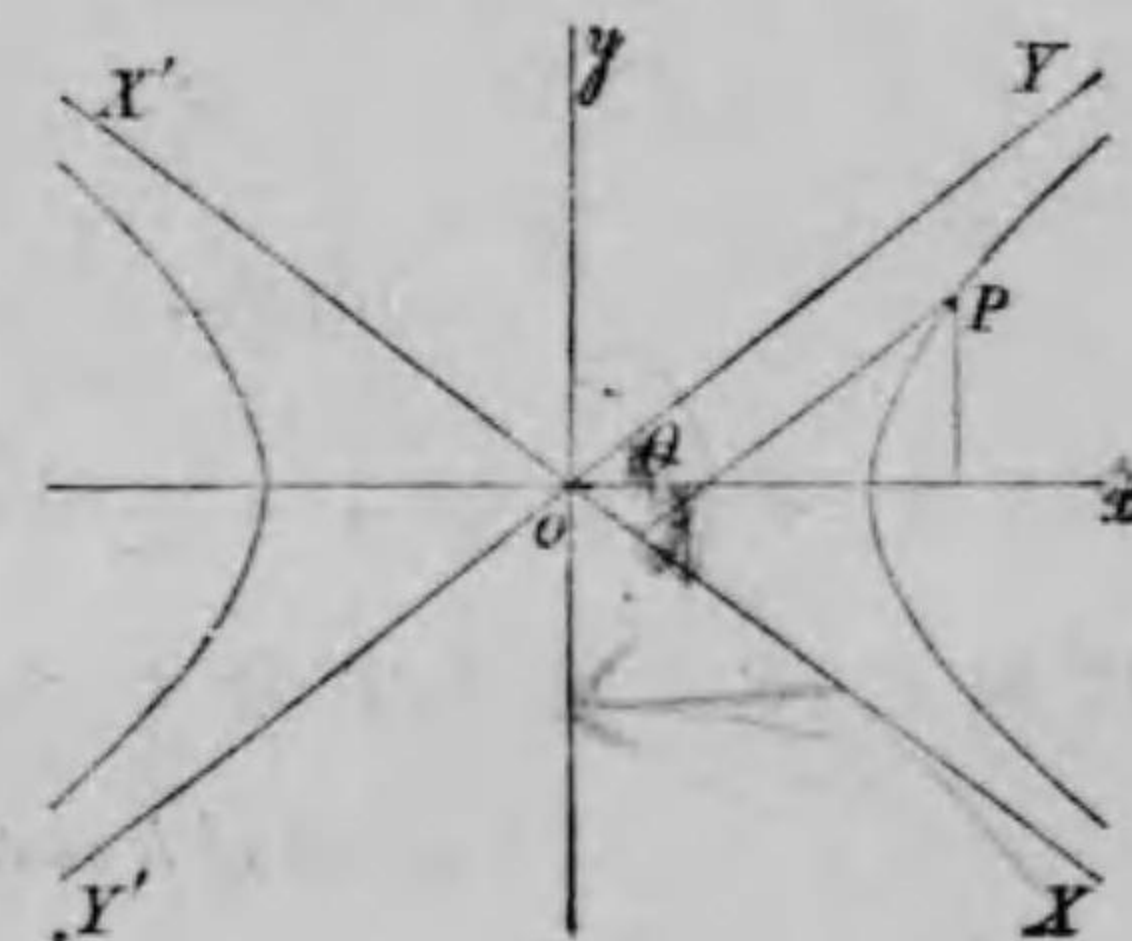
$$= (Y - X) \sin\theta$$

ナリ。然ルニ(2)ニヨリ

$$\sin\theta = \frac{b}{\sqrt{a^2 + b^2}}, \quad \cos\theta = \frac{a}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

ナルヲ以テ、上ノ變換式ハ

$$x = \frac{(Y + X)a}{\sqrt{a^2 + b^2}}, \quad y = \frac{(Y - X)b}{\sqrt{a^2 + b^2}} \quad (3)$$



トナル。之ヲ(1)ニ入ルルトキハ、

$$XY = \frac{a^2 + b^2}{4} \quad (4)$$

ヲ得。コレ即チ新軸ニ關スル双曲線ノ方程式ナリ。

(1)ト共軛ナル双曲線ハ

$$\frac{y^2}{b^2} - \frac{x^2}{a^2} - 1 = 0$$

ナルヲ以テ、之ニ(3)ヲ代入スルトキハ

$$XY = -\frac{a^2 + b^2}{4}$$

ヲ得ベシ。

サレバ一般ニ或ル座標軸ニ關シテ、

$$xy = k, \quad k \geq 0 \quad (5)$$

ナル方程式ノアラハス曲線ハ常ニ双曲線ニシテ、兩軸ハソノ漸近線ナリ。而シテ  $xy = k$  ト  $xy = -k$  トガアラハス双曲線ハ相互ニ共軛ナリ。此  $k$  ノ値ヨリ、 $a$  ト  $b$  トヲ求メシニハ、 $k > 0$  ナラバ

$$\tan \theta = \frac{b}{a}, \quad k = \frac{a^2 + b^2}{4}$$

ナル二ツノ關係ヨリ之ヲ得ベシ、但シ  $\theta$  ハ漸近線即チ座標軸ノ間ノ角ノ半分ナリ。之ヲ解クトキハ

$$a = 2\sqrt{k} \cos \theta, \quad b = 2\sqrt{k} \sin \theta.$$

モシ  $k < 0$  ナラバ、交軸ノ半分ハ  $2\sqrt{-k} \sin \theta$  ニシテ、共軛軸ノ半分ハ  $2\sqrt{-k} \cos \theta$  ナルベシ。

二ツノ漸近線ヲ座標軸トスルトキ、双曲線ノ方程式ガ(5)ノ形トナル事ハマタ次ノ如クニモ考ヘラル。

一般ノ二次式

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (6)$$

ニ於テ、 $x=0$  ト置キテ

$$by^2 + 2fy + c = 0$$

ヲ得。之ヲ解カバ(6)ノアラハス曲線ガ  $y$  軸ヲ切ル點ノ縦線ヲ得ベシ。故ニモシ  $y$  軸ガ漸近線ナラバ、此方程式ノ二根ハ共ニ無限大ナラザル可ラズ。故ニ

$$b=0, \quad f=0$$

ナリ。同様ニ  $x$  軸ガ漸近線ナラバ、

$$a=0, \quad g=0$$

トナル。故ニ兩漸近線ヲ軸トセルトキノ双曲線ノ方程式ハ

$$2hxy + c = 0$$

即チ(5)ノ形ヲ有セザル可ラズ。

【例】1. 一ノ直線ガ双曲線ヲ截ル點ヲ  $R, R'$ 、ソノ漸近線ヲ截ル點ヲ  $Q, Q'$  トスルトキハ、

$$RQ = R'Q'$$

ナルコトヲ證明セヨ。

漸近線ヲ座標軸ニ取ラバ、双曲線ハ

$$xy = k$$

(1)

ニテ表ハサル。又直線ヲ

$y=mx+b$  (2)  
トスルナラバ、(1)ト(2)ト  
ノ交點ノ横線  $OM, OM'$  ノ  
大サハ

$$x(mx+b)=k$$

即チ

$$mx^2+bx-k=0$$

ノ二根ナリ。故ニ

$$OM+OM'=-\frac{b}{m}$$

然ルニ(2)ニ於テ、 $y=0$ ト  
置クトキハ

$$x=OQ=-\frac{b}{m}$$

ヲ得。故ニ

$$OQ=OM+OM'$$

從テ

$$OM'=MQ$$

ナリ。故ニ  $RQ$  ト  $R'Q'$  トハ相等シ。

今特別ノ場合トシテ、 $R$  ト  $R'$  トハ相合シ、直線ガ切線トナリタル位  
置ヲ考フレバ、次ノ定理ヲ得ベシ。

双曲線上ノ一點  $P$  ニ於テ切線ヲ引クトキハ、 $P$  ハツノ切線ノ漸近線  
ノ間ニ挟マレタル部分ノ中點ナリ。

【例】2. 双曲線  $xy=k$  ノ上ニ二點  $P(x_1, y_1), Q(x_2, y_2)$  ヲ取リ、

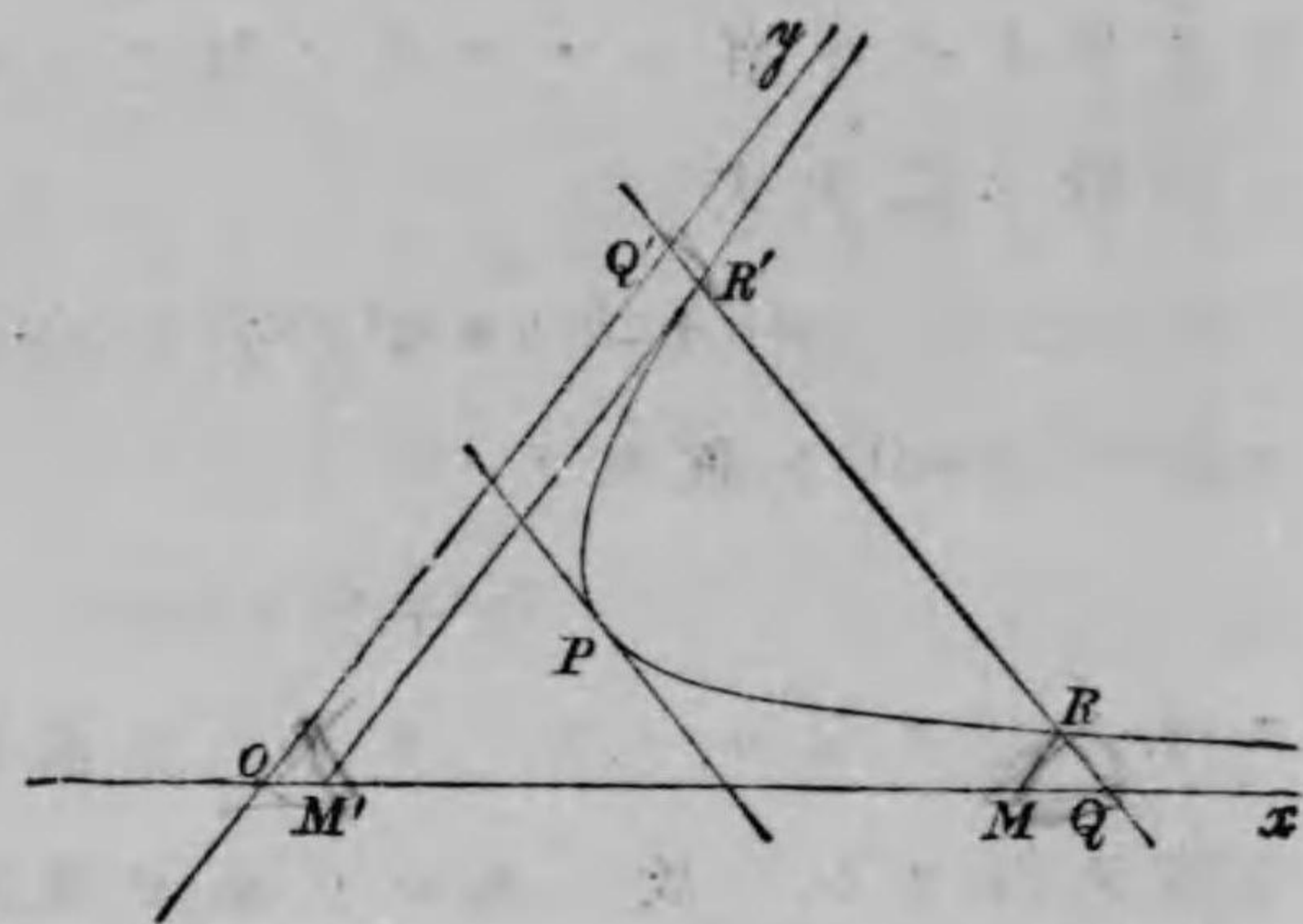
$$(x-x_1)(y-y_2)=xy-k$$

ナル方程式ヲ考フルニ、 $xy$  ノ項ハ兩邊ニテ消去セラレ、ガ故  
ニ一ノ直線ヲアラハスベク、而シテ  $x$  及ビ  $y$  ニソレソレ  $x_1, y_1$  又ハ  $x_2, y_2$   
ヲ入ルレバ何レモ此式ヲ満足スルガ故ニ此式ハ即チ直線  $PQ$  ノ方程  
式ナラザル可ラズ。コヽニ於テ  $y_2=y_1$  ト置キ之ヲ簡單ニスルトキハ

$$x_1y+xy_1=2k$$

トナル。コレ即チ  $P$  ニ於ケル切線ノ方程式ナリ。

第八十二圖



此結果ハマタ第27節或ハ第47節ノ方法ニ倣ヒテモ誘導スルコトヲ  
得ベシ。

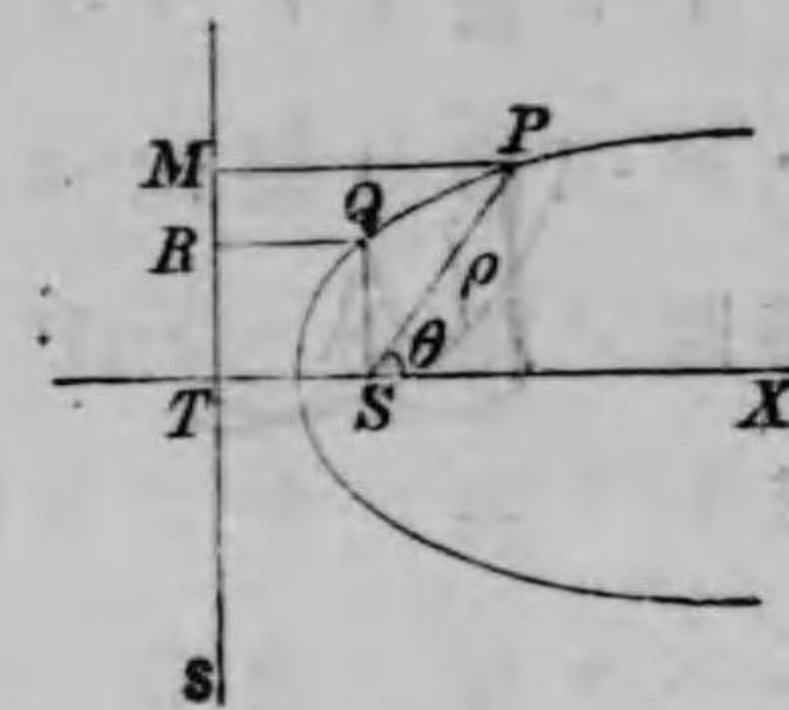
### 58. 極方程式.

橢圓及ビ双曲線ノ中心ヲ極トスルトキノ極方程式ハ  
本章ノ始メニ於テ之ヲ作リタルガ、コヽニハ更ニ焦點ヲ  
極トスルトキノ極方程式ヲ求メント欲ス。

便宜ノタメニ、二ツノ焦點ノ中、通

第八十三圖

常ノ軸ニ關シテツノ横線ノ正ナル  
モノヲ右ノ焦點ト名ヅケ、横線ノ負  
ナルモノヲ左ノ焦點ト名ヅクベシ。  
而シテ今  $S$  ヲ橢圓ノ場合ニハ左ノ  
焦點トシ、双曲線ノ場合ニハ右ノ焦  
點トシ、 $s$  ヲ之ニ相應スル準線トス。



$S$  ヲリ  $s$  ニ垂線  $ST$  ヲ引キ、直線  $TS$  ヲ原線トシ、曲線上ノ  
一點  $P$  ノ座標ヲ  $(\rho, \theta)$  トス。サテ  $P$  ヲリ  $s$  ニ下セル垂線  
ヲ  $PM$  トスルトキハ

$$\frac{PS}{PM} = e$$

ナルヲ以テ、

$$\rho = e(\overline{TS} + \rho \cos \theta)$$

即チ

$$\rho = \frac{e \cdot \overline{TS}}{1 - e \cos \theta}$$

ナリ. Sヨリ TS = 垂線ヲ立テ, 曲線ト交ハル點ヲQトシ, Qヨリ R = 垂線 QRヲ下サバ, 上ノ式ヨリ

$$QS = e \cdot \overline{QR} = e \cdot \overline{TS}$$

ナリ. 故ニ  $e \cdot \overline{TS}$  ハ第55節 VII)ニ述ベタル通徑ノ半分ニシテ,  $l$ ナル文字ニテ表ハサルモノナリ. 故ニ

$$r = \frac{l}{1 - e \cos \theta} \quad (1)$$

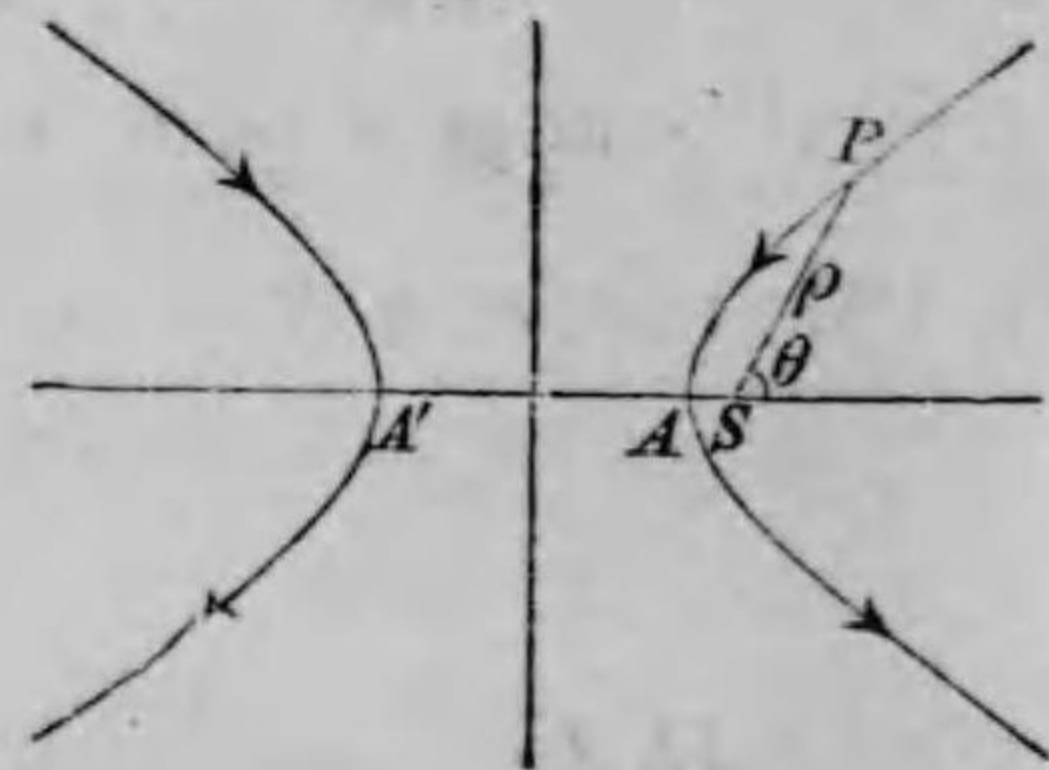
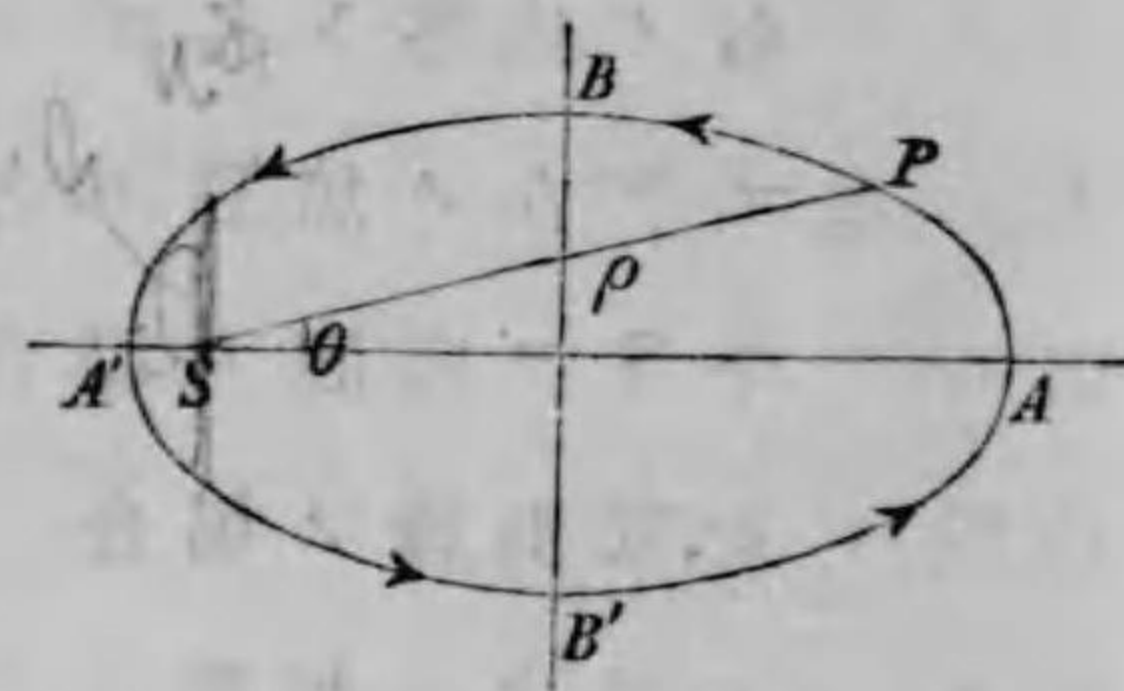
ヲ得. 之ヲ求ムル極方程式トス.

(1)ニ於テ  $\theta$ ヲ  $0^\circ$ ヨリ  $360^\circ$

マデ次第ニ變化セシムルニバ, 橢圓ノ場合ニハ, PハAヨリ發シテ圖ニ矢ノ方向ヲ以テ示スガ如ク曲線ヲ一周シテAニ戻ルベク, 双曲線ニ於テハ, A'ヨリ發シテ矢ノ方向ニ從ヒ左下ノ無究遠ニ去リ, 更ニ右上ノ無究遠ニアラハレテ右ノ半分ノ部分ヲ畫キテ右下ノ無究遠ニ去リ, 最後ニ左上ノ無究遠ヨリアラハレテA'ニ至リ, コノ一周ヲ終ル.

モシ橢圓ニ於テ右ノ焦點ヲSトシ, STヲ原線ノ正ノ方向トシテ上ノ如ク考フレバ, 極方程式トシテ

第八十四圖



$$r = \frac{l}{1 + e \cos \theta}$$

ヲ得ベク, 双曲線ニ於テ左ノ焦點ヲSトスルトキハ

$$r = \frac{l}{1 - e \cos \theta}$$

ヲ得ベシ.

問題

1. 一定ノ長サヲ有スル線分 ABノ兩端ガ, 直角ニ相交レルニツノ直線ノ上ニ夫々アルトキ, ABヲ與ヘラレタル比ニ分ツ點ノ軌跡如何.

2. 二定點ヲ通ル數多ノ圓ニ引キタル互ニ平行ナル切線ノ切點ノ軌跡如何.

3. 橢圓ノ長軸ノ兩端ヲA, A'トシ, 橢圓上ニアル任意ノ一點ヲPトス. A及ビA'ヲ通ジ夫々AP及ビA'Pニ垂直ナル直線ノ交點ノ軌跡ヲ求ム.

4. 一定圓ニ於テ, 一定直線ニ平行ナル弦ヲPQトス. PQ上ニ一點Tヲ取り,  $\overline{PT}^2 + \overline{QT}^2$ ヲ一定量ナラシムルトキ, Tノ軌跡如何.

5. 三角形ABCノ底邊BCノ大サ及ビ位置ガ與ヘラレ, 且

$$\angle B = 2\angle C$$

ナルトキ, 頂點Aノ軌跡如何.

コノ曲線ヲ用ヒテ一定角ヲ三等分スル方法如何.

6. PQ ハ 楕圓ノ長軸 AA' = 垂直ナル弦トス. PA ト QA' トノ交點ノ軌跡ヲ求ム.

7. 直線  $y=mx+n$  ガ 曲線

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ノ法線ナルタメノ條件ヲ求メ, 依テ  $x$  軸ト與ヘラレタル角ヲナス法線ノ方程式ヲ作レ.

8. AB ハ 楕圓ノ一ノ直徑ナリ. 楕圓上ノ一點 P ニ於ケル切線ガ, A 及ビ B ニ於ケル切線ト交ハル點ヲ C 及ビ D トス, AC, BD ハ P ノ位置ニ關ハラズ一定ナルコトヲ證明セヨ.

9. 一雙ノ共軛直徑ヲ座標軸ニ取リタルトキニツノ直徑ガ共軛ナル爲メノ條件如何.

又前問 8 ニ於テ中心ヲ O トセバ, OC ト OD トハ共軛ナルコトヲ證明セヨ.

10. 楕圓ニ於テ相互ニ垂直ナルニツノ半徑ヲ OP, OQ トスルトキハ,

$$\frac{1}{OP^2} + \frac{1}{OQ^2}$$

ハ一定ナルコトヲ示セ.

11. 楕圓ニ於テ一定點ヲ通ズル弦ノ中點ノ軌跡ハ, 之ト同ジ心差率ヲ有スル他ノ楕圓ナルコトヲ證明セヨ.

12. 楕圓上ノ二點 P, Q ノ心差角ヲ夫々  $\theta_1, \theta_2$  トセバ, 直線 PQ ハ心差角ガ  $\frac{\theta_1 + \theta_2}{2}$  ナル點ニ於ケル切線ニ平行ナルコトヲ證明セヨ.

13.\* 楕圓ヲソノ短軸ニヨリテ半分ニ分ツトキ, ソノ一ツニ内切スル圓ノ半徑ヲ求ム.

14. 双曲線上ノ一點ニ於ケル切線ニ中心ヨリ下セル垂線ノ足ノ軌跡ヲ求ム.

15. 楕圓上ノ一點 P ヲ足トスル法線ガ長軸ト交ハル點ヲ Q トス. PQ ノ中點ノ軌跡ハ一ノ楕圓ニシテ, モシ  $e$  及ビ  $e_1$  ガ此等ノ楕圓ノ心差率ナルトキハ

$$1 - e^2 = (1 + e^2)(1 - e_1^2)$$

ナルコトヲ證明セヨ. ))

16. 楕圓上ノ一點 P ニ於ケル切線ニ中心ヨリ下セル垂線ノ長サト, P ヲ足トスル法線ノ主軸ノ間ニ挟マレタル部分ノ長サトノ積ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

17. 楕圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ノ短軸ヲ直徑トスル圓 O ニ, 楕圓上ノ一點ヨリ切線ヲ引キ, ソノニツノ切點ヲ結ビ付クル直線ガ兩軸ト交ハル點ヲ P 及ビ Q トスルトキハ,

$$\frac{b^2}{OP^2} + \frac{a^2}{OQ^2} = \frac{a^2}{b^2}$$

ナルコトヲ證明セヨ.

18. 楕圓  $\frac{x^2}{a_1^2} + \frac{y^2}{b_1^2} = 1$  上ノ任意ノ一點ニ於ケル切線



ガ他ノ楕圓  $\frac{x^2}{a_2^2} + \frac{y^2}{b_2^2} = 1$  ト交ハル點ヲ P 及ビ Q トス。  
P ト Q トニ於テ後ノ楕圓ニ引キタル切線ノ交點ノ軌跡ヲ求ム。

19. AA' ヲ楕圓ノ長軸トス。楕圓上ノ任意ノ一點 P ニ於ケル切線ガ AA' ト交ル點ヲ T, T ヲ通シ AA' ニ垂直ナル直線ト, PA, PA' トノ交點ヲ夫々 M, N トス, MT = TN ナルコトヲ證明セヨ。

20. 直線  $y = mx + n$  ガ楕圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ト交ル點ヲ P, Q トスルトキハ

$$\overline{PQ} = \frac{2ab\sqrt{(1+m^2)(a^2m^2+b^2-n^2)}}{a^2m^2+b^2}$$

ナルコトヲ證明セヨ。

21. 楕圓ノ長軸ノ一端ヲ A トシ, A ニ於ケル切線ガ一雙ノ共軛ナル直徑ト交ル點ヲ C 及ビ D トセバ,  $4\overline{CA} \cdot \overline{AD}$  ハ短軸ノ自乗ニ等シキコトヲ證明セヨ。

22. 楕圓又ハ双曲線ニ於テ, 通徑ノ一端ニ於ケル切線ノ方程式ヲ作り, 依テ長軸又ハ交軸ノ長サガ一定ナル一群ノ楕圓又ハ双曲線ニ於テハ, コレラノ通徑ノ端ニ於ケル切線ハ必ズ或ル定點ヲ過ルコトヲ示セ。

23. PQ ハ O ヲ中心トスル楕圓ノ弦ナリ。OP ト OQ トガ共軛ナルトキ, PQ ノ中點ノ軌跡ヲ求ム。

24.\* 楕圓上ノ一點 P ヲリ, 長軸ト等シキ角ヲ作ルニツ

ノ弦 PQ, PQ' ヲ引カバ, 直線 QQ' ハ短軸ニ對シテ P ト對稱ナル點ニ於ケル切線ニ平行ナルコトヲ證明セヨ。

25. 楕圓ノ焦點ノ一ツヲ通り任意ノ切線ニ垂直ニ引ケル直線ト, 中心及ビ切點ヲ結ブ直線トノ交點ノ軌跡如何。

26. 一點  $(x_1, y_1)$  ヲリ曲線  $\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ切線ヲ引キ, ソノ二ツノ切點ト中心トヲ結ビ付タルトキハ, ソノ二ツノ直線ノ方程式ハ

$$\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = \left( \frac{x_1x}{a^2} \pm \frac{y_1y}{b^2} \right)^2$$

ナルコトヲ示セ。

27. 一點 P ヲリ中心ヲ O トスル楕圓ニ切線ヲ引キ, ソノ切點ヲ Q, R トス。OQ 及ビ OR ガ常ニ互ニ垂直ナル如キ P 點ノ軌跡如何。

28. 一點ノ楕圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ關スル極線ガ常ニソノ楕圓ノ法線ナルトキ, ソノ點ノ軌跡ハ

$$\frac{a^6}{x^2} + \frac{b^6}{y^2} = (a^2 - b^2)^2$$

ナルコトヲ證明セヨ。

29. 一ノ楕圓ニ於テ共軛直徑ノ間ノ角ガ  $60^\circ$  ナルトキニ, 兩直徑ノ長サガ丁度相等シトイフ。コノ楕圓ノ心差率如何。

30. 與ヘラレタル直線上ノ任意ノ一點 P ヲリ, 二ツノ

橢圓

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad \frac{x^2}{a_1^2} + \frac{y^2}{b_1^2} = 1$$

ニ夫々切線 PR, PR<sub>1</sub>, PQ, PQ<sub>1</sub>, ヲ引クトキ, 切點ヲ結ビ付クル直線 RB<sub>1</sub> 及ビ QQ<sub>1</sub> ノ交點ノ軌跡ヲ求ム.

31. 双曲線上ノ一點 P ニ於ケル切線ガ交軸ト交ハル點ヲ S トシ, P ト中心トヲ通ズル直線ガ頂點 A ニ於ケル切線ト交ハル點ヲ T トス. ST ハ PA ニ平行ナルコトヲ證明セヨ.

32. 双曲線ノ中心ヲ O トシ, P 及ビ Q ヲ曲線上ノ二點トシ, P ト Q トニ於ケル切線ガ OQ, OP ト交ハル點ヲ夫々 P<sub>1</sub>, Q<sub>1</sub> トス. 三角形 OPP<sub>1</sub> ト OQQ<sub>1</sub> ハ相等シキ面積ヲ有スルコトヲ證明セヨ.

33. 双曲線上ノ一點 P ニ於ケル切線ガ二ツノ頂點ニ於ケル切線ト交ハル點ヲ S, T トス. ST ヲ直径トスル圓ハ兩焦點ヲ通ズルコトヲ證明セヨ.

34. φ<sub>1</sub>, φ<sub>2</sub> ハ共軛ナル二ツノ双曲線ナリ. 一對ノ共軛ナル直径ガ φ<sub>1</sub> 及ビ φ<sub>2</sub> ト交ハル點ヲ P, Q トセバ, P, Q ニ於テ夫々 φ<sub>1</sub>, φ<sub>2</sub> ニ引ケル切線ハ漸近線ノ上ニ於テ交ハルコトヲ證明セヨ.

35. 双曲線上ノ一點ニ於ケル切線ト二ツノ漸近線トガ作ル三角形ノ面積ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

36. 双曲線上ノ二點 P, Q ニ於ケル切線 P<sub>1</sub>PP<sub>2</sub> 及ビ

Q<sub>1</sub>QQ<sub>2</sub> ト二ツノ漸近線トノ交點ヲ P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, Q<sub>1</sub>, Q<sub>2</sub> トス. 直線 P<sub>1</sub>Q<sub>2</sub> ハ P<sub>2</sub>Q<sub>1</sub> ニ平行ナルコトヲ證明セヨ.

37. C ニ於テ相交ハル二ツノ定直線 CP<sub>1</sub>P<sub>2</sub> 及ビ CQ<sub>1</sub>Q<sub>2</sub> ト, 或ルーツノ圓トノ交點ヲ P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, Q<sub>1</sub>, Q<sub>2</sub> トス. 弦 P<sub>1</sub>P<sub>2</sub> 及ビ Q<sub>1</sub>Q<sub>2</sub> ガ夫々與ヘラレタル長サニ等シキトキ, 此圓ノ中心ノ軌跡ヲ求ム.

38. 橢圓ノ一雙ノ共軛ナル直径ヲ漸近線トスル, 相互ニ共軛ナル双曲線ヲ φ<sub>1</sub>, φ<sub>2</sub> トス. モシ φ<sub>1</sub> ガ此橢圓ニ切スルトキハ, φ<sub>2</sub> モ亦コレニ切スルコトヲ證明セヨ.

39. 等邊双曲線上ノ任意ノ一點 P ニ於ケル切線ニ, 中心 O ヨリ下セル垂線ノ足ヲ T トシ, コノ垂線ガ曲線ト交ハル點ヲ S トス. OT, OS ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

40. 双曲線上ノ一點ニ於ケル法線ガ交軸及ビ共軛軸ト交ハル點ヲ P 及ビ Q トス. P, Q ニ於テ夫々ソノ軸ニ垂直ニ引ケル直線ノ交點ノ軌跡如何.

41. 橢圓ノ軸ノ上ニアル一定點ヲ通ル任意ノ直線ヲ g トス. g ニ共軛ニシテ且ツ垂直ナル直線ガ g ト交ハル點ノ軌跡如何.

42. 等邊双曲線上ノ一點 P ニ於ケル法線ガ兩軸ト交ハル點ヲ K, L トス, KL ノ中點ノ軌跡ヲ求ム.

43. 等邊双曲線上ニアル一點 P ヲ足トスル法線ガ再ビ曲線ト交ル點ヲ Q トシ, 曲線ノ中心ヲ O トスルトキハ

$$3\overline{OP}^2 + \overline{OQ}^2 = \overline{PQ}^2$$

ナルコトヲ證明セヨ.

44. 等邊双曲線上ノ一點 P ヲ通り相互ニ垂直ナル直線ガ更ニ曲線ト交ハル點ヲ Q, R トス. QR ハ P ニ於ケル法線ニ平行ナルコトヲ證明セヨ.

45. 橢圓ノ一ノ焦點ヲ F トシ, 曲線上ノ任意ノ一點ヲ P トセバ, PF ヲ直徑トシテ畫キタル圓ハ橢圓ノ補助圓ニ切スルコトヲ證明セヨ.

46. 橢圓ノ共軛ナル二ツノ直徑ト一ツノ準線トニヨリテ作ラレタル三角形ノ垂心ハ定點ナルコトヲ證明セヨ.

47. 一定點 P ヲ通り互ニ垂直ナル任意ノ二直線ガ一定ノ橢圓又ハ双曲線ニ關シ常ニ共軛ナルトキハ, P ハ焦點ノ一ツナルコトヲ證明セヨ. (55節 VIノ逆ナリ).

48. 橢圓ノ一ノ焦點ヲ過ギル弦ヲ PQ, コレニ平行ナル直徑ヲ CD トシ, 長軸ヲ AA' トスルトキハ,

$$PQ : CD = CD : AA' \quad \text{ナルコトヲ證明セヨ.}$$

49. 橢圓ノ一ノ焦點ヲ通シ, 相互ニ垂直ナル二ツノ弦ノ長サヲ  $p_1, p_2$  トスルトキハ,  $\frac{1}{p_1} + \frac{1}{p_2}$  ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

50. P, Q ハ橢圓ノ上ニアル二點ニシテ, 直線 PQ ト, 焦

點 F ニ對スル準線トノ交點ヲ R トス. 直線 FR ハ三角形 PQF ノ F ニ於ケル外角ヲ二等分スルコトヲ證明セヨ.

51. 橢圓ノ一ノ焦點 F ヲ通ズル弦ヲ PP<sub>1</sub> トシ, 此弦ノ上ニ一點 Q ヲトリ,  $FQ^2 = PF \cdot FP_1$  ナラシメバ, Q ノ軌跡ハ與ヘラレタル橢圓ト同ジ心差率ヲ有スル橢圓ナルコトヲ證明セヨ.

52. 任意ノ一點 P ト橢圓ノ一ノ焦點 F トヲ結ビ, PF ヲ直徑トシテ畫キタル圓ガ橢圓ノ補助圓ト交ハル點ヲ Q, R トスルトキハ, PQ, PR ハ橢圓ノ切線ナルコトヲ證明セヨ.

53. 双曲線上ノ一點ニ於ケル切線, 法線及ビ共軛軸ニヨリテ作ラレタル三角形ノ外接圓ハ焦點ヲ通ズルコトヲ證明セヨ.

54. 双曲線上ノ一點 P ニ於ケル切線ガ二ツノ漸近線ト交ハル點ヲ P, Q トシ, 焦點ノ一ヲ F トスレバ, 角 PFQ ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

55.  $\phi_1, \phi_2$  ハ同焦點橢圓ナリ. モシ  $\theta_1, \theta_2$  ヲ心差角トスル  $\phi_1$  上ノ二點ヲ P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub> トシ, 又  $\phi_2$  上ノ二點ヲ Q<sub>1</sub>, Q<sub>2</sub> トスルトキハ,

$$P_1Q_2 = P_2Q_1$$

ナルコトヲ證明セヨ.

56.  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  と同焦点ナルスベテノ二次曲線ニ對シ、一ノ與ヘラレタル直線  $lx + my = 1$  ノ極ノ軌跡如何.

57. 數多ノ同焦點橢圓ノ平行ナル切線ノ切點ハ一ノ双曲線ノ上ニアルコトヲ證明セヨ.

58.  $\varphi_1, \varphi_2$  ハ同焦點橢圓ナリ、 $\varphi_1, \varphi_2$  ノ切線ガ互ニ垂直ナルトキソノ交點ノ軌跡如何.

59. 數多ノ同焦點橢圓ノ各ノ上ニ、與ヘラレタル一定ノ心差角ヲ有スル點ヲ作ラバ、コレラノ點ハ又橢圓ト同焦點ナル一ノ双曲線上ニアルコトヲ證明セヨ.

60. 一ノ橢圓ノ圖アリ. 定規ト兩脚規ノミヲ用ヒテ、ソノ中心ヲ見出セ.

61. 双曲線ニツイテ前問題ヲ考究セヨ.

## 第八章

### 拋物線

#### 59. 拋物線ノ形狀.

直交軸ニ關シ、拋物線ノ方程式ノ標準形ヲ

$$y^2 = 4dx \quad (1)$$

トス.  $d$   $\neq 0$  ナルヲ主通徑ト稱ス. 以下特ニ斷リナキトキハ  $d$  ハ常ニ正ト定ム. 然ルトキハ(1)ニヨリテ

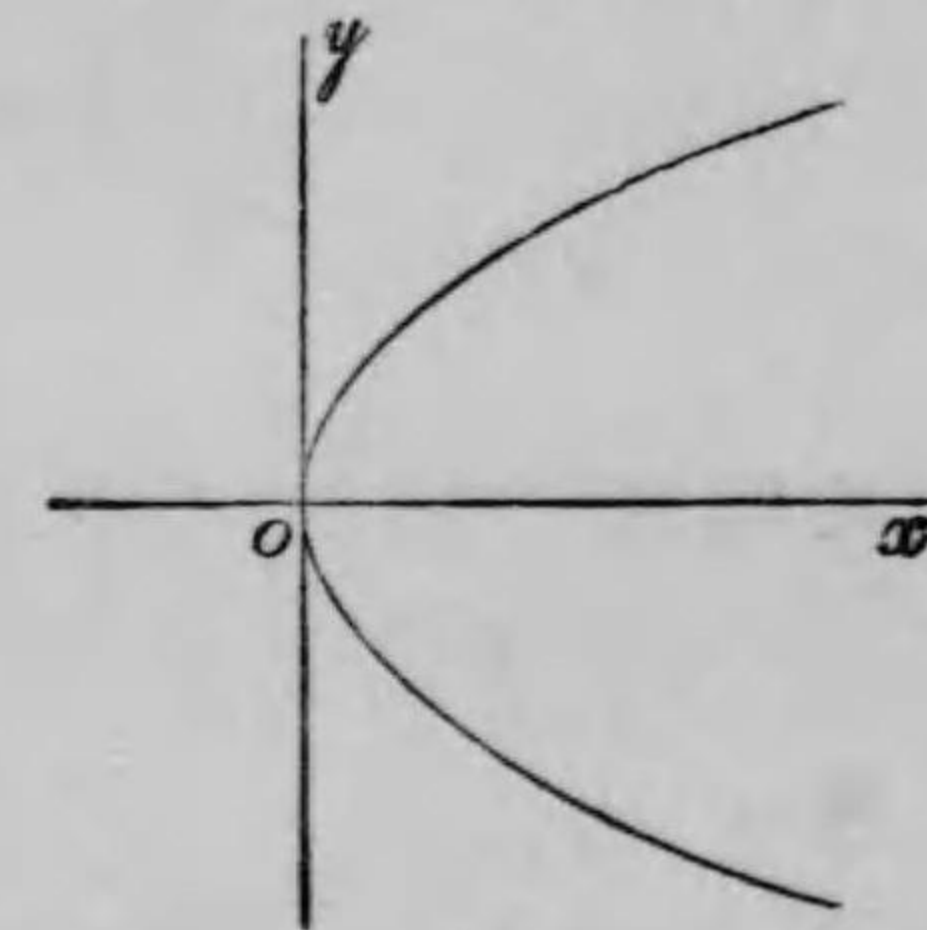
$$y = \pm 2\sqrt{dx}$$

ナルヲ以テ、 $x$  ノ正ノ値ニ對シテハ、 $y$  ハ實ニシテ絶對値ガ相等シク符號ノミ相反スル二ツノ値ヲ取ル. 故ニ曲線ハ  $x$  軸ニツイテ對稱ニシテ、又  $x$  ガ増スニ從ヒ  $y$  モ亦從テ増ス. 即チ第八十五圖ニ示

第八十五圖

スガ如キ形狀ヲ有スベシ. モシ  $d$  ガ負ナラバ、前ニ考ヘタル曲線ヲ  $y$  軸ニツイテ對稱ノ位置ニ移シタルモノトナル.

拋物線ニ於テハ心差角ト稱スベキモノ無ケレドモ、モシーノ媒



介變數ニヨリテ  $x$  及  $y$  ヲ表ハサント欲セバ

$$x = \frac{u^2}{4d}, \quad y = u$$

又ハ  $x = dt^2, \quad y = 2dt$

或ハ  $x = \frac{d}{m^2}, \quad y = \frac{2d}{m}$

等ト置クコトヲ得.  $m$  ノ幾何學的意味ハ第62節ニ之ヲ説クベシ.

次ニ拋物線ト橢圓トノ關係ヲ考ヘントス.

一ノ橢圓

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (2)$$

ヲ取リ, 座標軸ノ平行移動ニヨリ原點ヲソノ一ツノ頂點  $A(-a, 0)$  ニ移サバ, 方程式ハ

$$\frac{(x-a)^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$$

即チ

$$y^2 = \frac{b^2}{a^2}(2ax - x^2) = \frac{b^2}{a} \left(2x - \frac{x^2}{a}\right) \quad (3)$$

トナル.

此橢圓ノ焦點ノ中,  $A$  ニ近キ方ヲ  $F$  トシ,

$$AF = d$$

ト置カバ,

$$d = a - \sqrt{a^2 - b^2}$$

故ニ

$$b^2 = 2ad - d^2 \quad (4)$$

ナリ. 之ヲ(3)ニ入レ

テ

$$y^2 = \left(2d - \frac{d^2}{a}\right) \left(2x - \frac{x^2}{a}\right)$$

トナル. コノニ於テ

$d$  ヲ一定トナシ,  $a$  ヲ

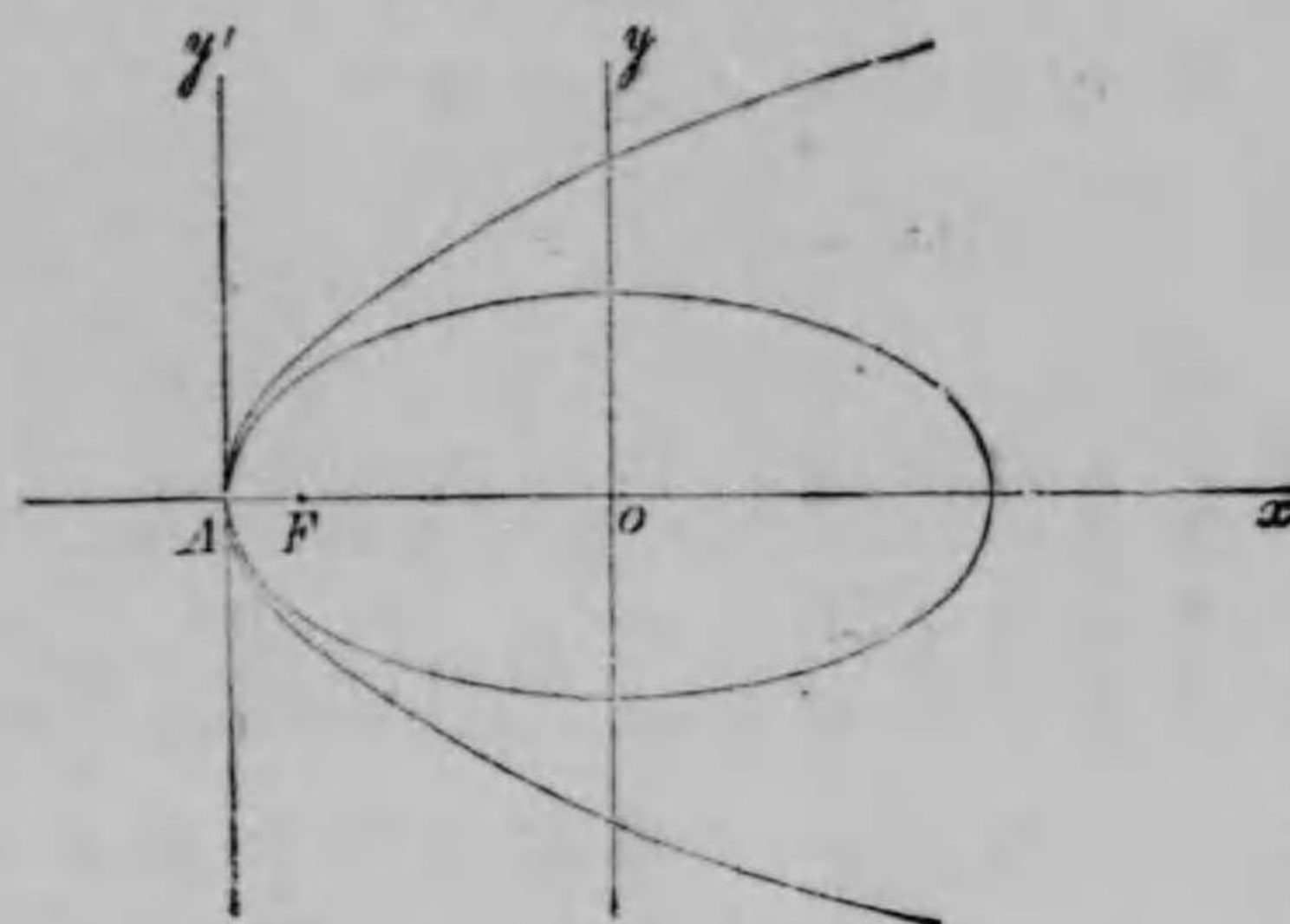
漸次ニ限リナク増大スルトキハ,  $x$  ガ無限大ニナラザル限リ,

$$y^2 = 2d \cdot 2x = 4dx$$

ナル關係ニ近ヅクベシ. コレ即チ(1)ノ式ナリ. 此變化ハ之ヲ圖ニツイテ考フレバ,  $d$  ヲ一定トスルコトハ  $F$  ヲ固定シ置クコトニシテ,  $a$  ヲ無限ニ増大スルコトハ即チ橢圓ノ中心  $O$  ヲ  $x$  軸上無究遠ニ追ヒ遣ルコトナリ. 換言スレバ, 橢圓ノ一頂點ト, 之ニ近キ焦點トヲ固定セシメテ, ソノ橢圓ヲ限リナク横ニ引キ延バサバ, ソノ頂點ノ附近( $x$  ガ無限大ナラザル假定ニ當ル)ニ於ケル橢圓ノ形狀ハ次第ニ拋物線ニ近ヅクベシ.

是ニ由テ見ルニ, 拋物線ハ橢圓ノ特別ナル場合ニシテ, 一ノ焦點ノミガ殘存シ, 他ノ一焦點ハ無究遠ニアルモノト考ヘラル. 殘存セル焦點ハ即チ拋物線ノ焦點ナリ.

第八十六圖



## (第44節)

(2)ナル橢圓ノ心差率ヲ $e$ トセバ

$$e^2 = 1 - \frac{b^2}{a^2}$$

ナルヲ以テ、之ニ(4)ヲ入ルレバ

$$e^2 = 1 - \frac{2d}{a} + \frac{d^2}{a^2}$$

ナリ。故ニ $a$ ヲ無限大ナラシメタルトキハ $e=1$ トナル。故ニマタ拋物線ハ心差率ガ1トナレル橢圓ノ特別ナル場合ナリトモ考ヘラル。

橢圓ノ代リニ双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$$

ヲ取り、原点ヲ一ツノ頂點 $(a, 0)$ ニ移シ、コノ頂點ト之ニ近キ方ノ焦點ヲソノ位置ニ止メ置キテ $a$ ヲ無限大ナラシメ、上ト同様ノ推論ニヨリ矢張極限トシテ拋物線ヲ得。

或ハ又拋物線ハ心差率ガ1トナレル双曲線ノ特別ナル場合ナリトモ云フコトヲ得ベシ。

拋物線ニ關スル種々ノ性質ヲ考フルニ際シ、之ヲ橢圓又ハ双曲線ノ特別ナルモノナリト見做スコトニヨリテ理解ヲ容易ナラシメ得ルコトニシ。

## 60. 一點ヨリ拋物線マデノ距離。

一點 $P(x_1, y_1)$ ヲ過リ、 $x$ 軸ト $a$ ナル角ヲナス直線ノ方程

式ヲ

$$\frac{x-x_1}{\cos a} = \frac{y-y_1}{\sin a} = l \quad (1)$$

トシ、此直線ガ拋物線

$$y^2 = 4dx \quad (2)$$

ト交ル點ヲ $Q, R$ トス。Pヨリ計レル線分 $PQ, PR$ ノ長ヲ求メンニハ、(1)ヨリ $x, y$ ヲ出シテ(2)ニ入レ、 $l$ ニ關スル二次方程式

$$(l \sin a + y_1)^2 = 4d(l \cos a + x_1)$$

ヲ作り、之ヲ解クベシ。此方程式ハ之ヲ整理スルトキハ

$$Al^2 + 2Bl + C = 0 \quad (3)$$

ニシテ、コノニ

$$A = \sin^2 a$$

$$B = y_1 \sin a - 2d \cos a$$

$$C = y_1^2 - 4dx_1$$

ナリ。

點Pガ拋物線上ニアラバ、 $C=0$ ニシテ、 $l$ ノ一ツノ値ハ零トナル。モシ更ニ直線(1)ノ方向ガ

$$B = y_1 \sin a - 2d \cos a = 0 \quad (4)$$

ナル如キ角 $a$ ニ相當スルトキハ、 $l$ ノ二ツノ値ハ共ニ零トナリ、(1)ハ即チP點ニ於ケル切線トナルベシ。(1)ト(4)ヨリ $a$ ヲ消去シテ

$$y_1(y-y_1) = 2d(x-x_1)$$

$y^2 = 4ax$   
 $y = 2\sqrt{ax}$   
 $y^2 = 4ax$

ヲ得. 之ヲ變形スルトキハ

$$y_1 y = 2d(x - x_1) + y_1^2,$$

然ルニ

$$y_1^2 = 4dx_1$$

ナルヲ以テ,

$$y_1 y = 2d(x + x_1) \quad (5)$$

トナル. コレ即チ拋物線上ノ一點  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線ノ方程式ナリ.

Bノミガ零ナルトキハ, (3)ヨリ得ル  $l$ ノ二ツノ値ハ絶對値ガ相等シク符號ハ反對ナルベシ. コレPガ弦QRノ中點ナルコトヲ示ス. 故ニ  $x$  軸ト  $a$  ナル角ヲナス總ベテノ弦ノ中點ノ軌跡ハ

$$y \sin a = 2d \cos a \quad (6)$$

ニシテ,  $x$  軸ニ平行ナル直線ナリ.

$A=0$ トナル場合ハ, 直線(1)ガ  $x$  軸ニ平行ナル時ニシテ, コノトキハ  $l$ ノ一ノ値ハ無限大トナル. モシ  $l$ ノ二ツノ値ヲ共ニ無限大ニスルコトヲ得バ, (1)ハ拋物線ノ漸近線ト稱スベキモノニナル筈ナレドモ, 然ルトキハ更ニ

$$B = y_1 \sin a - 2d \cos a = 0$$

即チ

$$y_1 = \frac{2d \cos a}{\sin a}$$

ナルコトヲ要スルニヨリ, 之ト

$$A = \sin^2 a = 0$$

ト併セ考フルニ, 直線(1)ハ  $x$  軸ニ平行ニシテ且ツノ  $x$  軸トノ距離  $y_1$ ハ無限大ナラザル可ラズ. 即チ無究遠ニ於ケル直線トナル. 故ニ拋物線ハ有限ノ距離ニ於テハ漸近線ヲ有セズ.

## 61. 切線及ビ法線.

拋物線

$$y^2 = 4dx \quad (1)$$

ノ上ノ一點  $P(x_1, y_1)$ ニ於ケル切線ノ方程式ハ前節(5)ニ得タレドモ, 此式ハ又次ノ如クニモ求ムルコトヲ得ベシ.

先ヅPノ他ニ曲線上ニ他ノ一點  $Q(x_2, y_2)$ ヲ取り, 直線PQノ方程式ヲ作ルトキハ

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} \quad (2)$$

ナリ. 然ルニP, Qハ何レモ拋物線(1)ノ上ノ點ナルヲ以テ

$$y_1^2 = 4dx_1, \quad y_2^2 = 4dx_2$$

ナル關係アリ. 故ニ

$$y_2^2 - y_1^2 = 4d(x_2 - x_1),$$

即チ

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = \frac{4d}{y_2 + y_1}$$

ナリ. 之ヲ(2)ニ入レテ, 分母ヲ拂フトキハ

$$(y_2 + y_1)(y - y_1) = 4d(x - x_1)$$

トナル。コゝニ於テ Q が曲線上 P = 限リナク接近セル極限ヲ考フルトキハ、

$$2y_1(y - y_1) = 4d(x - x_1),$$

即チ

$$y_1 y = 2d(x - x_1) + y_1^2,$$

故ニ

$$y_1 y = 2d(x + x_1) \quad (3)$$

ヲ得。コレ即チ P = 於ケル切線ノ方程式ナリ。

同ジ點 P = 於ケル法線ノ方程式ハ、(3) ヨリ直チニ

$$2d(y - y_1) + y_1(x - x_1) = 0 \quad (4)$$

ナルコトヲ知ルベシ。

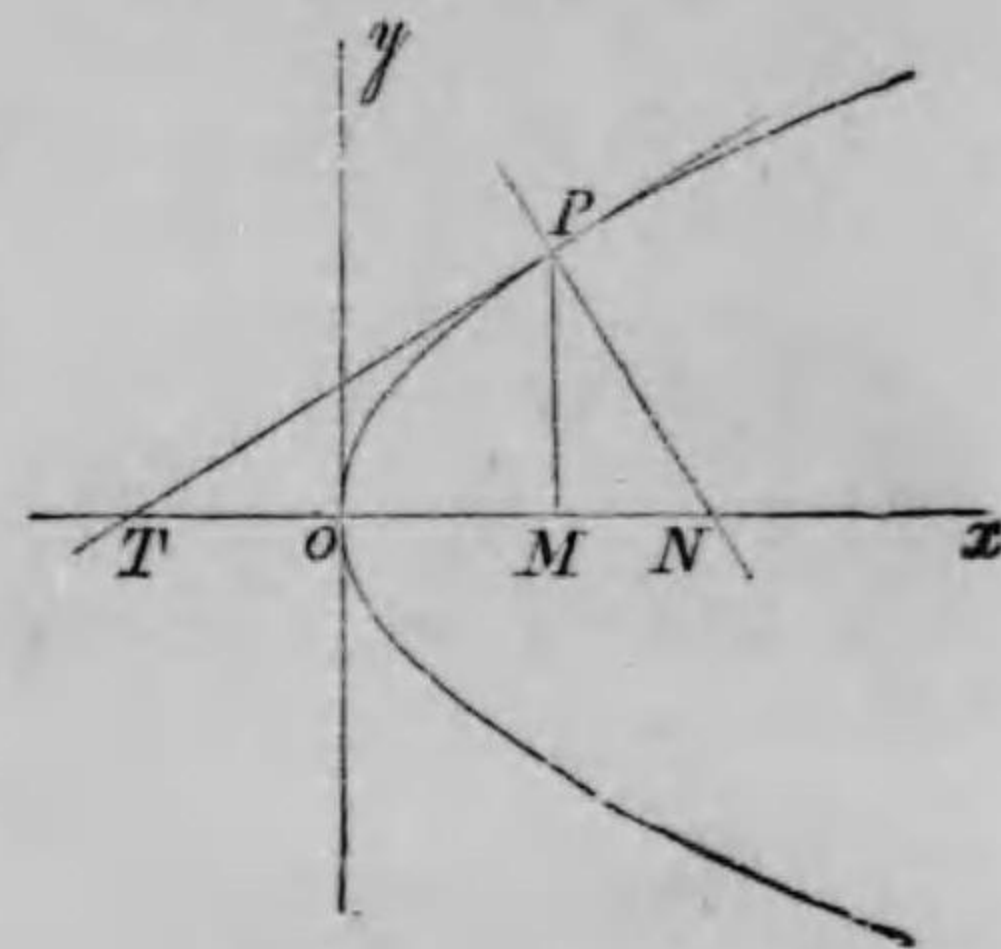
$P(x_1, y_1)$  = 於ケル切線及ビ法線ガ  $x$  軸ト交ル點ヲ夫々 T 及ビ N トシ、又 P ヨリ  $x$  軸ニ下セル垂線ノ足ヲ M トス、OT 及ビ ON ノ長サハ夫々 (3) 及ビ (4) = 於テ  $y=0$  ト置キテ求メラル。即チ

$$OT = -x_1$$

$$ON = x_1 + 2d$$

ナリ。故ニ P ノ切線影 TM 及ビ法線影 MN ハ夫々

第八十七圖



$$TM = 2x_1, \quad MN = 2d$$

ナリ。故ニ TM 及ビ PT ハ各  $y$  軸ニヨリテ二等分セラル。又 MN ハ P ノ位置ニ關ハラズ一定ナリ。此等ノ性質ヨリ曲線上ノ一點ニ於ケル切線及ビ法線ヲ作圖スルコト容易ナリ。

## 62. 直線ガ拋物線ニ切スル條件.

與ヘラレタル直線

$$y = mx + b \quad (1)$$

ガ拋物線

$$y^2 = 4dx \quad (2)$$

ニ切スルタメノ條件ハ、(1) ト (2) トノ交點ガーツニ合スルコト、即チ (1) ト (2) ノ間ニ  $y$  ヲ消去シテ得ル  $x$  ノ二次方程式

$$m^2 x^2 + 2(mb - 2d)x + b^2 = 0 \quad (3)$$

ガ等根ヲ有スルコトナリ。故ニ求ムル條件ハ

$$(mb - 2d)^2 = m^2 b^2$$

即チ

$$b = \frac{d}{m} \quad (4)$$

ナリ。之ヲ (1) = 入レテ

$$y = mx + \frac{d}{m} \quad (5)$$

ヲ得。コレマタ切線ノ一ノ公式ナリ。



此切線ノ切點ノ座標ヲ求メンニハ、先ヅ(4)ナル條件ヲ(3)ニ入レテ之ヲ解カバ $x$ ヲ得ベク、ソノ値ヲ(5)ニ入ルルトキハ $y$ ヲ得ベシ。即チ

$$x = \frac{d}{m^2}, \quad y = \frac{2d}{m}$$

ナリ。第59節ニ述ベタル媒介變數 $m$ ハ此ニ云フ處ノ $m$ ナリ。又同處ニ述ベタル $t$ ハ $\frac{1}{m}$ ニ當ル。

切線(5)ヲシテ與ヘラレタル一點 $P(x_1, y_1)$ ヲ過ラシメンニハ、 $m$ ノ値ヲ

$$y_1 = mx_1 + \frac{d}{m}$$

即チ

$$x_1 m^2 - y_1 m + d = 0 \quad (6)$$

ナル方程式ヨリ定ムベシ。此方程式ノ根ヲ(5)ニ入レ、又ハ

$$y - y_1 = m(x - x_1)$$

ニ入ルルトキハ、與ヘラレタル點 $P$ ヨリ拋物線(2)ニ引ケル切線ノ方程式ヲ得。扱(6)ノ根ハ $y_1^2 - 4dx_1$ ガ正ナルカ、或ハ零ナルカ、或ハ負ナルカニ從テ、實ニシテ相異ル二根或ハ實ナル等根、或ハ虛根トナル。第一ノ場合ニ於テハ點 $P$ ハ拋物線ノ外ニアリト云ヒ、第三ノ場合ニハ内ニアリト云フ。第二ノ場合ハ即チ點 $P$ ガ拋物線上ニアル時ナリ。

拋物線ニ於テハ一點ヨリ引ケル二ツノ切線ガ相互ニ垂直ナル如キ點ノ軌跡ハ、(6)ヨリ直チニ知ラル、如ク、

$$x = -d$$

ニシテ、即チ準線ナリ。

### 63. 直 徑.

拋物線

$$y^2 = 4dx \quad (1)$$

ニ於テ、 $x$ 軸ト $\alpha$ ナル角ヲナス平行ナル弦ノ中點ノ軌跡ハ

$$y = 2d \cot \alpha \quad (2)$$

ナルコトハ第60節ニ之ヲ證明セリ。即チ橢圓又ハ雙曲線ノ場合ニ於テハ一ノ直徑トナリシ軌跡ガ、拋物線ノ場合ニ於テハ $x$ 軸ニ平行ナル一ノ直線トナル。此事ハ拋物線ヲ橢圓又ハ雙曲線ノ中心ガ無究遠ニ去レル特別ノ場合ナリト見做サバ容易ニソノ當然ノ結果ナルコトヲ理會シ得ベシ。此故ニ拋物線ニ於テハ主軸ニ平行ナル直線ヲスベテ皆直徑ト稱ス。今考ヘタル軌跡(2)ハ即チ一ノ直徑ナリ。

今 $P(x_1, y_1)$ ヲ拋物線上ノ一點トシ、 $PX'$ ヲ直徑、 $PY'$ ヲ切線トシ、コレヲ夫々 $x$ 軸及ビ $y$ 軸ニ取リタルトキノ拋物線ノ方程式ヲ求ムベシ。

切線 $PY'$ ノ方程式ハ

$$y_1 y = 2d(x + x_1)$$

ナルニヨリ,  $\angle X'PY' = \omega$  トスル  
トキハ

$$\tan \omega = \frac{2d}{y_1} \quad (3)$$

ナリ. 今元ノ座標軸  $ox, oy$  ヨ  
リ先ヅ平行移動ニヨリテ原點  
ヲ  $P$  ニ移シ, 次ニ  $y$  軸ヲ回轉シ

テ  $PY'$  ニ一致セシムルコト、スルナラバ、ソノ變形式ハ

$$x = X + Y \cos \omega + x_1,$$

$$y = Y \sin \omega + y_1$$

ナリ. 之ヲ(1)ニ入ルルトキハ

$$(Y \sin \omega + y_1)^2 = 4d(X + Y \cos \omega + x_1)$$

故ニ

$$Y^2 \sin^2 \omega + 2Y y_1 \sin \omega + y_1^2 = 4dX + 4dY \cos \omega + 4dx_1$$

トナル. 然ルニ  $P$  ハ拋物線上ノ點ナルヲ以テ

$$y_1^2 = 4dx_1,$$

又(3)ニヨリ

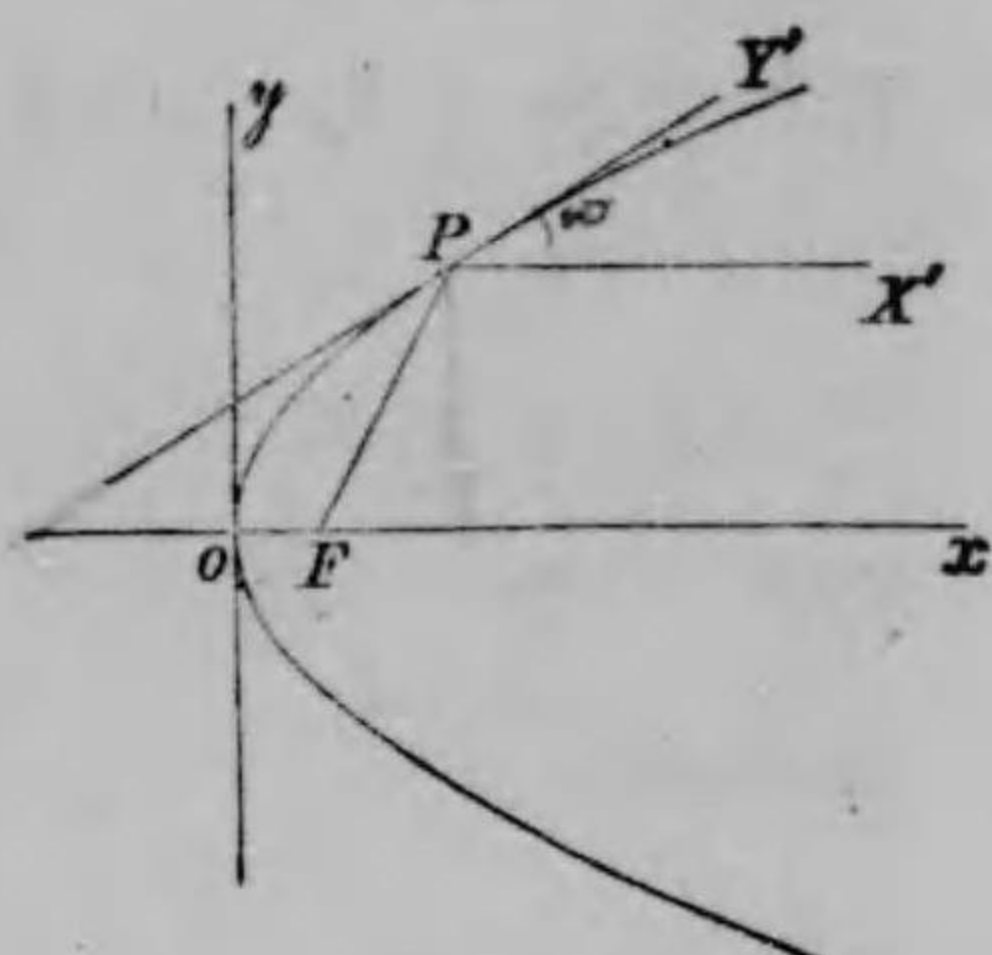
$$y_1 \sin \omega = 2d \cos \omega$$

ナル關係アリ. 故ニ結局求ムル方程式ハ

$$Y^2 \sin^2 \omega = 4dX$$

トナル. 故ニ此新ラシキ軸ニ關スル方程式モ亦(1)ト同  
ジク

第八十八圖



$$y^2 = 4dx \quad (4)$$

ナル形ヲ有スルモノニシテ、コノニ

$$d_1 = \frac{d}{\sin^2 \omega} \quad (5)$$

ナリ. 然ルニ(3)ニヨリ

$$\frac{1}{\sin^2 \omega} = 1 + \frac{y_1^2}{4d^2} = 1 + \frac{x_1}{d}$$

ナルヲ以テ、(5)ハマタ

$$d_1 = d + x_1 \quad (6)$$

トスルコトヲ得. サテ拋物線ノ焦點ヲ  $F(d, 0)$  トセバ、

$$\overline{PF}^2 = (x_1 - d)^2 + y_1^2 = (x_1 + d)^2$$

ニシテ、 $d_1$ ハ即チ  $\overline{PF}$ ノ長サニ等シキモノナリ.  $4d_1$ ヲ稱  
シテ單ニ 過徑ト云フ.

座標軸ノ間ノ角ニ關係ナキ種々ノ公式等、例ヘバ切線  
ノ公式ノ如キハ、スベテ此新ラシキ軸ニ關シテモ同様ノ  
形ニテ表ハサル.

## 64. 極及ビ極線.

一點  $P(x_1, y_1)$  ヨリ拋物線

$$y^2 = 4dx \quad (1)$$

ニ引ケル切線ノ切點ヲ求ムルニハ、既ニ圓又ハ橢圓及ビ  
双曲線ニツイテ述ベタルト同様ノ論法ニヨリ、(1)ト

$$y_1 y = 2d(x + x_1) \quad (2)$$

トヲ聯立方程式トシテ解ケバ可ナリ. 即チ(2)ハソノ二

ツノ實又ハ虚ナル切點ヲ結ビ付クル直線ノ方程式ニシテ、之ヲ點Pノ拋物線(1)ニ關スル極線ト云ヒ、Pヲ(2)ノ極ト云フ。

今Pヲ過ル直徑ヲ引キ、之ガ拋物線ト交ル點ヲMトシ、Pノ極線ト交ル點ヲSトス。此直徑ヲx軸ニトリ、Mニ於ケル切線ヲy軸トスルトキ、Pノ座標ヲ $(x_2, 0)$ トシ、拋物線ノ方程式ヲ

$$y^2 = 4d_1x$$

トス。極線ノ公式ハ此軸ニ關シテモ前ニ述ベタルト同様ノ形ヲ有スベキニヨリ、Pノ極線ハ

$$0 = 2d_1(x + x_2)$$

即チ  $x = -x_2$

ナリ。故ニPノ極線ハMニ於ケル切線ニ平行ニシテ、且

$$\overline{PM} = \overline{MS}$$

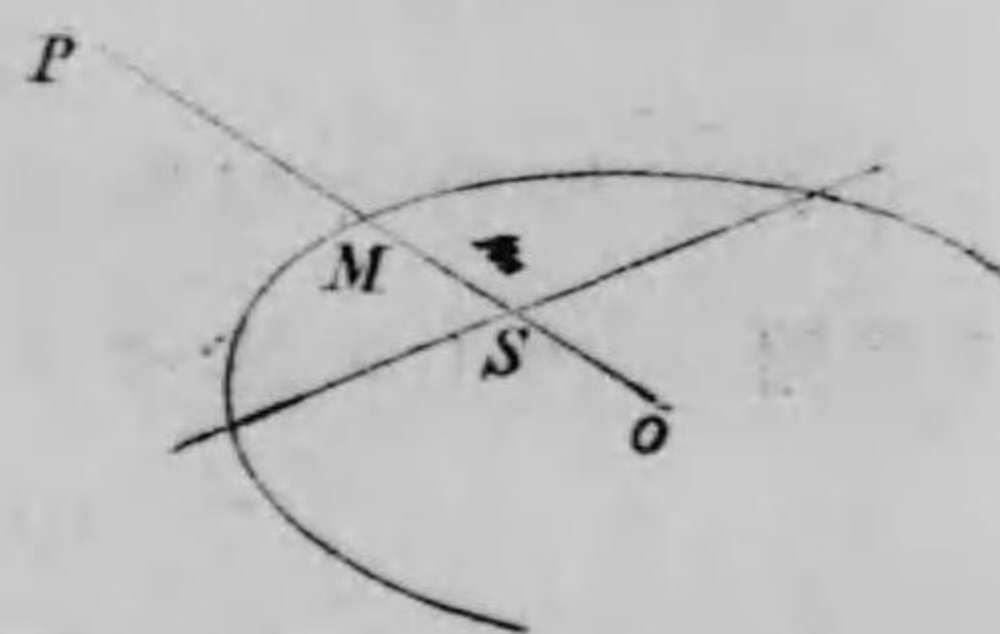
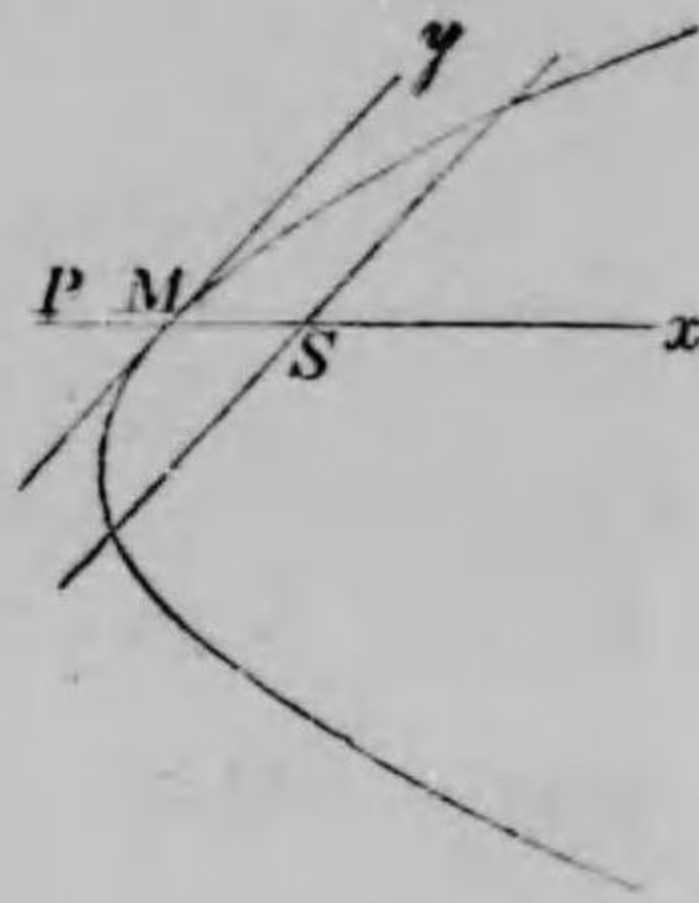
ナル位置ニアルコトヲ知ル。此事ハ楕圓及ビ雙曲線ニツイテ第52節ニ述ベタル處ニ

第九十圖

相應スルモノニシテ、次ノ如クニモ考ヘラル。

Oヲ楕圓ノ中心トシ、P, M, Sノ意味ヲ前ノ如シトセバ、

$$\overline{PO} \cdot \overline{SO} = \overline{MO}^2$$



ナル關係アリ。故ニ

$$\frac{\overline{MO}}{\overline{PO}} = \frac{\overline{SO}}{\overline{MO}}$$

從テ

$$\frac{\overline{MO}}{\overline{PM}} = \frac{\overline{SO}}{\overline{MS}} = \frac{\overline{MO}}{\overline{MS}} - 1,$$

故ニ

$$\frac{1}{\overline{PM}} = \frac{1}{\overline{MS}} - \frac{1}{\overline{MO}}$$

トナル。コヽニ於テOヲ無究遠ニ逐ヒ遣リ、曲線ヲ拋物線トスルナラバ、 $\frac{1}{\overline{MO}} = 0$ トナルヲ以テ、

$$\overline{PM} = \overline{MS}$$

ヲ得ベシ。

極及ビ極線ニ關スル諸性質ハ既ニ圓等ニツイテ論ジタルトコロノ如クナルヲ以テコヽニ繰リ返サズ。

### 65. 焦點ニ關スル定理.

拋物線

$$y^2 = 4dx \tag{1}$$

ハ有限ナル距離ニ於テハ唯一ツノ焦點 $F(d, 0)$ ヲ有シ、之ニ相應スル準線ハ

$$x = -d \tag{2}$$

ナリ。

(I) 今(1)ノ上ニ一點 $P(x_1, y_1)$ ヲ取ラバ、

$$\overline{PF}^2 = (x_1 - d)^2 + y_1^2 \tag{253頁}$$

$$=(x_1+d)^2$$

ニシテ,

$$\overline{PF}=x_1+d$$

ナリ。然ルニ一方ニ於テ、P  
ニ於ケル切線ガ x 軸ト交ハ  
ル點ヲ T トスルトキハ、切線  
ノ方程式

$$yy=2d(x+x_1)$$

ヨリシテ,

$$OT=-x_1,$$

ヲ得。故ニ

$$\overline{TF}=x_1+d$$

ナリ。即チ PF ト TF トハ其長サ相等シ。

從テ、P ヲ過ル直径ヲ PX' トシ、P ニ於ケル切線ヲ TPY,  
トスルトキハ、

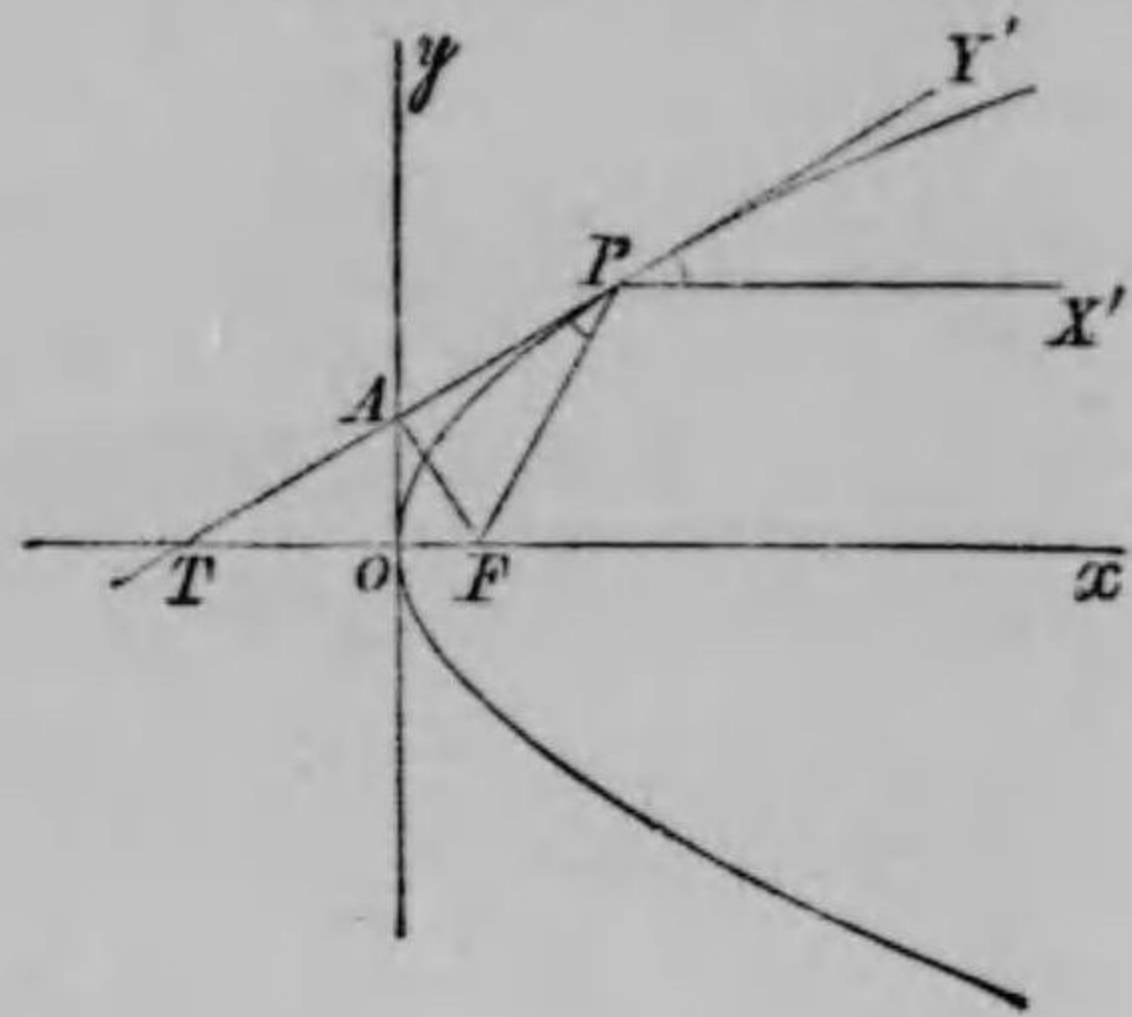
$$\angle FPT = \angle FTP = \angle X'PY'$$

トナル、即チ

拋物線上ノ一點ト焦點トヲ結ブ直線ト、同ジ點ヨリ引  
ケル直径トハ、ソノ點ニ於ケル切線ト相等シキ角ヲナス。  
從テ又法線トモ相等シキ角ヲナス。

此事ハ橢圓又ハ双曲線ニ於ケル場合ノ第55節 (IV) ノ  
性質ニ當ル。

第九十一圖



(II) 次ニ F ヨリノ切線ニ下セル垂線ノ足ノ軌跡ヲ  
求ムベシ。

切線ノ方程式ヲ

$$y=mx+\frac{d}{m} \quad (3)$$

トスルナラバ、F(d, 0)ヨリ之ニ下セル垂線ノ方程式ハ

$$y=-\frac{1}{m}(x-d) \quad (4)$$

ナリ。(3)ト(4)トヲ邊々相減ジテ、

$$mx+\frac{1}{m}x=0$$

即チ

$$x=0$$

ヲ得。コレ求ムル軌跡ナリ。此ハ橢圓又ハ双曲線ニ於  
ケル補助圓ノ特別ナルモノト見做サル。(第55節 V)

(III) 焦點 F ノ極線ガ準線トナルコトハ容易ニ證明  
セラル。依テ準線上ニ一點 K ヲ取リソノ極線ヲ作ラバ  
焦點ヲ過ルノ直線トナルベシ、之ヲ PQ トス。

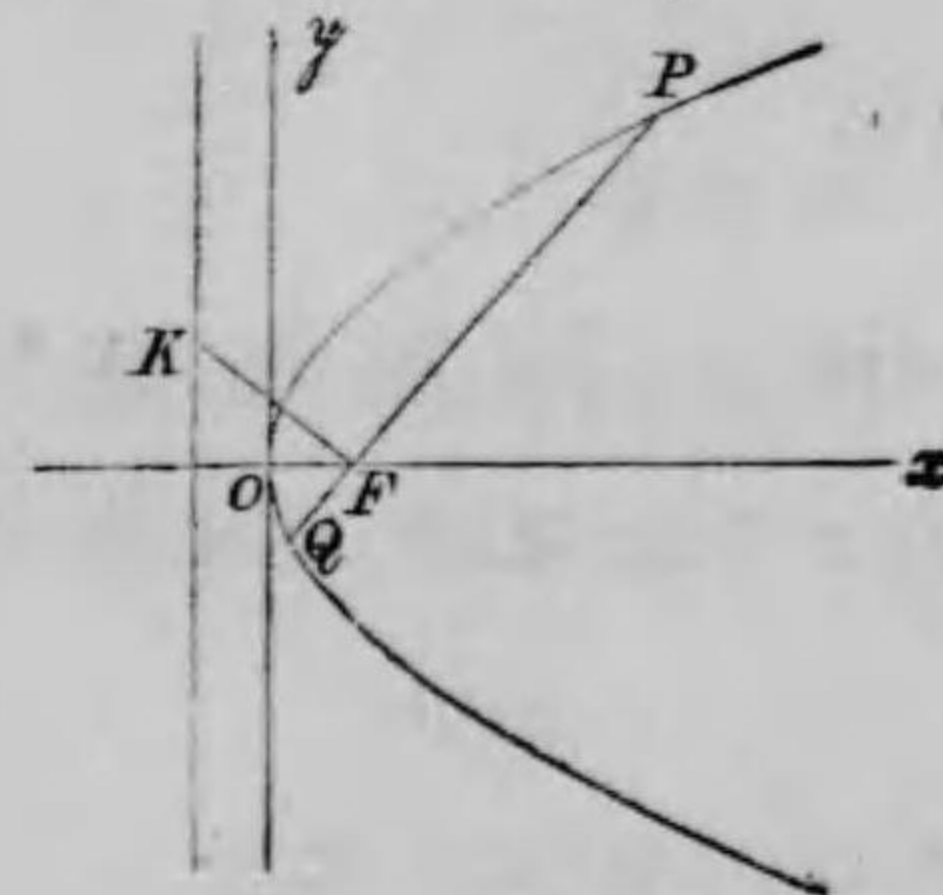
K ノ座標ヲ (-d, y\_1) トスルトキハ、第九十二圖

直線 PQ ノ方程式ハ

$$yy=2d(x-d)$$

ナリ。又 K ト F トヲ結ブ直線ノ  
方程式ハ

$$\frac{y}{x-d} = \frac{y_1}{-2d}$$



ナリ。故ニ PQ ト KF トハ明カニ垂直ナリ。  
即チ 焦點ニ於テ交ハルニツノ共軛ナル直線ハ互ニ垂  
直ナリ。

(IV)  $P(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線

$$y_1 y = 2d(x + x_1)$$

ニ F ヨリ下セル垂線ノ長サハ、

$$\frac{2d(d+x_1)}{\sqrt{y_1^2+4d^2}}$$

ニシテ、之ヲ簡單ニスルトキハ

$$\frac{2d(d+x_1)}{\sqrt{4d(x_1+d)}} = \sqrt{d(d+x_1)} = \sqrt{d \cdot FP}$$

ナリ。(253頁)

(V) 焦點ヲ過リ主軸ニ垂直ナル弦ヲ 通徑 ト稱ス。  
ソノ半分ノ長サヲ  $l$  トスルトキハ

$$l^2 = 4d \cdot d = 4d^2$$

ニシテ、從テ  $l=2d$  ヲ得。故ニ通徑ノ全長ハ丁度  $4d$  ニ  
等シ。第59節ニ於テ  $4d$  ヲ主通徑ト名付ケタルハ之ニ  
起因ス。

## 66. 同焦點拋物線.

一ノ拋物線ノ方程式ヲ

$$y^2 = 4dx \quad (1)$$

トス。今平行移動ニヨリテ原點ヲ(1)ノ焦點  $(d, 0)$  ニ移サ

バ、(1)ハ變ジテ

$$Y^2 = 4d(X+d)$$

トナル。コレ即チ焦點ヲ原點トシ、主軸ヲ  $x$  軸トセル拋  
物線ノ方程式ナリ。故ニ(1)ト同ジ焦點及ビ主軸ヲ有ス  
ルスペテノ拋物線ノ方程式ハ此新ラシキ座標軸ニ關シ  
テ常ニ

$$Y^2 = 4k(X+k) \quad (2)$$

ナル形ヲ有スベシ、コノ  $k$  ハ任意ノ常數ナリ。再ビ平  
行移動ニヨリ、元ノ原點ニ戻サバ、(2)ハ

$$y^2 = 4k(x+k-d) \quad (3)$$

トナル。(3)ハ(1)ト同ジ焦點及ビ主軸ヲ有スル拋物線ノ  
一般ノ式ニシテ、斯クノ如キ拋物線ヲ稱シテ 同焦點拋  
物線 ト云フ。

(3)ニ於ケル  $k$  ノ値ヲ種々ニ變化セシメテ、ソノ拋物線  
ノ變遷ヲ吟味セントスルニ當リ、便宜上主通徑ガ正ナル  
拋物線ヲ右向キノ拋物線ト云ヒ、負ナルモノヲ左向キノ  
拋物線ト云フコトニ定ムベシ。

I.  $k > d > 0$ . 此場合ニハ(3)ハ右向キニシテ、ソノ頂點  
ハ(1)ノ頂點即チ原點ヨリモ左ニアリ。 $k$ ガ  $d$ ニ近ヅク  
ニ隨ヒ(3)ハ(1)ニ近ヅキ、又之ニ反シテ  $k$ ガ  $d$ ヨリ漸次限  
リナク大トナレバ、(3)ノ頂點ハ限リナク左方ニ去リ、曲線  
ハ次第ニ(1)ヨリ遠ザカル。

II.  $d > k > 0$ . 此場合ニモ(3)ハ右向きニシテ,ソノ頂點

ハ(1)ノ頂點Oト焦點Fトノ

間ニアリ.  $k$ ガ零ニ近ヅク

ニ從ヒ(3)ノ頂點ハ次第ニF

ニ近ヅキ,曲線ハ次第ニ主軸

ニ沿ヒテ扁平トナル.

III.  $k < 0$ . 此場合ニハ(3)

ハ左向きノ拋物線ニシテ,頂

點ハFノ右ニアリ.  $k$ ガ絶

對値ヲ増スニ從ヒ(3)ハ漸次

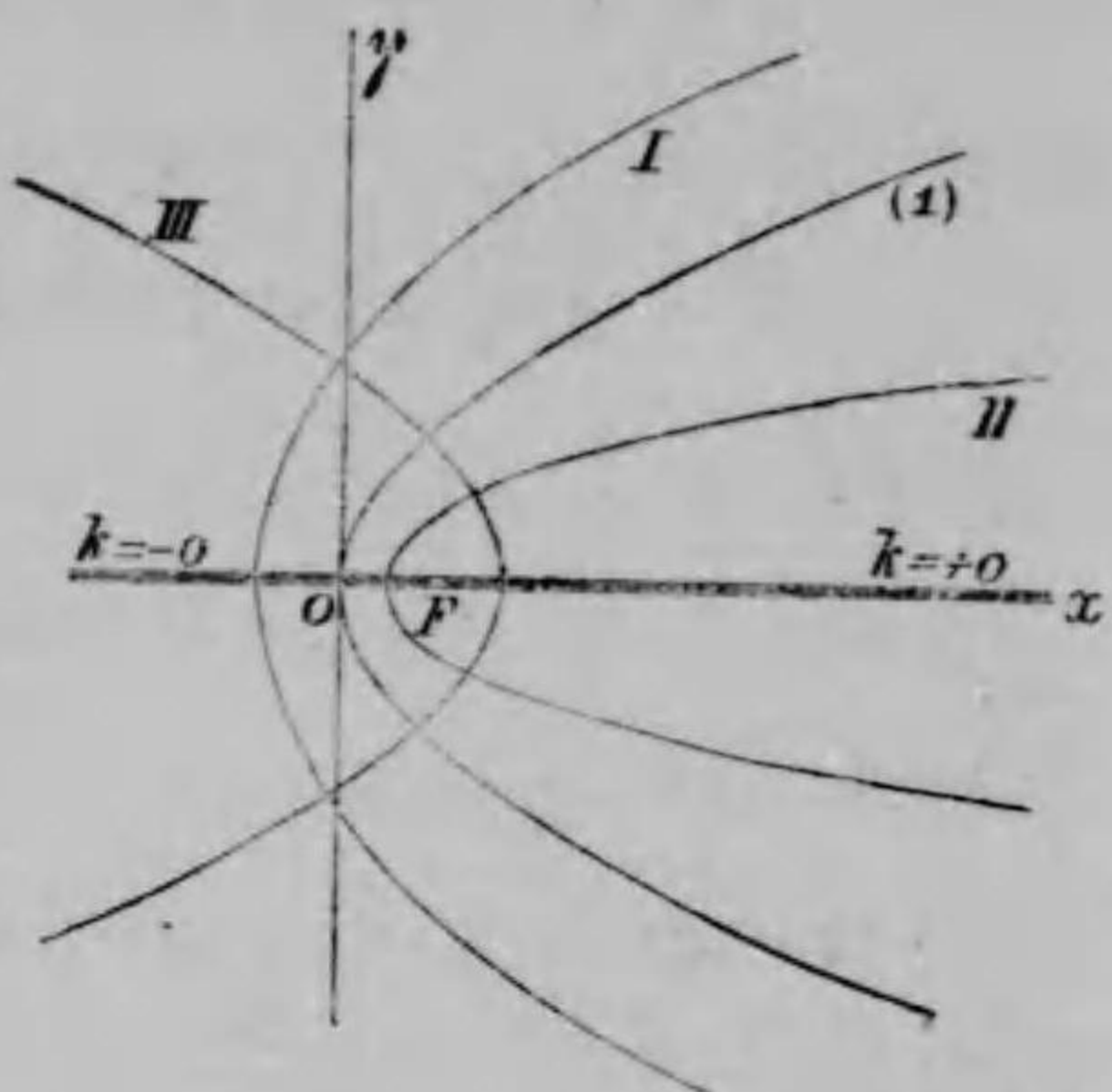
右ニ進ムベク,之ニ反シテ $k$ ガ零ニ近ヅクニ從ヒ,(3)ノ頂

點ハFニ近ヅキ,曲線ハ次第ニ主軸ニ沿ヒテ扁平トナル.

$k=0$ ナルトキハ,(3)ハ $y^2=0$ トナリ主軸ヲアラハス. 依テコノ場合ニハ上記ノ研究ノ結果ヨリ推シテ, $k$ ガ正ニシテ終ニ0トナリタルモノトスルナラバ,Fヨリ右ニアル主軸ノ部分ヲ二重ニアラハスモノトシ,之ニ反シテ $k$ ガ負ニシテツイニ0トナリタルモノトセバ,Fヨリ左ニアル主軸ノ部分ヲ二重ニアラハスモノト考フベシ. 前者ハ右向きノ拋物線ノ特別ナル場合トシ,後者ハ左向きノモノノ特別ナル場合トス.

與ヘラレタル一點ヲ過リ,與ヘラレタル拋物線ト同焦點ナル拋物線ヲ求メンニハ,先ヅ與ヘラレタル拋物線ノ焦點及ビ主軸ヲソレゾレ原點及ビ $x$ 軸トシ,ソノ方程式ヲ

第九十三圖



$$y^2 = 4d(x+d) \quad (4)$$

トシ,與ヘラレタル點ヲ  $P(x_1, y_1)$  トス.

(4)ト同焦點ナル拋物線ノ一般ノ方程式ハ

$$y^2 = 4k(x+k)$$

ナルヲ以テ,之ガPヲ通ズルトキハ

$$y_1^2 = 4k(x_1+k) \quad (5)$$

ナル關係アリ. (5)ハ $k$ ニ關スル二次方程式ニシテソノ判別式ハ

$$16x_1^2 + 16y_1^2$$

ナルヲ以テ,ソノ二根ハ常ニ實ニシテ, $x_1$ 及ビ $y_1$ ガ同時ニ零ナラザル限り相異ナル.

今 $y_1 \neq 0$ トセバ,(5)ノ二根ハ一ハ正ニシテ一ハ負ナリ.

故ニPガ(4)ノ主軸上ニアラザルトキハ,Pヲ通ジテ(4)ト同焦點ナル拋物線ハ常ニ二ツアリ. 一ハ右向きニシテ,一ハ左向きナリ.\*

扱今一點  $P(x_1, y_1)$  ヲ通ズル二ツノ同焦點拋物線ノ方程式ヲ一般ニ

$$y^2 = 4d(x+d)$$

$$y^2 = 4k(x+k)$$

トスルトキハ,共ニPヲ過ルニヨリ,

\*  $y_1=0$ ノ場合ハ中川解析幾何487頁ヲ見ヨ.

$$y_1^2 = 4d(x_1 + d)$$

$$y_1^2 = 4k(x_1 + k)$$

ナル關係アリ、コノ二式ノ間ニ  $x_1$ ヲ消去シテ

$$y_1^2 + 4dk = 0 \quad (6)$$

ヲ得。然ルニ今  $P$ ニ於テ兩方ノ拋物線ニ切線ヲ引カバ、ソノ方程式ハ

$$y_1 y = 2d(x + x_1 + 2d)$$

$$y_1 y = 2k(x + x_1 + 2k)$$

ナルヲ以テ、(6)ハ此二ツノ切線ガ互ニ垂直ナルコトヲ示スモノナリ。故ニ

二ツノ同焦點拋物線ガ相交ハルトキハ必ズ直交ス。

## 67. 極方程式.

拋物線

$$y^2 = 4dx$$

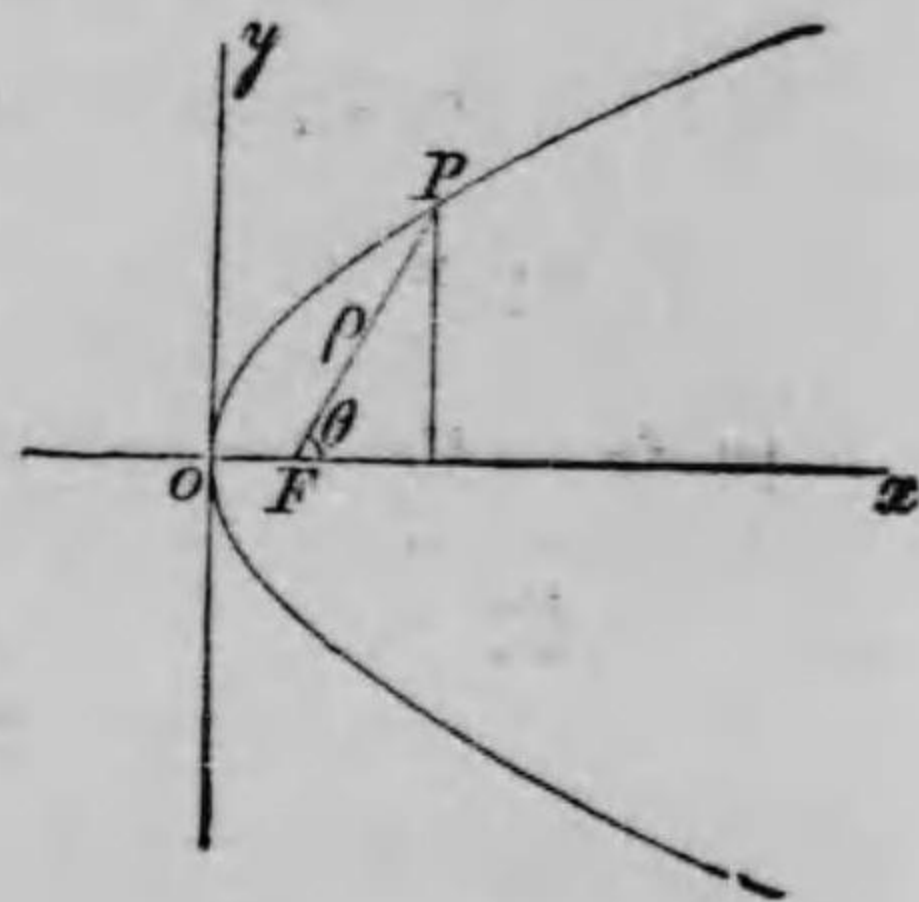
ノ焦點  $F(d, 0)$ ヲ極トシ、 $Fx$ ヲ原線トセルトキノ極座標ニ於ケル方程式ヲ求メントス。

曲線上ノ一點ヲ  $P(x_1, y_1)$ トセヨ、第63節ニヨリ

$$\begin{aligned} \rho &= \overline{PF} = x_1 + d \\ &= (r \cos \theta + d) + d, \end{aligned}$$

故ニ

第九十四圖



$$\rho = \frac{2d}{1 - \cos \theta}$$

ナリ。コノ  $2d$ ハ通徑ノ半分ニ等シク、 $l$ ヲ以テ表ハサル、モノナルヲ以テ(258頁 V), 求ムル極方程式ハ

$$\rho = \frac{l}{1 - \cos \theta} \quad (1)$$

トナル。

モシ  $FO$ ノ方向ヲ原線ノ正ノ向キトスルトキハ、方程式ハ

$$\rho = \frac{l}{1 + \cos \theta} \quad (2)$$

トナルベシ。

第58節ト併セテ考フルニ、橢圓ニ於テハ左ノ焦點ヲ、双曲線ニ於テハ右ノ焦點ヲ極トスルコトニ定ムルナラバ、三種ノ固有ノ二次曲線ノ極方程式ハ常ニ

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta} \quad (3)$$

ナル形ニ表ハシ得ベシ。コノ  $l$ 及ビ  $e$ ハ各曲線ニ於テ特有ノ値ヲ取ルモノトス。

【例】 二次曲線ノ上ノ一點  $P(\rho_1, \theta_1)$ ニ於ケル切線ノ極方程式ヲ求ム。

曲線ノ式ヲ(3)ノ如シトス。ソノ上ニ  $P$ ノ他ニ一點  $Q(\rho_2, \theta_2)$ ヲ取リ、先ヅ直線  $PQ$ ノ方程式ヲ作ラバ

$$\rho \{ \rho_1 \sin(\theta - \theta_1) + \rho_2 \sin(\theta_2 - \theta) \} + \rho_1 \rho_2 \sin(\theta_1 - \theta_2) = 0$$

トナル。(第四章問題 18.) コノニ於テ

$$\rho_1 = \frac{l}{1 - e \cos \theta_1}, \quad \rho_2 = \frac{l}{1 - e \cos \theta_2}$$

ヲ入レテ簡約スレバ,

$$\frac{l}{\rho} = \frac{\cos\left(\theta - \frac{\theta_1 + \theta_2}{2}\right)}{\cos \frac{\theta_1 - \theta_2}{2}} - e \cos \theta$$

ヲ得. 依テ Q ヲ P ニ近ヅケタル極限トシテ, P ニ於ケル切線ノ方程式ハ

$$\frac{l}{\rho} = \cos(\theta - \theta_1) - e \cos \theta$$

トナル.

### 問 題

1. 拋物線  $y^2 = 4dx$  ノ上ニアル二點  $P_1(x_1, y_1)$ ,  $P_2(x_2, y_2)$  ニ於ケル切線ノ交點ノ座標ハ

$$\left( \frac{y_1 y_2}{4d}, \frac{y_1 + y_2}{2} \right)$$

ナルコトヲ示セ.

2. 拋物線上ノ一點 P ノ縦線ヲ PM トス. PM ノ中點ヲ通ジ, 主軸ニ平行ナル直線ガ曲線ト交ル點ヲ Q トシ, 又直線 MQ ガ頂點 A ニ於ケル切線ト交ル點ヲ T トセバ,  $AT = \frac{2}{3}PM$  ナルコトヲ證明セヨ.

3. 拋物線  $y^2 = 4dx$  ノ焦點ニ一ツノ頂點ヲ有シ, 他ノ二ツノ頂點ハ曲線上ニアル正三角形ノ一邊ノ長サヲ求ム.

4. 拋物線ニ於テ一定點ヲ通ズル弦ノ中點ノ軌跡ヲ求ム.

5. 共通ノ主軸ヲ有スル二ツノ拋物線アリ. 一方ノ曲線ノ頂點ヲソノ主軸ニ沿ヒテ適當ニ滑ラシメバ, 二ツノ曲線ハ相重リ合フコトヲ得ルモノトス. 然ルトキハソノ一方ニ引ケル切線ト他ノ曲線トノ二ツノ交點ハ切點ヨリ等距離ニアルコトヲ證明セヨ.

6. 拋物線ニ於テ常ニ一定ノ距離ヲ有スル二ツノ直徑ガ曲線ト交ル點ヲ P 及ビ Q トス. P, Q ニ於ケル切線ノ交點ハ又一ノ拋物線上ニアルコトヲ證明セヨ.

7. 拋物線  $y^2 = 4dx$  ノ上ニアル三點  $(x_1, y_1)$ ,  $(x_2, y_2)$ ,  $(x_3, y_3)$  ヲ結ビ付ケテ得ル三角形ノ面積ハ

$$\left| \frac{1}{8d} (y_1 - y_2)(y_2 - y_3)(y_3 - y_1) \right|$$

ナルコトヲ示セ.

8. 拋物線ノ三ツノ切線ヨリ成ル三角形ノ面積ハ, ソノ三ツノ切點ヲ頂點トスル三角形ノ面積ノ半分ナルコトヲ證明セヨ.

9. 三角形 ABC ノ頂點 A ガ底邊 BC ニ平行ナル一直線上ニ動クトキ, 此三角形ノ垂心ノ軌跡ヲ求ム.

10. 相等シキ縦線ヲ有スル二點 P, Q ヲリ曲線  $y^2 = 4dx$  ニ引ケル切線ノ方向係數ガ夫々  $m_1, m_2$  及ビ  $n_1, n_2$  ナルトキハ

$$\frac{1}{m_1} + \frac{1}{m_2} = \frac{1}{n_1} + \frac{1}{n_2}$$



ナルコトヲ證明セヨ.

11. 一點ヨリ拋物線ニ引ケルニツノ切線ノ間ノ角ガ一定ナル如キ點ノ軌跡ヲ求ム.

12. 拋物線上ニアル任意ノ二點 P, Q ノ中點ヲ通ル直徑ト, 焦點ヨリ直線 PQ ニ下セル垂線トノ交點ノ軌跡如何.

13. AB, CD ハ圓ノ垂直ナルニツノ直徑ナリ. A ヲ通ズル弦 AF ガ CD ト交ハル點ヲ E トシ, E ヲ通ジテ AB ニ平行ナル直線ト FB トノ交點ヲ P トス. P ノ軌跡ヲ求ム.

14. 拋物線ニ内接セル直角三角形ノ直角頂ガ常ニ曲線ノ頂點ニアルトキ, ソノ斜邊ノ中點ノ軌跡ヲ求ム.

15. PQ ハ拋物線ノ一ノ弦ニシテ, PT ハ P ニ於ケル切線トス. 主軸ニ平行ナル一ノ直線ガ弧 PQ ト交ハル點ヲ E トシ, PT ト交ハル點ヲ T トシ, PQ ト交ル點ヲ F トスルトキハ,

$$TE:EF=PF:FQ$$

ナルコトヲ證明セヨ.

16. 一點 P ヲリ拋物線ニ引ケルニツノ切線ト, ソノ切點ヲ結ビ付クル弦トガ作ル三角形ノ面積ガ一定ナルトキ, P ノ軌跡ヲ求ム.

17. 拋物線ノ圖アリ. 定規ト兩脚規トヲ用ヒテ, ソノ

主軸ヲ見出ス法如何.

18. 拋物線  $y^2=4dx$  アリ. 一ツノ直線  $y=mx+b$  ガソノ法線ナルタメノ條件如何.

19. 拋物線ノ焦點ヨリ任意ノ法線ニ下セル垂線ノ足ノ軌跡ヲ求ム.

20. 拋物線ニ於テ相互ニ垂直ナル法線ノ交點ノ軌跡ヲ求ム.

21. 拋物線上ノ一點ニ於ケル切線ガ通徑ト準線トニ交ハルニツノ點ハ焦點ヨリ等距離ニアルコトヲ證明セヨ.

22. 拋物線ノ焦點ヲ通ズル弦ヲ PQ トシ, 曲線ノ頂點ヲ O トセバ, 三角形 OPQ ノ面積ハ PQ ノ長サノ平方根ニ比例スルコトヲ證明セヨ.

23. 拋物線ノ三ツノ切線ガ作ル三角形ノ垂心ハ準線ノ上ニアルコトヲ證明セヨ.

24.\* 前問ニ於ケル三角形ノ外接圓ハ焦點ヲ過ルコトヲ證明セヨ.

25. 拋物線ニ關シ一點 P ノ極線ニ P ヲリ垂線ヲ下シ, ソノ足ヲ T トシ, 又此垂線ガ主軸ト交ル點ヲ S トセバ, T ト S トハ焦點ヨリ等距離ニアルコトヲ證明セヨ.

26. 前問ニ於テ P ノ極線ガ主軸上ノ一定點 R ヲ通ルトキハ, S ハ定點ニシテ T ノ軌跡ハ RS ヲ直徑トスル圓

トナルコトヲ證明セヨ.

27. 拋物線ノ準線ト主軸トノ交點 P ヲ通ジ任意ノ直線ヲ引キ, 曲線ト交ル點ヲ Q, R トシ, 又焦點 F ヲ通ジテコレニ平行ナル直線ガ曲線ト交ル點ヲ  $Q_1, R_1$  トセバ,

$$PQ \cdot PR = FQ_1 \cdot R_1F$$

ナルコトヲ證明セヨ.

28. 拋物線上ノ一點ト焦點トヲ直徑ノ兩端トスル圓ハソノ拋物線ノ頂點ニ於ケル切線ニ切スルコトヲ證明セヨ.

29. 拋物線ノ焦點ヲ通ズル任意ノ弦ノ兩端ヲ  $P_1, P_2$  トシ, コノ二點ヲ足トスル法線ガ主軸ト交ル點ヲ  $Q_1, Q_2$  トスルトキハ,

$$\frac{1}{P_1Q_1^2} + \frac{1}{P_2Q_2^2}$$

ハ一定ナルコトヲ證明セヨ.

## 第九章

### 二次曲線一般論

#### 68. 二次曲線ノ分類.

三種ノ固有ナル二次曲線ノ各ニ就テノ性質ヲ知ラント欲セバ, 前二章ニ於ケルガ如ク曲線ノ方程式ヲ始メヨリ標準ノ形ニ取リテ之ヲ研究スレバ足レリ. 然レドモ又或ル場合ニハ曲線ノ方程式ヲ一般ノ形ニ取ル方ガ却ツテ便利ナルコトモアルヲ以テ, 本章ニハ軸ヲ必ズシモ直交軸ト限ラズシテ一般ノ二次方程式ヨリ曲線ノ性質ヲ論ゼントス.

一ノ二次曲線ノ方程式ヲ

第九十五圖

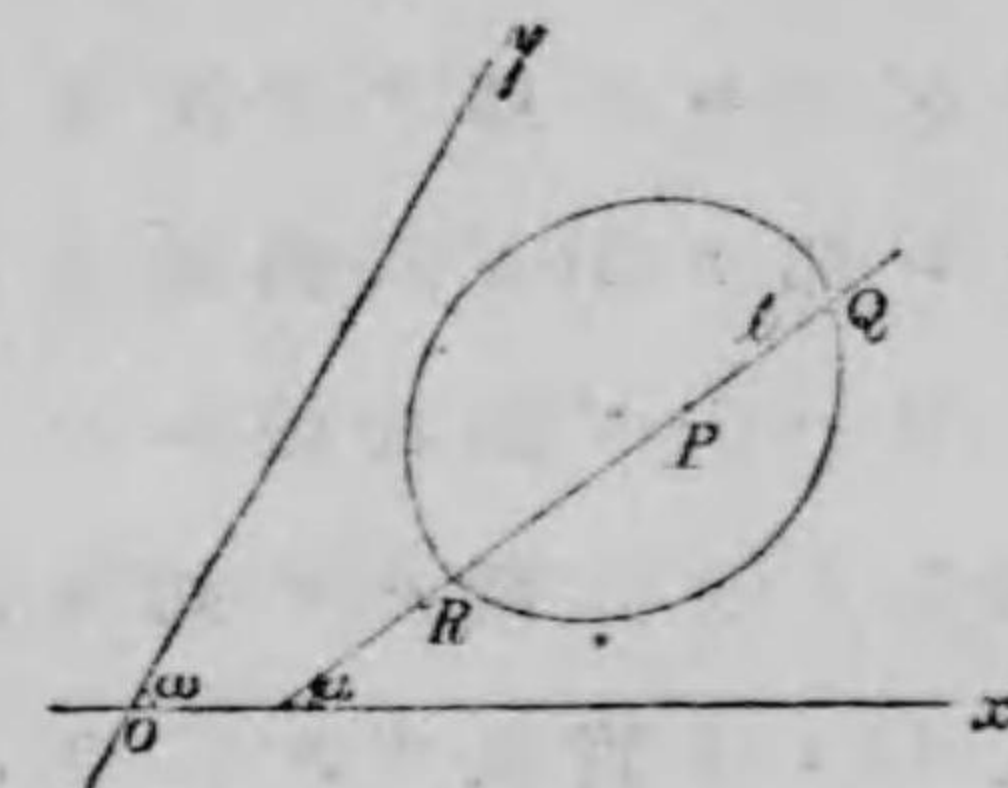
$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

トシ, 一點  $P(x_1, y_1)$  ヲ過リ  $x$  軸ト  $\alpha$  ナル角ヲナス直線ノ方程式ヲ

$$\frac{x-x_1}{t} = \frac{y-y_1}{s} = l \quad (2)$$

トス. コノ

$$t = \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin \omega}, \quad s = \frac{\sin \alpha}{\sin \omega}$$



ニシテ、 $l$ ハPヨリ此直線上任意ノ一點 $(x, y)$ マデノ距離ヲ示ス。(40頁参照)

直線(2)ガ二次曲線(1)ト交ル點ヲQ, Rトシ、PQ, PRノ長ヲ求メンニハ、(2)ヨリ

$$x=tl+x_1, \quad y=sl+y_1$$

ヲ出シ、之ヲ(1)ニ入レテ $l$ ニ關スル二次方程式ヲ作り之ヲ解ク可キナリ。此二次方程式ハ

$$At^2+2Bt+C=0 \quad (3)$$

ナル形ニシテ、コゝニ

$$A=at^2+2hts+bs^2,$$

$$B=(ax_1+hy_1+g)t+(hx_1+by_1+f)s,$$

$$C=ax_1^2+2hx_1y_1+by_1^2+2gx_1+2fy_1+c$$

ナリ。

モシ直線(2)ノ方向ガ丁度

$$A=at^2+2hts+bs^2=0 \quad (4)$$

ナラシムル如クナルトキハ、 $l$ ノ一ノ値ハ無限大トナル。コレ即チ(1)ガ双曲線ニシテ(2)ガソノ漸近線ニ平行ナルカ、又ハ(1)ガ拋物線ニシテ(2)ガソノ主軸ニ平行ナルカノ場合ナリ。斯クノ如キ直線(1)ガ實在スルカ否カハ、方程式(4)ヨリ實數ナル $\frac{t}{s}$ ヲ求メ得ルカ否カニヨリテ定マル。即チソノ判別式 $h^2-ab$ ガ正ナラバカクノ如キ二ツノ相異ナレル方向ガ實在シ、零ナラバソノ二ツノ方向ハ相合

シテ唯一ツノ方向ガ實在シ、負ナラバ全ク實在セズ。故ニ斜交軸ニ於テモ三種ノ二次曲線ノ判定ハ矢張 $h^2-ab$ ノ符號ニヨルコトヲ知ル。

次ニハ直線(2)ノ方向 $a$ ガ一定セリトシ、從テ $t, s$ モ一定ナリトシ、 $x_1$ 及ビ $y_1$ ノ値ガ丁度 $B=0$ ナラシムル如キモノナリトセバ、 $l$ ノ二ツノ値ハ絶對値ガ相等シク符號ハ相反ス。故ニPハ弦QRノ中點トナル。依テ一般ニ $x$ 軸ト $a$ ナル角ヲナス弦ノ中點ノ軌跡即チ直徑ハ

$$(ax+hy+g)t+(hx+by+f)s=0$$

ナル直線ナリ。然ルニ此直線ハ $a$ ノ如何ニ關ハラズ常ニ二ツノ定直線

$$ax+hy+g=0, \quad hx+by+f=0$$

ノ交點ヲ過ル。故ニ此二直線ノ交點ハ即チ二次曲線(1)ノ中心ナルベシ。即チ中心ヲ見出ス式ハ斜交軸ニ於テモ直交軸ニ於テモ同様ニシテ、 $ab-h^2$ ガ零ナラザル限り、有限ノ距離ニ於テ一ノ確定セル中心ヲ得。

以上述べタルトゴロニヨリ、一般ノ軸ニ關スル一ノ二次方程式(1)ニ於テ、ソノ判別式 $\Delta$ ガ零ナラザルトキ即チ二ツノ直線トナラズシテ固有ノ二次曲線ヲアラハストキ(第23節)、橢圓、双曲線、拋物線ノ何レヲ表ハスカハ次ノ如クニ判定シ得ベシ。

$$\Delta \neq 0, \begin{cases} ab-h^2 > 0, & \text{楕圓} \\ ab-h^2 < 0, & \text{双曲線} \\ ab-h^2 = 0, & \text{拋物線.} \end{cases}$$

此中第一ノ場合ニ於テ楕圓ガ實ナルカ虚ナルカ( $\Delta \neq 0$ トスレバ點楕圓ナルコトナシ)ヲ決定セント欲セバ、先ヅ軸ノ平行移動ニヨリ原點ヲ(1)ノ中心ニ移スベシ。然ルトキハ(1)ハ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + \frac{\Delta}{ab-h^2} = 0 \quad (5)$$

トナルベシ。此證明ハ第40節ニ於ケルト同ジ。扱モシ(5)ガ實ナル楕圓ナラバ、中心ヲ通ズル任意ノ直線ハ常ニ曲線ト實ナル二點ニ於テ會スベク、モシ虚ナル楕圓ナラバ虚ナル二點ニテ會スベシ。特別ノ場合トシテ、(5)ニ於テ  $x=0$  ト置カバ

$$by^2 + \frac{\Delta}{ab-h^2} = 0$$

ヲ得。而シテ  $ab-h^2 > 0$  ナルヲ以テ  $b$  ハ零ナルコトナシ。故ニ楕圓ガ實ナルカ虚ナルカハ、 $b\Delta < 0$  ナルカ  $b\Delta > 0$  ナルカニヨリテ定マル。同様ニ又  $y=0$  ト置キテ考フレバ  $a\Delta < 0$  ナルカ  $a\Delta > 0$  ナルカニヨリテ定マルトモ云フヲ得。

之ニヨリテ見レバ、軸ガ直交スルト否トニ關セズ

$$\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad y^2 = 4dx$$

等ハ夫々實在セル楕圓、双曲線、拋物線等ヲ表ハスコト明カナリ。

與ヘラレタル曲線(1)ガ双曲線ナルトキ、ソノ漸近線ノ方向ハ方程式(4)ニヨリテ定マルヲ以テ、原點ヲ過リ之ニ平行ナル二ツノ直線ノ方程式ヲ作ランニハ、(4)ト

$$\frac{x}{t} = \frac{y}{s}$$

トノ間ニ  $t$  及ビ  $s$  ヲ消去スレバ可ナリ。即チ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 = 0$$

ヲ得。故ニ(1)ニ於ケル二次ノ項丈ヲ零ニ等シト置カバ、原點ヲ過リ漸近線ニ平行ナル直線ヲアラハス方程式トナルコトヲ知ル。モシ中心ノ座標ヲ  $(x_0, y_0)$  トセバ漸近線ノ方程式ハ

$$a(x-x_0)^2 + 2h(x-x_0)(y-y_0) + b(y-y_0)^2 = 0$$

トナル。此左邊ヲ變形シ第40節(8)ヲ利用スルトキハ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c - \frac{\Delta}{ab-h^2} = 0 \quad (6)$$

トナル。楕圓ニ於テハ此式ハ勿論實在セル直線ヲアラハサレドモ、ナホ之ヲ稱シテ楕圓ノ虚ナル漸近線ト云フコトアリ。

サレバ有心二次曲線ノ實又ハ虚ナル漸近線ノ式ハ常ニ(6)ニシテ、ソノ二直線ノ間ノ角ヲ  $\phi$  トセバ、第23節ニヨリ

$$\tan \phi = \frac{2\sqrt{h^2 - ab} \sin \omega}{a + b - 2h \cos \omega} \quad (7)$$

ナリ。

### 69. 切線.

前節ノ方程式(3)ニ於テ、Pガ曲線上ニアルトキハ、 $C=0$ ナリ。依テ $l$ ノ一ツノ値ハ零ナリ。モシ更ニ直線ノ方向ヲ $B=0$ 、即チ

$$\frac{s}{t} = -\frac{ax_1 + hy_1 + g}{hx_1 + by_1 + f} \quad (1)$$

ナル様ニ取ラバ、更ニ他ノ一ノ $l$ ノ値モ零トナリ、直線ハPニ於ケル切線トナル。(1)ト前節ノ(2)ヨリ $s, t$ ヲ消去スルトキハ、

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = -\frac{ax_1 + hy_1 + g}{hx_1 + by_1 + f}$$

即チ

$$(ax_1 + hy_1 + g)(x - x_1) + (hx_1 + by_1 + f)(y - y_1) = 0$$

トナル。コレ即チ曲線上ノ一點 $(x_1, y_1)$ ニ於ケル切線ノ式ナリ。之ヲ更ニ書キ直ストキハ

$$(ax_1 + hy_1 + g)x + (hx_1 + by_1 + f)y - (ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + gx_1 + fy_1) = 0$$

トナル。然ルニ $(x_1, y_1)$ ハ曲線上ノ點ナルヲ以テ

$$ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + gx_1 + fy_1 = -gx_1 - fy_1 - c$$

ナリ。依テ上式ハ

$$(ax_1 + hy_1 + g)x + (hx_1 + by_1 + f)y + (gx_1 + fy_1 + c) = 0 \quad (2)$$

トナル。或ハマタ

$$ax_1x + h(y_1x + x_1y) + by_1y + g(x + x_1) + f(y + y_1) + c = 0 \quad (3)$$

トモ書クコトヲ得ベシ。

切線ノ公式ハマタ次ノ如クニシテモ求メラル。先ヅ曲線ノ方程式ヲ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

トシ、ソノ上ニ二點 $P(x_1, y_1), Q(x_2, y_2)$ ヲ取リ、直線PQノ方程式ヲ作ラバ

$$\frac{y - y_1}{x - x_1} = \frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} \quad (4)$$

ナリ。然ルニP, Qハ何レモ曲線上ニアルヲ以テ、

$$ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c = 0$$

$$ax_2^2 + 2hx_2y_2 + by_2^2 + 2gx_2 + 2fy_2 + c = 0$$

ナル關係アリ。邊々相減スルトキハ

$$a(x_2^2 - x_1^2) + 2h(x_2y_2 - x_1y_1) + b(y_2^2 - y_1^2) + 2g(x_2 - x_1) + 2f(y_2 - y_1) = 0$$

即チ

$$a(x_2 + x_1)(x_2 - x_1) + 2h\{x_2y_2 - y_1y_1 + y_1(x_2 - x_1)\} + b\{y_2 + y_1\}(y_2 - y_1) + 2g(x_2 - x_1) + 2f(y_2 - y_1) = 0,$$

故ニ

$$\frac{y_2 - y_1}{x_2 - x_1} = -\frac{a(x_2 + x_1) + 2hy_1 + 2g}{2hx_2 + b(y_2 + y_1) + 2f}$$

ヲ得. 之ヲ(4)ニ代入シ,分母ヲ拂へバ

$$\begin{aligned} & \{a(x_2 + x_1) + 2hy_1 + 2g\}(x - x_1) \\ & + \{2hx_2 + b(y_2 + y_1) + 2f\}(y - y_1) = 0 \end{aligned}$$

トナル. コノニ於テQガ曲線上限リナクPニ接近セル  
場合ヲ考へ,  $x_2, y_2$ ノ代リニ夫々  $x_1, y_1$ ト置キテ

$$(ax_1 + hy_1 + g)(x - x_1) + (hx_1 + by_1 + f)(y - y_1) = 0$$

ヲ得. コレ即チPニ於ケル切線ノ方程式ニシテ,前ノ如  
ク取扱へバ再ビ(2)又ハ(3)ヲ得ベシ.

モシ直交軸ナラバ之ヨリ容易ニ法線ノ式ヲ求メ得ベ  
シ.

又點  $P(x_1, y_1)$ ガ曲線上ニアラザルトキハ,(2),(3)ノアラハ  
ス直線ハ即チPノ極線ニシテ,之ニ關スル理論ハスペテ  
前數章ニ述ベタルトコロノ如シ.

### 70. 一點ヨリ二次曲線マデノ距離.

一點  $P(x_1, y_1)$ ヨリ  $x$ 軸ト  $\alpha$ ナル角ヲナス直線ヲ引キ,二  
次曲線

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

ト交ル點ヲQ,Rトス. PQ,PRノ長サヲ求ムベキ方程式  
ハ第68節(3)ニ述ベタル如ク

$$AP^2 + 2BP + C = 0 \quad (2)$$

ニシテ,コノニ

$$A = at^2 + 2hts + bs^2,$$

$$B = ax_1 + hy_1 + g + t + (hx_1 + by_1 + f)s,$$

$$C = ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c,$$

$$t = \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin \omega}, \quad s = \frac{\sin \alpha}{\sin \omega}$$

ナリ. 故ニ

$$\begin{aligned} PQ \cdot PR &= \frac{C}{A} \\ &= \frac{ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c}{at^2 + 2hts + bs^2} \end{aligned}$$

ナリ. 今同ジ點Pヲ過リ更ニ  
 $x$ 軸ト  $\alpha'$ ナル角ヲナス直線ヲ  
引キ,之ガ曲線ト交ル點ヲ  
Q',R'トスルナラバ,PQ',PR'  
ナル積ノ値ハ上ノ式ト同ジ形ニ  
シテ, $\alpha$ ヲ  $\alpha'$ ニ代ヘタルモノナ  
ルベシ. 從テ上ノ式ノ分母ニ於テハ  $t, s$ ノ代リニソレ  
ゾレ

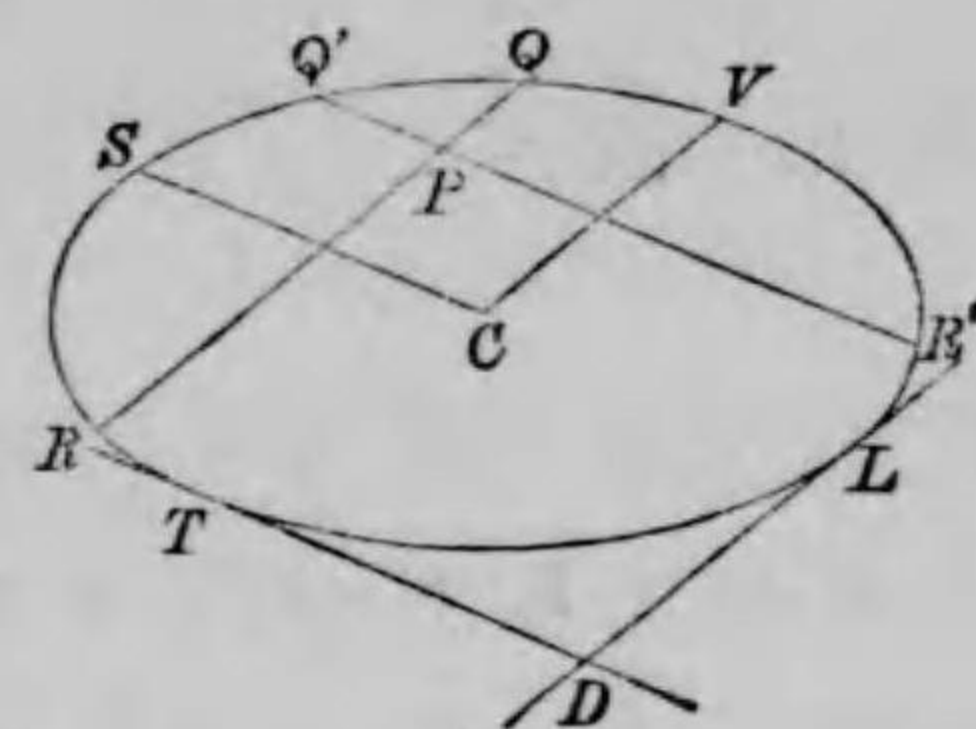
$$t' = \frac{\sin(\omega - \alpha')}{\sin \omega}, \quad s' = \frac{\sin \alpha'}{\sin \omega}$$

ガ入ル可シト雖,分子ハ變ラズ. 故ニ

$$\frac{PQ \cdot PR}{PQ' \cdot PR'} = \frac{at'^2 + 2ht's' + bs'^2}{at^2 + 2hts + bs^2}$$

ナル關係ヲ得. 即チ左邊ノ如キ比ノ値ハ弦QR, Q'R'ノ  
方向ニノミ關スルモノニシテ,P點ノ位置ニハ無關係ナ

第九十六圖



リ。故ニ今特別ノ場合トシテ、P ガ曲線ノ中心 C ニ來レ  
 リトシ、CV, CS ヲ夫々 PQ, PQ' ニ平行ナル半徑ナリトス  
 ルトキハ、

$$\frac{PQ \cdot PR}{PQ' \cdot PR'} = \frac{CV^2}{CS^2}$$

又他ノ特別ノ場合トシテ、P ヲ曲線ノ外ノ一點 D トシ、  
 PQ, PQ' ニ夫々平行ナル切線 DL, DT ノ交點ナリトスル  
 トキハ

$$\frac{PQ \cdot PR}{PQ' \cdot PR'} = \frac{DL^2}{DT^2}$$

ナリ。故ニ

$$\frac{DL}{DT} = \frac{CV}{CS}$$

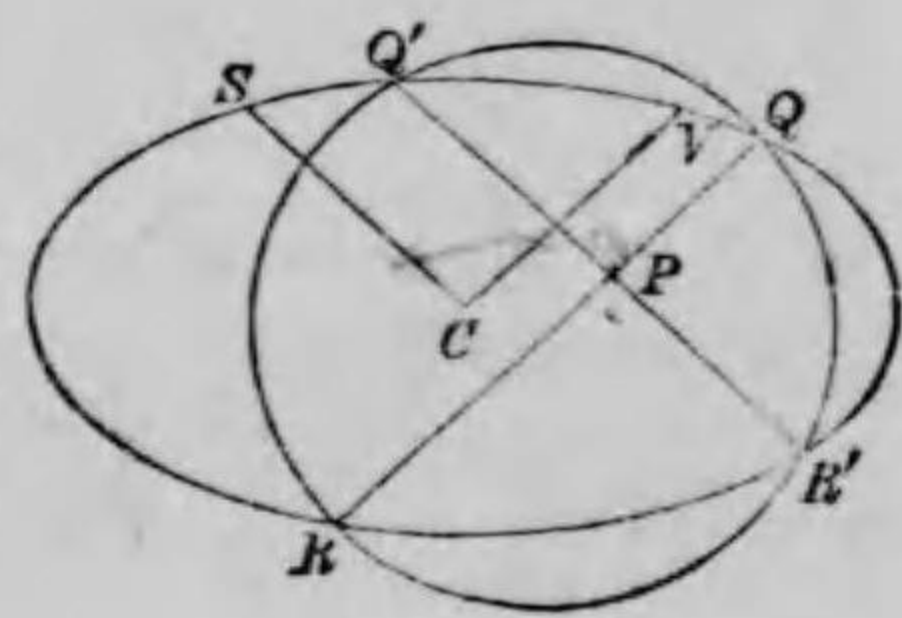
トナル。即チ一點ヨリ二次曲線ニ引ケルニツノ切線ノ  
 切點マデノ間ノ長サノ比ハ夫々之ニ平行ナル半徑ノ比  
 ニ等シ。

今一ツノ圓ガ二次曲線ト四ツ  
 ノ點 Q, Q', R, R' ニ於テ相交ルト  
 キ、弦 QR, Q'R' ノ交點ヲ P トスル  
 トキハ

$$PQ \cdot PR = PQ' \cdot PR'$$

ナリ。故ニコレヲノ弦ニ平行ナ  
 ル二次曲線ノ半徑ヲ CV, CS トセバ

第九十七圖



$$CV = CS$$

ナルベシ。故ニ CV ト CS トハ曲線ノ主軸ト相等シキ角  
 ヲナス。從テ又 QR, Q'R' モ主軸ト相等シキ角ヲナスベ  
 シ。此性質ハ弦 QQ' ト RR' 又ハ QR' ト Q'R ニツイテモ  
 同様ナリ。即チ二次曲線ガ一ノ圓ト交ルトキハ、ソノ三  
 對ノ共通弦ハ各一對ヅ、曲線ノ主軸ト相等シキ角ヲナ  
 スモノナリ。

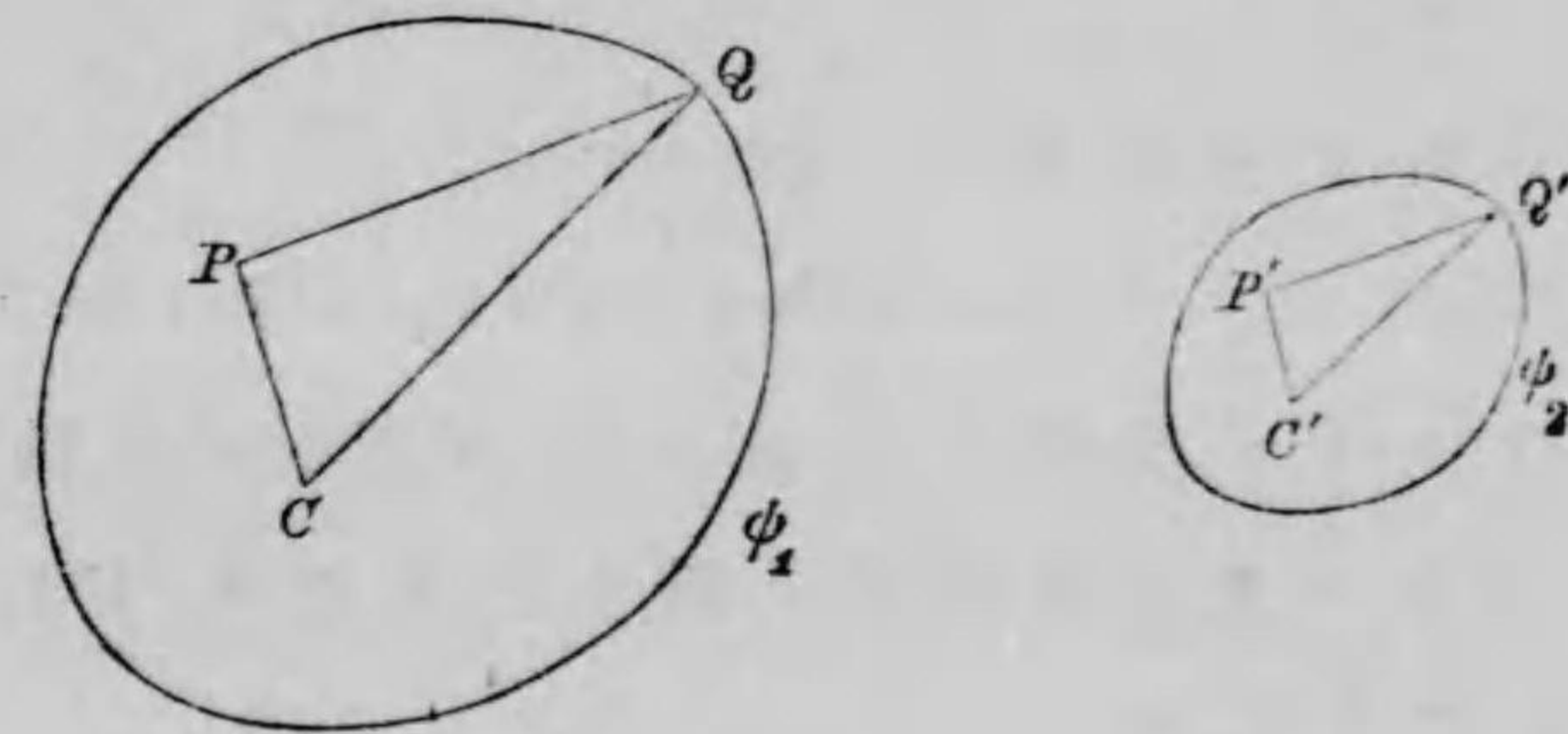
### 71. 相似二次曲線.

一點ト二次曲線上ノ任意ノ一點トヲ結ブ線分ヲ 動  
 徑 ト云フ。今ニツノ固有ノ二次曲線  $\phi_1, \phi_2$  アルトキ、  
 或ル一定點ヨリ任意ノ方向ニ引ケル  $\phi_1$  ノ動徑ト、他ノ一  
 定點ヨリ之ニ平行ニ引ケル  $\phi_2$  ノ動徑トノ比ガ常ニ一定  
 ナルトキハ、ニツノ曲線ハ 相似ニシテ相似ノ位置ニア  
 リト云ヒ、ニツノ定點ヲ 相似ノ中心 ト云フ。

今 P ト P' ト

第九十八圖

ヲ一雙ノ相似  
 ノ中心トシ、  
 PQ, P'Q' ヲ平  
 行ナル動徑ト  
 シ



$$PQ = k \cdot P'Q'$$

トス。コノ k ハ一ノ常數ナリ。然ルトキハ P ヲリ任

意ノ方向ニ任意ノ長サノ線分 PC ヲ作り、之ニ平行ニ且ツ同ジ方向ニ P' ヨリ P'C' ヲ引キ、且ツノ長サヲ

$$PC = k \cdot P'C'$$

ナラシムルトキハ、C ト C' トハ又  $\phi_1, \phi_2$  ニ對シテ一雙ノ相似ノ中心トナルベシ。何トナレバ、コレヲ夫々兩曲線上ノ相對應スル點 Q, Q' ニ結び付クレバ、三角形 PCQ ト P'C'Q' ハ明カニ相似三角形ナルヲ以テ、CQ, C'Q' ハ平行ニシテ且

$$CQ = k \cdot C'Q'$$

ナラザル可ラス。故ニ二ツノ曲線ガ相似ニシテ相似ノ位置ニアルトキハ、相似ノ中心ハ無數ニ多クアリ。

モシ一方ノ相似ノ中心ガツノ曲線ノ中心ナラバ、他一方モ亦之ニ相應スル曲線ノ中心ナルベシ。而シテ兩曲線ノ主軸ノ方向ハソレゾレ平行ス。コレラハ何レモ動徑ノ比ガ一定ナルコトヨリ直チニ推知セラル、トコロナリ。

$\phi_1$  ノ方程式ヲ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (1)$$

トシ、P ノ座標ヲ  $(x_1, y_1)$  トシ、又 PQ ガ  $x$  軸トナス角ヲ  $\alpha$  トスルトキハ、第 68 節ニ於ケルガ如ク、PQ ノ長サ  $l$  ヲ定ムル方程式ハ

$$Al^2 + 2Bl + C = 0 \quad (2)$$

ニシテ、コヽニ

$$A = at^2 + 2hts + bs^2,$$

$$B = (ax_1 + hy_1 + g)t + (hx_1 + by_1 + f)s,$$

$$C = ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1 + c,$$

$$t = \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin \omega}, \quad s = \frac{\sin \alpha}{\sin \omega}$$

ナリ。同様ニ  $\phi_2$  ノ方程式ヲ

$$a_1x^2 + 2h_1xy + b_1y^2 + 2g_1x + 2f_1y + c_1 = 0 \quad (3)$$

トシ、P' ノ座標ヲ  $(x_2, y_2)$  トセバ、P'Q' ノ長サ  $l_1$  ヲ定ムル方程式ハ

$$A_1l_1^2 + 2B_1l_1 + C_1 = 0 \quad (4)$$

ニシテ、コヽニ  $A_1, B_1, C_1$  ハ  $A, B, C$  ニ於ケル  $x_1, y_1$  ノ代リニ夫々  $x_2, y_2$  ヲ入レ、(1) ノ係數ノ代リニ夫々之ニ相應スル (3) ノ係數ヲ入レタルモノナリ。

然ルニ  $\phi_1, \phi_2$  ガ相似ニシテ相似ノ位置ニアルトキハ、 $\alpha$  ノ如何ニ關ハラズ

$$l = kl_1$$

ナルヲ以テ、(2) ト (4) トヨリ

$$\frac{k^2A}{A_1} = \frac{kB}{B_1} = \frac{C}{C_1} \quad (5)$$

ナル關係ヲ得。又逆ニ此關係アラバ必ズ  $l = kl_1$  ニシテ、 $\phi_1, \phi_2$  ハ相似ニシテ相似ノ位置ニアリ。

(5) ノ第三邊ハ  $\alpha$  ヲ含マザル式ナリ。故ニ之ト相等シ



キ第一邊

$$k^2 \frac{A}{A_1} = k^2 \frac{at^2 + 2hts + ls^2}{a_1t^2 + 2h_1ts + b_1s^2}$$

モ亦  $a$  = 無關係ナラザル可ラズ。依テ

$$\frac{a}{a_1} = \frac{h}{h_1} = \frac{b}{b_1} \quad (6)$$

ヲ得。コレ即チ固有ノ二次曲線  $\phi_1, \phi_2$  ガ相似ニシテ相似ノ位置ニアルタメノ必要ナル條件ナリ。

(5)ノ第二邊ニツイテ同様ニ考フレバ

$$\frac{ax_1 + hy_1 + g}{a_1x_2 + h_1y_2 + g_1} = \frac{hx_1 + by_1 + f}{h_1x_2 + b_1y_2 + f_1} = \frac{C}{kC_1} \quad (7)$$

ヲ得ベク、之ニヨリテ相似ノ中心ノ一ナル  $P(x_1, y_1)$  ヲ知リテ他ノ一點  $P'(x_2, y_2)$  ヲ見出スコトヲ得ベシ。(6)ナル條件ガ成立スレバ、ソノ各分數ヲ  $m$  = 等シト置クトキハ

$$\frac{A}{A_1} = \frac{a}{a_1} = \frac{h}{h_1} = \frac{b}{b_1} = m$$

ナルヲ以テ、(7)ノ各分數ハ  $km$  = 相等シキモノニシテ、之ヲ(7)ニ添付シテ  $x_2, y_2$  ト同時ニ  $k$  ノ値ヲ決定シ得ベシ。

故ニ(6)ハマタ十分ナル條件ナリ。

二ツノ與ヘラレタル曲線  $\phi_1, \phi_2$  ガソノマ、ニテハ相似ニシテ相似ノ位置ニアラザルモ、何レカー方ヲ或ル角丈回轉スルトキハ、相似ニシテ相似ノ位置ニアラシムルコトヲ得ルトキハ、 $\phi_1, \phi_2$  ハ單ニ相似ナリト稱ス。

今  $\phi_1$  ト  $\phi_2$  トハソレゾレ(1)及ビ(3)ナル方程式ヲ有シ、相

似ナレドモ相似ノ位置ニアラズト考へ、 $\phi_1$  ヲ  $\theta$  ナル角丈回轉スルトキニ始メテ相似ノ位置ニ來ルモノトスベシ。

曲線  $\phi_1$  ヲ  $\theta$  ナル角ダケ回轉シタル後ノ方程式ヲ求メシニハ、(1)ニ於テ座標軸ヲ  $-\theta$  ナル角ダケ回轉シタル時ノ方程式ヲ作レバ可ナリ。コレ  $\phi_1$  ヲ回轉スル代ハリニ軸ヲ反對ノ方向ニ回轉スルトキハ所要ノ方程式ヲ得ルガ故ナリ。

此變換後ノ方程式ヲ

$$a_2x^2 + 2h_2xy + b_2y^2 + 2g_2x + 2f_2y + c_2 = 0 \quad (8)$$

トセバ、第三章ノ問題5ニヨリ、(1)ト(8)トノ間ニハ次ノ關係アリ。

$$\begin{aligned} a + b - 2h\cos\theta &= a_2 + b_2 - 2h_2\cos\theta, \\ ab - h^2 &= a_2b_2 - h_2^2. \end{aligned} \quad (9)$$

而シテ(8)ト(3)トハ相似ニシテ相似ノ位置ニアルベキニヨリ、

$$\frac{a_2}{a_1} = \frac{h_2}{h_1} = \frac{b_2}{b_1} \quad (10)$$

ナラザル可ラズ。此各分數ヲ  $m$  = 等シト置カバ、(9)ハ

$$\begin{aligned} a + b - 2h\cos\theta &= m(a_1 + b_1 - 2h_1\cos\theta), \\ ab - h^2 &= m^2(a_1b_1 - h_1^2) \end{aligned} \quad (11)$$

トナル。依テ

$$\frac{\sqrt{ab-h^2}}{a+b-2h\cos\omega} = \pm \frac{\sqrt{a_1b_1-h_1^2}}{a_1+b_1-2h_1\cos\omega} \quad (12)$$

ナル關係ヲ得. 第68節(7)ニヨリ, コレ即チ  $\phi_1, \phi_2$  ノ實又ハ虚ナル二ツノ漸近線ノ間ノ角ノ相等シキコトヲ示スモノニシテ, 兩曲線ガ單ニ相似ナルタメノ條件ナリ.

逆ニ(12)ガ満足セラル、トキハ之ヨリ(11)ヲ得ベシ, ヨリテ  $m$  ヲ決定シ, 更ニ回轉ノ角  $\theta$  ヲ  $\frac{h_2}{h_1} = m$  ナル様ニ適當ニ選ブトキハ, ツイニ(10)ニ相當スル比例式ヲ得ベシ. 故ニ(12)ハ又十分ナル條件ナリ.

$\phi_1, \phi_2$  ガ共ニ拋物線ナルトキハ(12)ハ常ニ満足セラル. 故ニ任意ノ二ツノ拋物線ハ常ニ相似ナリ.

$\phi_1, \phi_2$  ガ相似ニシテ相似ノ位置ニアルトキハ, (6)ナル條件ヲ満足スルニヨリ兩曲線ハ共ニ橢圓ナルカ, 双曲線ナルカ, 又ハ拋物線ナルベシ. 而シテソノ漸近線ハソレゾレ平行ス. 而シテコレラノ性質ハ元來曲線自身ノ形及ビ位置ニ關スルモノニシテ, 座標軸ノ取リ方ニハ無關係ナル筈ナレバ, 今假リニ座標軸ノ方向ヲ  $\phi_1$  及ビ  $\phi_2$  ノ主軸ノ方向ト一致セシメタリトスレバ,  $h=h_1=0$  トナリ,

$$\frac{a}{a_1} = \frac{b}{b_1}$$

ヲ得. コノ  $a, b, a_1, b_1$  ハソレゾレ  $\phi_1$  及ビ  $\phi_2$  ノ方程式ヲ標準形ニ直ストキ  $x^2$  及ビ  $y^2$  ノ係數ニ比例スベキモノナリ. 依テ  $\phi_1$  及ビ  $\phi_2$  ハ同一ノ心差率ヲ有スベキコトヲ知

ル. 從テマタ相似ノ位置ニアラザルモノト雖, トニカク相似ナル限リハ同一ノ心差率ヲ有セザル可ラズ.

## 72. 定點ヲ通ズル二次曲線.

二次曲線ノ方程式

$$ax^2+2hxy+by^2+2gx+2fy+c=0 \quad (1)$$

ハソノ係數ノ比

$$a:h:b:g:f:c \quad (2)$$

ヲ知ルコトニヨリテ定マルモノト見ルヲ得ベシ. 故ニ一般ニ五點  $P_1(x_1, y_1), P_2(x_2, y_2), P_3(x_3, y_3), P_4(x_4, y_4), P_5(x_5, y_5)$  ヲ通ズル二次曲線ノ方程式ヲ得ンニハ(2)ノ比ヲ聯立方程式

$$\left. \begin{aligned} ax_1^2+2hx_1y_1+by_1^2+2gx_1+2fy_1+c &= 0 \\ ax_2^2+2hx_2y_2+by_2^2+2gx_2+2fy_2+c &= 0 \\ ax_3^2+2hx_3y_3+by_3^2+2gx_3+2fy_3+c &= 0 \\ ax_4^2+2hx_4y_4+by_4^2+2gx_4+2fy_4+c &= 0 \\ ax_5^2+2hx_5y_5+by_5^2+2gx_5+2fy_5+c &= 0 \end{aligned} \right\} \quad (3)$$

ヨリ求メテ, コレヲ(1)ニ代入セバ可ナリ, 而シテ(2)ノ比ハ一般ニ(3)ニヨリテ定マルヲ以テ與ヘラレタル五點ヲ通ズル二次曲線モ亦一般ニ確定ス. 從ヒテ與ヘラレタル任意ノ六點ヲ通ル二次曲線ハ一般ニ存在セズ.

## 73. 一點ヲ通ズル二次曲線.

一定點  $P_1(x_1, y_1)$  ヲ過ギル二次曲線ノ方程式ノ一般ノ

形ハ

$$\begin{aligned} & ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy \\ & - (ax_1^2 + 2hx_1y_1 + by_1^2 + 2gx_1 + 2fy_1) = 0 \end{aligned} \quad (1)$$

ニヨリテ表ハスコトヲ得、コゝニ  $a, h, b, g, f$  ハ同時ニ零ナラザル常數ナリトセバ、(1)ガ更ニ他ノ任意ノ四點ヲ通ル様ニ比  $a:h:b:g:f$  ヲ決定スルコトヲ得。

#### 74. 二點ヲ通ズル二次曲線.

二定點 P, Q ヲ通ル直線ノ方程式ヲ

$$X_1 \equiv a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

トシ、P 及ビ Q ヲ夫々一ツツ、通ル二ツノ直線ヲ任意ニ取リ、ソノ方程式ヲ

$$X_2 \equiv a_2x + b_2y + c_2 = 0 \quad (2)$$

$$X_3 \equiv a_3x + b_3y + c_3 = 0 \quad (3)$$

トセヨ。サテ、 $p, q, r, k$  ヲ常數ナリトシテ

$$(px + qy + r)X_1 + kX_2X_3 = 0 \quad (4)$$

ナル方程式ヲ考フルニ、明カニ一ツノ二次曲線ヲ表ハシ且ツ、P 點ノ座標ヲ  $X_1, X_2$  ニ代入スルトキハ零トナリ、又 Q 點ノ座標ヲ  $X_1, X_3$  ニ代入スルトキニモ零トナルガ故ニ(4)ハ二點 P, Q ヲ通ル。又 P, Q ノ他ニ三點ヲ通ゼシムルコトニヨリテ二次曲線ハ一般ニ確定スルモノナルガ、(4)ニ於テ  $p:q:r:k$  ノ比ヲ適當ニ選ズトキハ(4)ヲシテ一般ニ他ノ三點ヲ通ル様ニナスコトヲ得ベシ、故ニ(4)ヲ

以テ二點 P, Q ヲ通ル二次曲線ノ一般ノ形トスルコトヲ得。\*

#### 75. 三點ヲ通ズル二次曲線.

三定點ヲ P, Q, R トシ、此等ハ同一直線上ニアラザルモノト假定ス。

直線 PQ, QR, RP ノ方程式ヲ夫々

$$X_1 \equiv a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

$$X_2 \equiv a_2x + b_2y + c_2 = 0$$

$$X_3 \equiv a_3x + b_3y + c_3 = 0$$

トシ、 $p, q, r$  ヲ任意ノ常數ナリトシテ

$$pX_2X_3 + qX_3X_1 + rX_1X_2 = 0 \quad (1)$$

ナル方程式ヲ考フルトキハ、一ツノ二次曲線ヲ表ハシ、前節ノ如ク論ズルコトニヨリ(1)ハ P, Q, R 三點ヲ通り、且又  $p:q:r$  ノ比ヲ適當ニ定ムルコトニヨリ更ニ他ノ二點ヲ通ゼシムルコトヲ得。故ニ三點 P, Q, R ヲ通ル二次曲線ノ方程式ノ一般ノ形ハ(1)式ニヨリテ表ハサルベシ。

#### 76. 四點ヲ通ズル二次曲線.

四定點ヲ  $P_1, P_2, P_3, P_4$  トシ何レノ三點ヲ取ルモ一直線上ニアラザルモノト假定ス。

\*二點三點四點、又ハ五點ヲ通ズル二次曲線ノ方程式ノ詳細ナル理論ハ中川解析幾何 379—389 頁ヲ見ヨ。

直線  $P_1P_2, P_2P_3, P_3P_4, P_4P_1$  の方程式

ヲ夫々

$$X_1 \equiv a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

$$X_2 \equiv a_2x + b_2y + c_2 = 0$$

$$X_3 \equiv a_3x + b_3y + c_3 = 0$$

$$X_4 \equiv a_4x + b_4y + c_4 = 0$$

トシ、 $p, q$  ヲ任意ノ常數ナリトシテ

$$pX_1X_3 + qX_2X_4 = 0 \quad (1)$$

ナル方程式ガ表ハス曲線ヲ考フルニ、明カニ  $X_4=0, X_1=0$  ノ交點即チ  $P_1$ ;  $X_1=0, X_2=0$  ノ交點即チ  $P_2$ ;  $X_2=0, X_3=0$  ノ交點即チ  $P_3$ ;  $X_3=0, X_4=0$  ノ交點即チ  $P_4$  ノ四點ヲ通ル二次曲線ナルヲ知ル、而シテ  $p:q$  ノ比ヲ適當ニ定ムルコトニヨリ (1) ヲシテ更ニ他ノ一點ヲ過ラシムルコトヲ得。故ニ (1) ハ與ヘラレタル四點ヲ通ル二次曲線ノ方程式ノ一般ナル形ナリ。

更ニ直線  $P_1P_3, P_2P_4$  ノ方程式ヲ夫々

$$X_5 \equiv a_5x + b_5y + c_5 = 0$$

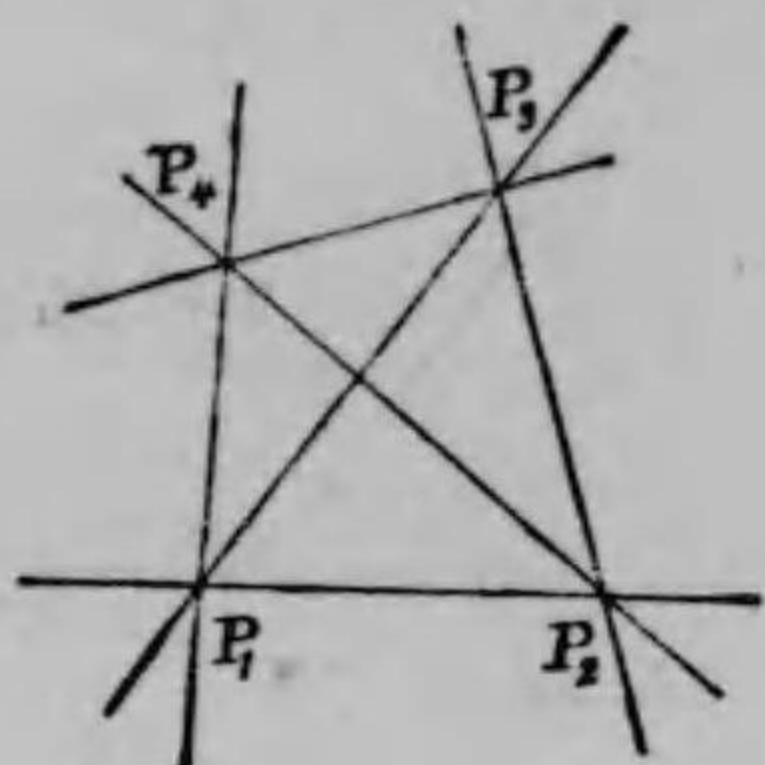
$$X_6 \equiv a_6x + b_6y + c_6 = 0$$

トスルナラバ、 $P_1, P_2, P_3, P_4$  ヲ通ル二次曲線ノ一般ノ方程式ハ

$$p_1X_1X_3 + q_1X_5X_6 = 0$$

$$p_2X_2X_4 + q_2X_5X_6 = 0$$

第九十九圖



ト取リテモ可ナリ、コノ  $p_1, q_1, p_2, q_2$  ハ常數ナリ。

サテ

$$S \equiv ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c \quad (2)$$

$$U \equiv l_1x + m_1y + n_1 \quad (3)$$

$$V \equiv l_2x + m_2y + n_2 \quad (4)$$

トシ、 $\lambda, \mu$  ヲ任意ノ常數ナリトスルトキハ二次曲線

$$\lambda S + \mu UV = 0 \quad (5)$$

ハ明カニ二次曲線  $S=0$  ト二直線  $U=0, V=0$  トノ四ツノ交點ヲ通ル一ツノ二次曲線ノ一般ノ形ナルヲ見ル。

今  $U=0$  ト  $V=0$  トガ漸次相近ヅクトキハ四ツノ交點ノ中漸次二ツ宛相近クベシ、而シテ遂ニ  $U=0$  ト  $V=0$  トガ相合スルトキハ

$$\lambda S + \mu U^2 = 0 \quad (6)$$

ハ  $S=0$  ト  $U=0$  トノ交點ノ各ニ於テ夫々二點ヲ共有スルモノト考ヘ得ベシ。コノ場合ニ (6) ハ  $S=0$  ト二ツノ異ナレル點ニ於テ夫々相切スト云フ。コノ定義ニ從ヒ (6) ハ  $S=0$  ト  $U=0$  トノ交點ノ各ニ於テ  $S=0$  ト切スル二次曲線ノ一般ノ形ナリ。

## 77. 五點ヲ通ズル二次曲線.

第72節ノ方法ニヨリテ五定點ヲ通ル二次曲線ノ方程式ヲ作ルコトハ極メテ煩雜ナルヲ以テ先ヅ前節ノ方法ニヨリ五定點ノ中ノ四ツヲ通ル二次曲線ノ方程式ノ一

般ノ形例へバ前節ノ(1)ニ相當スルモノヲ作り然ル後殘  
レル點ヲ通ズル様ニ  $p:q$  ノ比ヲ決定スルヲ得策トス。

斯クノ如ク二次曲線ハ一般ニ五點ニヨリテ確定セラ  
ルモノナレバ、任意ノ六點ヲ過ル二次曲線ハ一般ニハ  
存在セズ。

78. ばすかるノ定理.

固有ノ二次曲線ノ上ニアル六ツノ點ヲ 1, 2, 3, 4, 5, 6  
トシ、コレヲ頂點トスル内接六角形ヲ 123456 トス。

頂點 1ト4, 2ト5, 3ト6 ヲ 對頂 ト云ヒ、邊 12ト45, 23  
ト56, 34ト61 ヲ 對邊 ト名ヅク。

固有ノ二次曲線ニ内接スル六角形ノ三對ノ對邊ノ交  
點ハ一直線上ニアリ。之ヲ ばすかる ノ定理ト云フ。

今  $i$  及ビ  $k$  ヲ以テ 1ヨリ 6マデノ中ノ數ヲアラハス  
モノトシ、二ツノ頂點  $i, k$  ヲ結ビ付タル直線ヲアラハス  
ニ

$$l_{ik}=0 \quad \text{又ハ} \quad l_{ki}=0$$

ト書クコトニ定ムベシ。然ルト  
キハ與ヘラレタル二次曲線ハ四  
點 1, 2, 3, 4 ヲ通ズルヲ以テ、ソノ  
方程式ハ第76節ニヨリ

$$\phi = a_1 l_{12} l_{34} - a_2 l_{23} l_{45} = 0 \quad (1)$$

ナル形ヲ有スベシ、コノ  $a_1, a_2$  ハ適當ニ選バレタル常數



トス。又此曲線ハ 1, 4, 5, 6 ノ四點ヲモ通ズルニヨリ、

$$\phi = a_1 l_{14} l_{56} - a_2 l_{34} l_{12} = 0 \quad (2)$$

トモ考ヘラル、コノ  $a_1, a_2$  ハマタ適當ニ選バレタル常數  
ナリ。而シテ假定ニヨリ二次曲線ハ固有ナルモノトス  
ルヲ以テ、 $a_1, a_2, a_3, a_4$  ハ何レモ零ナラズ。

(1)ト(2)トハ何レモ同ジ式  $\phi$  ニ等シキヲ以テ、邊々相減  
ズレバ、一ノ恒等式

$$a_1 l_{12} l_{34} - a_2 l_{23} l_{45} = (a_1 l_{23} - a_2 l_{34}) l_{14} \quad (3)$$

ヲ得ベシ。

直線  $l_{23}=0$  ト  $l_{34}=0$  トハ同一ノ直線ニアラザルガ故ニ、  
(3)ノ右邊ハ恒等的ニ零ナルコトナシ、從テ左邊モ亦然リ。  
然ルニ(3)ノ右邊ヲ零ニ等シト置キタル二次式ハ明カニ  
二ツノ直線

$$a_1 l_{23} - a_2 l_{34} = 0, \quad l_{14} = 0 \quad (4)$$

ヲアラハスヲ以テ、(3)ノ左邊ヲ零ニ等シト置キタル

$$a_1 l_{12} l_{34} - a_2 l_{14} l_{45} = 0 \quad (5)$$

モ亦同ジ二ツノ直線ヲアラハスベシ。

(5)ハ明カニ直線  $l_{12}=0$  ト  $l_{14}=0$  ノ交點 1,  $l_{34}=0$  ト  $l_{45}=0$   
ノ交點 4,  $l_{12}=0$  ト  $l_{45}=0$  ノ交點 P,  $l_{34}=0$  ト  $l_{14}=0$  ノ交點 R,  
ナル四點ヲ過ル。故ニ(4)ナル二直線モ亦此等四點ヲ過  
ル。コレラノ四點ハ相異ル點ニシテ又ソノ中何レノ三  
點モ一直線上ニアラズ。今(4)ニ於ケル二直線ノ中一ハ

$l_{44}=0$  ニシテ 1 ト 4 トヲ過ルヲ以テ、他ノ一ナル

$$a_2 l_{23} - a_4 l_{53} = 0$$

ハ即チ直線 PR ナラザル可ラズ。而シテ此式ニヨリテ見レバ PR ナル直線ハ  $l_{23}=0$  ト  $l_{53}=0$  ノ交點 Q ヲ通ズ。故ニ P, Q, R ハ一直線上ニアリ。

此直線ヲ **ばすかる直線** ト稱ス。

二次曲線ガ二ツノ直線ヨリナル場合ニテモ、1, 3, 5 ガ一方ノ直線上ニアリ、2, 4, 6 ガ他ノ直線上ニアラバ、上ノ證明中ニ於テ矢張  $a_1, a_2, a_3, a_4$  ハ何レモ零ナラザルニヨリ、此定理ハナホ真ナリ。

### 79. ぶりあんしよんノ定理.

固有ノ二次曲線ニ外切セル一ノ六邊形ノ六邊ヲ順次ニ  $t_1, t_2, t_3, t_4, t_5, t_6$  トシ、二邊  $t_i$  ト  $t_k$  トノ交點ヲ表ハスニ  $T_{ik}$  又ハ  $T_{ki}$  トスルコト、定ムベシ。

$t_1$  ト  $t_4, t_2$  ト  $t_5, t_3$  ト  $t_6$  ヲ **對邊** ト名ヅケ、 $T_{12}$  ト  $T_{45}, T_{23}$  ト  $T_{56}, T_{34}$  ト  $T_{61}$  ヲ **對頂** ト云フ。

固有ノ二次曲線ニ外切スル六邊形ノ三對ノ對頂ヲ夫夫結ビ付クル三ツノ直線ハ一點ニ會ス。之ヲ **ぶりあんしよん** ノ定理ト云フ。

各邊  $t_1, t_2, t_3, t_4, t_5, t_6$  ノ切點ヲ夫々 1, 2, 3, 4, 5, 6 トシ、コノ切點ノ中一般ニ  $i$  ト  $k$  トヲ結ブ直線ヲ  $l_{ik}$  又ハ  $l_{ki}$  ト名付クレバ、直線  $l_{12}, l_{23}, l_{34}, l_{45}, l_{56}, l_{61}$  ハ夫々點  $T_{12}, T_{23}, T_{34},$

$T_{45}, T_{56}, T_{61}$  ノ此曲線ニ關スル極線ナリ。

故ニ  $l_{12}$  ト  $l_{45}$  トノ交點 P ノ極線ハ直線  $T_{12}T_{45}$  ナラザル可ラズ。同様ニシテ、 $l_{23}$  ト  $l_{56}$  ノ交點 Q ノ極線ハ直線  $T_{23}T_{56}$ 、又  $l_{34}$  ト  $l_{61}$  トノ交點 R ノ極線ハ直線  $T_{34}T_{61}$  ナリ。然ルニ前節ノ定理ニヨリ、P, Q, R ノ三點ハ一直線上ニアルヲ以テ、コノ三點ノ極線ハ何レモ直線 PQR ノ極ヲ通ズベシ。是レ即チ證明セント欲シタル處ノ結果ナリ。

### 問 題

1. 双曲線  $2x^2 + xy - y^2 + 3y + 2 = 0$  ノ漸近線ヲ求ム。
2.  $P(x_1, y_1), Q(x_2, y_2)$  ヲ二次曲線

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

上ノ二點トスルトキハ、直線 PQ ノ方程式ハ

$$\begin{aligned} a(x-x_1)(x-x_2) + 2h(x-x_1)(y-y_2) + b(y-y_1)(y-y_2) \\ = ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c \end{aligned}$$

ナルコトヲ證明シ、因テ P ニ於ケル切線ノ方程式ヲ作レ。

3. 定點 A ト二次曲線  $\phi=0$  ノ上ニアル一點 P トヲ結ブ直線ガ定直線  $g$  ト交ル點ヲ Q トス。P ガ  $\phi=0$  ノ上ヲ動クトキ、A ト Q トニ對シ P ノ調和共軛點 B ノ軌跡ヲ求ム。

4. 二ツノ二次曲線

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

$$a'x^2 + 2h'xy + b'y^2 + 2g'x + 2f'y + c' = 0$$

ノ四ツノ交點ヲ通ズル二次曲線ノ中心ノ軌跡ヲ求ム。

5. 四ツノ點ヲ通ズル拋物線ハ一般ニ二個アルコトヲ示セ。

6. 平行四邊形ノ四ツノ頂點ヲ通ズル拋物線ハ存在セザルコトヲ證明セヨ。

7. 四ツノ點ヲ通ズル任意ノ二次曲線ニ關シ、一定點ノ極線ヲ作ルトキハ、コレヲハマタ或ル一定點ヲ過ルコトヲ證明セヨ。

8. 二次曲線ガ三角形ノ三ツノ邊 BC, CA, AB ト交ル點ヲ夫々  $P_1, P_2; Q_1, Q_2; R_1, R_2$  トセバ

$$\begin{aligned} &AR_1, AR_2, BP_1, BP_2, CQ_1, CQ_2 \\ &= BR_1, BR_2, CP_1, CP_2, AQ_1, AQ_2 \end{aligned}$$

ナルコトヲ證明セヨ。

9. 二次曲線ト圓トガ二ツノ點 P, Q ニ於テ切スルトキ、切點ヲ結ビ付クル直線 PQ ハ二次曲線ノ一ツノ主軸ト直交スルコトヲ證明セヨ。

10. 拋物線ノ焦點ヲ通リ、頂點及ビ他ノ一點ニ於テ拋物線ニ切スル任意ノ二次曲線ノ中心ノ軌跡ハ又一ツノ拋物線ナルコトヲ證明セヨ。

## 問題之答

### 第一章

5. 中點ノ座標ハ  $\frac{a+b}{2}$ , 三等分點ノ座標ハ  $\frac{2a+b}{3}$  及ビ  $\frac{a+2b}{3}$ .

### 第二章

- 相互ノ距離ハ夫々  $\sqrt{10}, \sqrt{40}, \sqrt{50}$ .
- $\left(\frac{10}{11}, \frac{2}{11}\right)$ .
- $\left(\frac{x_1+x_2+x_3}{3}, \frac{y_1+y_2+y_3}{3}\right)$ .
- (i)  $\left(\frac{c^2a^2+b^2-c^2}{2a^2}, \frac{b^2c^2+a^2-b^2}{2a^2}\right)$ , (ii)  $\left(\frac{bc}{b+c}, \frac{bc}{b+c}\right)$ .
- $(\sqrt{3}, 1), \left(\frac{1}{\sqrt{2}}, -\frac{1}{\sqrt{2}}\right),$   
 $(-\sqrt{3}, 1), \left(-\frac{1}{\sqrt{2}}, -\frac{1}{\sqrt{2}}\right)$ .
- $\rho = a \cos \theta, \quad \rho^2 \cos 2\theta = a^2.$
- $(x^2 + y^2)y^2 = a^2x^2, \quad y^2 = 4a(a-x).$
- $\rho = \frac{2c_1c_2 \cos \frac{1}{2}(\theta_1 - \theta_2)}{\rho_1 + \rho_2}, \quad \theta = \frac{\theta_1 + \theta_2}{2}$ . (三角法ニ於ケル三角)

形ノ面積ノ公式ヲ應用セヨ)

### 第三章

1. (i)  $x^2 - y^2 = 0$ , (ii)  $x^2 + y^2 = r^2$ .
2.  $4x^2 + 9y^2 = 36$ .
3.  $x^2 - 4y^2 = a^2$ .
4. 座標ノ變換ノ公式ト比較セヨ.

### 第四章

2.  $\frac{x}{\sqrt{2}} - \frac{y}{\sqrt{2}} - \frac{1}{\sqrt{2}} = 0$ .
3.  $\sqrt{2}x + \sqrt{3}y = 2$ .
4.  $4x - 3y + 2 = 0$ .
5.  $x + y = a + b$ ,  $x - y = a - b$ .
6. 同ジ側ニアリ. 距離ハ夫々 3 及ビ  $\frac{33}{5}$
7.  $3x + 4y - 3a = 0$ .
8.  $2x - y + 7a = 0$ .
9.  $(b_1 - b_2)x - (a_1 - a_2)y + a_1b_2 - a_2b_1 = 0$ ,  
 $(b_1 - b_2)x + (a_1 - a_2)y + a_2b_2 - a_1b_1 = 0$ .
10.  $60^\circ$ .
11.  $\frac{x}{a^2} - \frac{y}{b^2} = \frac{1}{a} - \frac{1}{b}$ . ( $a \neq b$  トシテ)
12.  $\frac{m^2 + 1}{m^2 - 1} \tan \omega$ .

13.  $\frac{3}{2}$ .
14.  $\frac{1}{8} |(a-b)(b-c)(c-a)|$ .
15.  $32x + 56y - 67 = 0$ ,  $7x - 4y - 37 = 0$ .
16.  $x = x_1 \pm \frac{ra}{\sqrt{a^2 + b^2}}$ ,  $y = y_1 \pm \frac{rb}{\sqrt{a^2 + b^2}}$ .
17. 垂線ノ長サハ  $\frac{1}{\sqrt{a^2 + b^2}}$ .
18.  $\rho \{ \rho_1 \sin(\theta - \theta_1) + \rho_2 \sin(\theta_2 - \theta) \} + \rho_1 \rho_2 \sin(\theta_1 - \theta_2) = 0$ .
19. (i)  $(3x + 2y - 5)(2x - 3y + 6) = 0$ ,  
(ii) 直線ヲ表サズ,  
(iii)  $(y + 1)(-3x + 3y + 5) = 0$ ,  
(iv)  $(2x - 3y - 1)^2 = 0$ ,  
(v) 直線ヲ表サズ,  
(vi) 直線ヲ表サズ.
20. 前者ノ表ス二直線ト後者ノ表ス二直線トハ夫々原点ニ關シテ點對稱ノ位置ニアリ.
21.  $2x^2 - 2y^2 + xy = 0$ .
22. 二直線ノナス角ハ  $\theta$ , 二等分線ハ  $x^2 - y^2 = 0$ .
23. 定點ハ二直線  $ax + by + c = 0$  及ビ  $a'x + b'y + c' = 0$  ノ交點ナリ.
24.  $\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{k}$  トセバ, 定點ノ座標ハ  $x = y = k$ .
25. 座標軸ヲ適當ニ取レ, 例ヘバ對角線ノ中點ヲ結ブ直



線ヲ  $x$  軸, 一ツノ對角線ヲ  $y$  軸ニトリテモ計算ハ簡單ニナル.

34. 極座標ヲ用ヒヨ.
36.  $O$ ヲ原點トシテ直交軸ヲ取リ三ツノ直線ノ方程式ヲ一ツノ三次方程式ニマトメ, 然ル後極座標ニ直セ.
39. 直線  $OPQ$ ヲ  $x$  軸トシ,  $OL$ ヲ  $y$  軸トスベシ.
40.  $OA, OB$ ヲ夫々  $x$  軸,  $y$  軸トシ, 直線  $ST$ ノ方程式ヲ作り, 問題23ヲ利用セヨ.

### 第五章

1.  $x^2 + y^2 = \pm 2ry, \quad x^2 + y^2 = \pm 2rx.$
2.  $x^2 + y^2 \pm 2rx \pm 2ry + r^2 = 0.$
3.  $y = mx \pm r\sqrt{1+m^2}.$
4.  $x+3=0, \quad y-8=0.$
5.  $y=x+2\pm 6,$  切點ハ  $(-2, 6), (4, 0).$
6. 切點ハ  $(-1, 2).$
7. 切線ノ方程式ハ第27節ニアリ.
8.  $(3, 1).$
12.  $7(x^2 + y^2) + 15x - 3y - 112 = 0.$
16.  $x^2 + y^2 = a\left(x + \frac{y}{\sqrt{3}}\right).$  ( $a$ ハ一邊ノ長サ)
17.  $\sqrt{4c^2 - 2(a-b)^2}.$

23.  $(g^2 - c)x^2 + 2fgxy + (f^2 - c)y^2 = 0.$
24.  $\rho = 2a\cos\theta, \quad \rho = -a\sec\theta$  (圓ト直線).
26. 同心圓.
34.  $\begin{cases} x=0, & y-4=0, \\ 3x+4y-10=0. & 4x-3y=0. \end{cases}$
35.  $\begin{cases} x = \frac{1}{2} \frac{b_1(c_2 - c_3) + b_2(c_3 - c_1) + b_3(c_1 - c_2)}{b_1(a_2 - a_3) + b_2(a_3 - a_1) + b_3(a_1 - a_2)}, \\ y = \frac{1}{2} \frac{a_1(c_2 - c_3) + a_2(c_3 - c_1) + a_3(c_1 - c_2)}{a_1(b_2 - b_3) + a_2(b_3 - b_1) + a_3(b_1 - b_2)}. \end{cases}$
36.  $\cos\omega = -\frac{(a_1 - a_2)^2 + (b_1 - b_2)^2 - r_1^2 - r_2^2}{2r_1r_2}.$
39.  $(x-2)^2 + (y-3)^2 = 25$  (根心ト, ソノ嚮ヲ求メヨ).

### 第六章

1. (1)  $-3x^2 + 2y^2 = 1,$
- (2)  $4x^2 - y^2 = -2,$
- (3)  $\sqrt{5}y^2 = -2x,$
- (4)  $-6x^2 + 4y^2 = 3,$
- (5)  $6x^2 + y^2 = 1,$
- (6)  $3x^2 + 2y^2 = 1,$
- (7)  $8x^2 + 3y^2 = 1,$
- (8)  $9y^2 - x^2 = 1,$
- (9)  $y^2 - 2x^2 = 4,$
- (10)  $2x^2 + 7y^2 = 7,$

(11)  $2y^2=3x,$

(12)  $y^2=2x.$

2. (1) 拋物線,

(2) 二直線,

(3) 實橢圓.

3. 全體ヲ左邊ニ移シテ因數ニ分解スルトキハ

$$(x^2+y^2+\sqrt{2}xy-a^2)(x^2+y^2-\sqrt{2}xy-a^2)=0.$$

各橢圓ヲ標準形ノ方程式ニテ表サバ

$$\left(1\pm\frac{1}{\sqrt{2}}\right)x^2+\left(1\mp\frac{1}{\sqrt{2}}\right)y^2=a^2.$$

5.  $k=-\frac{5}{4}.$

7.  $\phi+\theta=90^\circ$  ナル時ノ標準形ヲ  $\frac{x^2}{A}+\frac{y^2}{B}=1$  トセバ,

$$A=\frac{q^2\sin^2\theta\cos^2\theta}{(\cos^2\theta-\sin^2\phi)^2}, \quad B=\frac{q^2\sin^2\theta}{\cos^2\theta-\sin^2\phi}$$

ニシテ, 心差率ハ

$$e=\frac{\sin\phi'}{\cos\theta'}$$

 $\phi+\theta=90^\circ$  ナル時ノ標準形ハ

$$y^2=-\frac{2q\sin\theta}{\cos\theta'}x$$

ニシテ, 心差率ハ 1 ナリ.

## 第七 章

7. 求ムル條件ハ  $n^2(a^2\pm m^2b^2)=m^2a^2\mp b^2$ , 依テ法線ノ方程

式ハ

$$y=mx\pm\frac{m(a^2\mp b^2)}{\sqrt{a^2\pm m^2b^2}}.$$

9. 直交軸ノ場合ト同一ノ形.

10. 中心ヲ極トスル極座標ニテ計算セヨ.

13. 長軸ノ半分ヲ  $a$ , 短軸ノ半分ヲ  $b$  トスレバ,  $\sqrt{2}b < a$  ナルトキハ求ムル半徑ハ  $be$ ,  $\sqrt{2}b \geq a$  ナルトキハ  $\frac{a}{2}$  ナリ.

15, 16. 心差角ヲ利用セヨ.

17, 18. 心差角ヲ用フルトキハ計算ハ簡單ナリ.

24. 心差角ヲ用ヒテ P 點ノ座標ヲ表ハセ.

29.  $\frac{\sqrt{6}}{3}.$

35. 漸近線ヲ軸ニ取レ.

38. 共軛ナル直徑ヲ軸ニ取レ.

40. 心差角ヲ用ヒヨ.

43. 漸近線ヲ軸ニ取レ.

60. 任意ノ平行ナル二ツノ弦ヲ作り, ソノ中點ヲ結ベバーノ直徑ヲ得.

## 第八 章

3.  $4a(2\pm\sqrt{3}).$

17. 平行ナル弦ノ中點ヲ結ベバーノ直徑ヲ得.

18.  $b + dm'm^2 + 2 = 0.$

## 第九章

1.  $x + y - 1 = 0, 2x - y + 2 = 0.$
2. 切線ノ方程式ハ第69節ニアル。

## 術語及ビ固有名詞

## 第一章

線分	Segment, Sect	Strecke
半直線	Halfline, Ray	Halbgerade
原點	Origin	Anfangspunkt
座標	Abscissa	Abscisse

## 第二章

橫線	Abscissa	Abscisse
縱線	Ordinate	Ordinate
座標	Coordinates	Coordinaten
$x$ 軸	Axis of $x$	$x$ -Axe
$y$ 軸	Axis of $y$	$y$ -Axe
座標軸	Axes of coordinates	Coordinatenaxen
原點	Origin	Anfangspunkt
直交軸	Rectangular axes	Rechtwinklige Axen
斜交軸	Oblique axes	Schiefwinklige Axen
直角座標	Rectangular coordinates	Rechtwinklige Coordinaten
平行座標	Parallel coordinates	Parallelcoordinaten

でかると	Descartes	
かるてしあん座標	Cartesian coordinates	Cartetische Coordinaten
動徑	Radius vector	Radiusvector
傾角	Vectorial angle	Anomalie, Argument
極座標	Polar coordinates	Polarcoordinaten
原線	Initial line	Nullstrahl
極	Pole	Pol
方程式ノ軌跡	Locus of equation	Ort der Gleichung
表ハス(圖形ヲ)	to represent	darstellen
流通座標	Current coordinates	Laufende Coordinaten

### 第三章

座標ノ變換	Transformation of coordinates	Transformation der Coordinaten
平行移轉	Translation	Translation, Verschiebung
回轉	Rotation	Rotation, Drehung
代數曲線	Algebraic curve	Algebraische Curve
超越曲線	Transcendental curve	Transcendente Curve

### 第四章

方向係數	Coefficient of direction	} Richtungscoefficient
角係數	Angular coefficient	

截片	Intercept	Abschnitt
標準形	Normal form	Normalform
無究遠ニアル直線	Line at infinity	Unendlich ferne Gerade
共線ナリ	to be collinear	liegen auf einer Geraden
共點ナリ	to be concurrent	{ treffen in einem Punkte zusammen
めねらうす	Menelaus	
判別式	Discriminant	Discriminante
相合シタル直線	Coincident straight lines	{ Coincidente Geraden, Zusammenfallende Geraden
虚直線	Imaginary straight line	Imaginäre Gerade
極方程式	Polar equation	Polar-Gleichung

### 第五章

點圓	Point-circle	Punktkreis
虚圓	Imaginary circle	Imaginärer Kreis
切線	Tangent	Tangente
切點	Point of contact	Berührungspunkt
法線	Normal	Normale
足	Foot	Fusspunkt
冪	Power	Potenz
内ニアリ	to be within	im Inneren liegen
外ニアリ	to be without	aussen liegen
虚點	Imaginary point	Imaginärer Punkt

極線	Polar	Polare
極	Pole	Pol
相反性	Reciprocal property	Dualistische Eigenschaft
共軛ナル點	Conjugate points	Conjugierte Punkte
共軛ナル直線	Conjugate straight lines	Conjugierte Geraden
極三角形	Self-conjugate triangle	Poldreieck, Polardreieck
とれみー	Ptolemy	
根軸	Radical axis	Potenzlinie, Radicalaxe
根心	Radical centre	Radicalcentrum
媒介變數	Parameter	Parameter
圓束	{Sheaf of circles, {Coaxial circles	Kreisbüschel
交角	Angle of intersection	Schnittwinkel
内切ス	to touch internally	von innen berühren
外切ス	to touch externally	von aussen berühren

## 第 六 章

中心	Centre	Mittelpunkt, Centrum
有心二次曲線	{Central curve of the {second degree	Centralcurve zweiten Grades
無心二次曲線	{Noncentral curve of {the second degree	Nichtcentrische curve zweiten Grades
標準形	Canonical form, Normal form	Kanonische Form
軸	Axes	Axen

橢圓	Ellipse	Ellipse
長軸	Major axis	Hauptaxe, Grosse Axe
短軸	Minor axis	Nebenaxe, Kleine Axe
頂點	Vertex	Scheitel
主軸	Principal axes	Axen
點橢圓	Point-ellipse	Punkt-ellipse
虛橢圓	Imaginary ellipse	Imaginäre Ellipse
双曲線	Hyperbola	Hyperbel
共軛ナル双曲線	Conjugate hyperbola,	Conjugierte Hyperbel
交軸	Transverse axis	{Transversale axe, {Hauptaxe
共軛軸	Conjugate axis	Nebenaxe
頂點	Vertex	Scheitel
主軸	Principal axes	Axen
拋物線	Parabola	Parabel
主軸	Principal axis	Axe
頂點	Vertex	Scheitel
固有ノ二次曲線	Proper curve of the second degree	Eigentliche Curve zweiten Grades
圓錐	Cone	Kegel
母線	Generating line	Erzeugende
頂點	Vertex	Scheitel
直圓錐	Right circular cone	Gerader Kreiskegel
軸	Axis	Axe

圓錐曲線	Conic section	Kegelschnitt
焦點	Focus	Brennpunkt
準線	Directrix	Directrix, Leitgerade
心差率	Eccentricity	Eccentricität

### 第七章

補助圓	Auxiliary circle	Hauptkreis, Scheitelkreis
心差角, 偏角	Eccentric angle	Excentrische Anomalie
直角双曲線	Rectangular hyperbola	Rectanguläre Hyperbel
等邊双曲線	Equilateral hyperbola	Gleichseitige Hyperbel
漸近線	Asymptote	Asymptote
切線	Tangent	Tangente
切點	Point of contact	Berührungspunkt
法線	Normal	Normale
足	Foot	Fusspunkt
切線影	Subtangent	Subtangente
法線影	Subnormal	Subnormale
外ニアリ	to be without	aussen liegen
内ニアリ	to be within	im Innern liegen
準圓	Director circle	Hauptkreis
極線	Polar	Polare
極	Pole	Pol

共軛ナル直徑	Conjugate diameter	Conjugierte Durchmesser
縱線	Ordinate	Ordinate
補弦	Supplemental chords	Supplementar-sehnen
焦點半徑	Focal radius	Focalradius, Brennstrahl
通徑	Latus rectum	Latus rectum
同焦點有心二次曲線	Confocal central conics	Confocale Centralkegelschnitt

### 第八章

主通徑	Principal parameter	Hauptparameter
直徑	Diameter	Durchmesser
通徑	Parameter	Parameter
極線	Polar	Polare
極	Pole	Pol
通徑	Latus rectum	Latus rectum
同焦點拋物線	Confocal parabolas	Confocale Parabel

### 第九章

虚ナル漸近線	Imaginary asymptotes	Imaginäre Asymptoten
相似ニシテ相似ノ位置ニアリ	to be similar and similarly situated	ähnlich und ähnlich gelegen
相似ノ中心	Centres of similarity	Ähnlichkeitscentrum
相似ナリ	to be similar	ähnlich sein
對頂	Opposite vertices	Gegenecken

對邊	Opposite sides	Gegenseiten
ぱすかる	Pascal	
ぱすかる直線	Pascal's straight line	Pascal'sche Linie
ぶりあんしよん	Brianchon	

## 附 録

### 重 要 公 式 集

#### 二 點 間 ノ 距 離

$$\sqrt{(x_1 - x_2)^2 + (y_1 - y_2)^2 + 2(x_1 - x_2)(y_1 - y_2)\cos\omega}, \quad (10 \text{ 頁})$$

$$\sqrt{\rho_1^2 + \rho_2^2 - 2\rho_1\rho_2\cos(\theta_1 - \theta_2)}. \quad (15 \text{ 頁})$$

二點  $P(x_1, y_1)$ ,  $Q(x_2, y_2)$  ヲ通ズル直線上ニアル一點  $R$  ノ  
座標

$$\left( \frac{nx_1 + mx_2}{m+n}, \frac{ny_1 + my_2}{m+n} \right), \quad \frac{PR}{RQ} = \frac{m}{n}. \quad (12 \text{ 頁})$$

#### 座 標 ノ 變 換

$$\left. \begin{aligned} x &= X \cos \theta - Y \sin \theta \\ y &= X \sin \theta + Y \cos \theta \end{aligned} \right\} (25 \text{ 頁}) \quad \left. \begin{aligned} X &= x \cos \theta + y \sin \theta \\ Y &= -x \sin \theta + y \cos \theta \end{aligned} \right\} (26 \text{ 頁})$$

$$\left. \begin{aligned} x &= X \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin \omega} + Y \frac{\sin(\omega - \beta)}{\sin \omega} \\ y &= X \frac{\sin \alpha}{\sin \omega} + Y \frac{\sin \beta}{\sin \omega} \end{aligned} \right\} (28 \text{ 頁})$$

$$\left. \begin{aligned} X &= x \frac{\sin \beta}{\sin(\beta - \alpha)} - y \frac{\sin(\omega - \beta)}{\sin(\beta - \alpha)} \\ Y &= -x \frac{\sin \alpha}{\sin(\beta - \alpha)} + y \frac{\sin(\omega - \alpha)}{\sin(\beta - \alpha)} \end{aligned} \right\} (28 \text{ 頁})$$

$a = \angle(x, X), \quad \beta = \angle(x, Y).$

## 直 線

## 直 線 ノ 方 程 式

一點  $(x_1, y_1)$  ヲ 通 ズ ル モ ノ

$$\left. \begin{aligned} a(x-x_1)+b(y-y_1) &= 0 \\ y-y_1 &= m(x-x_1) \end{aligned} \right\} \quad (39 \text{ 頁})$$

二點  $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$  ヲ 通 ズ ル モ ノ

$$\frac{y-y_1}{x-x_1} = \frac{y_2-y_1}{x_2-x_1} \quad (42 \text{ 頁})$$

$$\begin{vmatrix} x & y & 1 \\ x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \end{vmatrix} = 0 \quad (42 \text{ 頁})$$

其他ノ形ノ方程式

$$\frac{x}{a} + \frac{y}{b} = 1, \quad a, b \text{ ノ 截 片.} \quad (43 \text{ 頁})$$

$$y-y_1 = \frac{\sin a}{\sin(\omega-a)} (x-x_1) \quad (40 \text{ 頁})$$

$$\left. \begin{aligned} x &= x_1 + l \cos a \\ y &= y_1 + l \sin a \end{aligned} \right\} \quad (\text{直交軸}) \quad (40 \text{ 頁})$$

$$y = mx + b \quad (41 \text{ 頁})$$

$$ax + by + c = 0$$

$$x \cos \theta + y \sin \theta - p = 0 \quad (\text{直交軸}) \quad (44 \text{ 頁})$$

$$x \cos \theta + y \sin(\omega-\theta) - p = 0 \quad (44 \text{ 頁})$$

直線  $ax+by+c=0$  ノ 方向係数トコノ直線ガ  $x$  軸トナス角  $\alpha$  トノ關係

$$\frac{a}{\sin \alpha} = \frac{-b}{\sin(\omega-\alpha)}, \quad (41 \text{ 頁})$$

$$\tan \alpha = \frac{m \sin \omega}{1+m \cos \omega}, \quad m = -\frac{a}{b}. \quad (51 \text{ 頁})$$

直線ノ方程式  $ax+by+c=0$  ト  $x \cos \theta + y \sin \theta - p = 0$  トノ係数ノ關係

$$\frac{\cos \theta}{a} = \frac{\sin \theta}{b} = \frac{-p}{c} = \frac{1}{\pm \sqrt{a^2+b^2}} \quad (45 \text{ 頁})$$

直線ノ方程式  $ax+by+c=0$  ト  $x \cos \theta + y \sin(\omega-\theta) - p = 0$  トノ係数ノ關係

$$\frac{\cos \theta}{a} = \frac{\cos(\omega-\theta)}{b} = \frac{-p}{c} = \frac{\sin \omega}{\pm \sqrt{a^2+b^2-2ab \cos \omega}} \quad (64 \text{ 頁})$$

## 垂 線 ノ 長 サ

一點  $(x_1, y_1)$  ヲ 通 ズ ル 直線ニ下セル垂線ノ長サ

$$x_1 \cos \theta + y_1 \sin \theta - p \quad (\text{直交軸}) \quad (63 \text{ 頁})$$

$$\frac{ax_1+by_1+c}{\sqrt{a^2+b^2}} \quad (\text{直交軸}) \quad (64 \text{ 頁})$$

$$x_1 \cos \theta + y_1 \sin(\omega-\theta) - p \quad (63 \text{ 頁})$$

$$\frac{(ax_1+by_1+c) \sin \omega}{\sqrt{a^2+b^2-2ab \cos \omega}} \quad (64 \text{ 頁})$$



## 二直線ノ間ノ角

直線ノ方程式ヲ

$$\begin{cases} a_1x + b_1y + c_1 = 0 \\ a_2x + b_2y + c_2 = 0 \end{cases} \quad \text{又ハ} \quad \begin{cases} y = m_1x + b_1 \\ y = m_2x + b_2 \end{cases}$$

トシ、ソノ間ノ角ヲ  $\phi$  トセバ

$$\tan \phi = \frac{a_1b_2 - a_2b_1}{a_1a_2 + b_1b_2} = \frac{m_2 - m_1}{1 + m_1m_2} \quad (\text{直交軸}) \quad (49 \text{ 頁})$$

$$\tan \phi = \frac{(m_2 - m_1) \sin \omega}{1 + (m_1 + m_2) \cos \omega + m_1m_2} \quad (52 \text{ 頁})$$

## 二直線ガ垂直ナル条件

$$a_1a_2 + b_1b_2 = 0 \quad (\text{直交軸}) \quad (49 \text{ 頁})$$

$$1 + m_1m_2 = 0 \quad (\text{直交軸}) \quad (48 \text{ 頁})$$

$$1 + (m_1 + m_2) \cos \omega + m_1m_2 = 0 \quad (52 \text{ 頁})$$

## 二直線ガ平行ナル条件

$$\frac{a_1}{b_1} = \frac{a_2}{b_2} \quad (49 \text{ 頁})$$

$$m_1 = m_2 \quad (48 \text{ 頁})$$

## 三點ガ一直線上ニアル条件

$$\begin{vmatrix} x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \\ x_3 & y_3 & 1 \end{vmatrix} = 0 \quad (56 \text{ 頁})$$

## 三直線ガ一點ヲ共有スル条件

直線ノ方程式ヲ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

$$a_2x + b_2y + c_2 = 0$$

$$a_3x + b_3y + c_3 = 0$$

トセバ、

$$\begin{vmatrix} a_1 & b_1 & c_1 \\ a_2 & b_2 & c_2 \\ a_3 & b_3 & c_3 \end{vmatrix} = 0 \quad (57 \text{ 頁})$$

## 二直線ノ交點ヲ通ズル直線ノ方程式

直線ノ方程式ヲ

$$a_1x + b_1y + c_1 = 0$$

$$a_2x + b_2y + c_2 = 0$$

トセバ、

$$a_1x + b_1y + c_1 + k(a_2x + b_2y + c_2) = 0 \quad (54 \text{ 頁})$$

## 三角形ノ面積

$$\frac{\sin \omega}{2} \begin{vmatrix} x_1 & y_1 & 1 \\ x_2 & y_2 & 1 \\ x_3 & y_3 & 1 \end{vmatrix} \quad (71 \text{ 頁})$$

## 二次方程式ガ二ツノ直線ヲ表ハス条件

方程式ガ

$$ax^2 + 2hxy + by^2 + 2gx + 2fy + c = 0$$

ナラバ,

$$\Delta = \begin{vmatrix} a & h & g \\ h & b & f \\ g & f & c \end{vmatrix} = abc + 2fgh - af^2 - bg^2 - ch^2 = 0 \quad (75 \text{ 頁})$$

二直線  $ax^2 + 2hxy + by^2 = 0$  ノ間ノ角

$$\tan \phi = \frac{2\sqrt{h^2 - ab} \sin \omega}{a + b - 2h \cos \omega} \quad (78 \text{ 頁})$$

二直線  $ax^2 + 2hxy + by^2 = 0$  ノ間ノ角ヲ二等分スル直線ノ方程式

$$h(x^2 - y^2) - (a - b)xy = 0 \quad (\text{直交軸}) \quad (80 \text{ 頁})$$

直線ノ極方程式

$$\rho \cos(\theta - a) = p \quad (81 \text{ 頁})$$

二点  $(\rho_1, \theta_1), (\rho_2, \theta_2)$  ヲ通ズル直線ノ極方程式

$$\rho \{ \rho_1 \sin(\theta - \theta_1) + \rho_2 \sin(\theta_2 - \theta) \} + \rho_1 \rho_2 \sin(\theta_1 - \theta_2) = 0 \quad \left( \begin{array}{l} 88 \text{ 頁,} \\ \text{問 18} \end{array} \right)$$

■\*

圓ノ方程式

$$\text{I.} \quad x^2 + y^2 = r^2 \quad (94 \text{ 頁})$$

\* 以下すべて直交軸ヲ用フルモノトス。

$$\text{II.} \quad (x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2 \quad (93 \text{ 頁})$$

$$\text{III.} \quad x^2 + y^2 + 2gx + 2fy + c = 0 \quad (95 \text{ 頁})$$

$$\text{IV.} \quad \left. \begin{array}{l} x = a + r \cos \theta \\ y = b + r \sin \theta \end{array} \right\} \quad (131 \text{ 頁})$$

$$\text{V.} \quad \rho = r \quad (135 \text{ 頁})$$

$$\text{VI.} \quad \rho = 2r \cos(\theta - a) \quad (135 \text{ 頁})$$

$$\text{VII.} \quad \rho^2 + 2(a \cos \theta + b \sin \theta)\rho + c = 0 \quad (135 \text{ 頁})$$

圓ノ上ニアル一点  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線

圓ノ方程式ガ I ナラバ

$$x_1 x + y_1 y = r^2 \quad (98 \text{ 頁})$$

II ナラバ

$$(x_1 - a)(x - a) + (y_1 - b)(y - b) = r^2 \quad (98 \text{ 頁})$$

III ナラバ

$$x_1 x + y_1 y + g(x + x_1) + f(y + y_1) + c = 0 \quad (99 \text{ 頁})$$

IV ナラバ

$$(x - a) \cos \theta_1 + (y - b) \sin \theta_1 = r \quad (132 \text{ 頁})$$

但シ  $\theta_1$  ハ  $(x_1, y_1)$  ニ相應スル  $\theta$  ノ値トス。

VII ナラバ

$$\rho \rho' \cos(\theta - \theta') + a(\rho \cos \theta + \rho' \cos \theta') + b(\rho \sin \theta + \rho' \sin \theta') + c = 0 \quad (136 \text{ 頁})$$

但シ  $(\rho', \theta')$  ハ圓上ノ一点トス。一点  $(x_1, y_1)$  ヨリ引ケル一対ノ切線

圓ノ方程式ガIIナラバ

$$\begin{aligned} & \{(x_1-a)^2+(y_1-b)^2-r^2\}\{(x-a)^2+(y-b)^2-r^2\} \\ & =\{(x_1-a)(x-a)+(y_1-b)(y-b)-r^2\}^2 \quad (113 \text{ 頁}) \end{aligned}$$

與ヘラレタル方向ヲ有スル切線

圓ノ方程式ガIナラバ

$$y=mx \pm r\sqrt{1+m^2} \quad (106 \text{ 頁})$$

直線ガ圓ニ切スル條件

直線  $c_1x+c_2y+c_3=0$  ガ圓IIニ切スル條件ハ

$$r^2(c_1^2+c_2^2)=(c_1a+c_2b+c_3)^2 \quad (108 \text{ 頁})$$

極及ビ極線

一點  $(x_1, y_1)$  ノ極線ノ方程式ハ  $(x_1, y_1)$  ヲ曲線上ノ一點トシタルトキノ其點ニ於ケル切線ノ方程式ト同一ノ形ヲ有ス。 (113 頁)

直線  $c_1x+c_2y+c_3=0$  ノ圓IIニ關スル極ノ座標ハ

$$\left. \begin{aligned} x_1 &= a - \frac{c_1 r^2}{c_1 a + c_2 b + c_3} \\ y_1 &= b - \frac{c_2 r^2}{c_1 a + c_2 b + c_3} \end{aligned} \right\} \quad (117 \text{ 頁})$$

二點  $(x_1, y_1), (x_2, y_2)$  ヲ通ズル圓ノ方程式

$$\begin{aligned} & x^2+y^2-(x_1+x_2)x-(y_1+y_2)y+x_1x_2+y_1y_2 \\ & -k\{(y_1-y_2)x+(x_2-x_1)y+x_1y_2-x_2y_1\}=0 \quad (127 \text{ 頁}) \end{aligned}$$

二圓  $S_1=0, S_2=0$  ノ交點ヲ通ズル圓ノ方程式

$$S_1+kS_2=0 \quad (123 \text{ 頁})$$

二次曲線

二次曲線ノ方程式ヲ

$$ax^2+2hxy+by^2+2gx+2fy+c=0$$

トシ、ソノ判別式ヲ

$$\Delta = \begin{vmatrix} a & h & g \\ h & b & f \\ g & f & c \end{vmatrix}$$

トス。

二次曲線ノ分類

$$\begin{aligned} ab-h^2 > 0 & \begin{cases} a\Delta > 0 \text{ 又ハ } b\Delta > 0 \text{ ナラバ, 虚椭圆} \\ a\Delta < 0 \text{ 又ハ } b\Delta < 0 \text{ ナラバ, 实椭圆} \\ \Delta = 0 \text{ ナラバ, 点椭圆又ハ二ツノ虚直线} \end{cases} \\ ab-h^2 < 0 & \begin{cases} \Delta \neq 0 \text{ ナラバ, 双曲线} \\ \Delta = 0 \text{ ナラバ, 二ツノ实直线} \end{cases} \\ ab-h^2 = 0 & \begin{cases} \Delta \neq 0 \text{ ナラバ, 抛物线} \\ \Delta = 0 \text{ ナラバ, 二ツノ平行ナル实又ハ虚直线} \end{cases} \end{aligned}$$

又ハ相重レル二直线

(156, 163, 272 頁)

二次曲線ノ中心ノ座標

$$x_0 = \frac{hf - bg}{ab - h^2}, \quad y_0 = \frac{hg - af}{ab - h^2} \quad (146 \text{ 頁})$$

## 有心二次曲線ノ方程式ノ標準形

$$a'x^2 + b'y^2 + c' = 0,$$

但シ  $a', b'$  ハ  $z^2 - (a+b)z + (ab - h^2) = 0$  ノ二根, (149 頁)

$$\text{又} \quad c' = \frac{\Delta}{ab - h^2} = gx_0 + fy_0 + c. \quad (147 \text{ 頁})$$

兩軸(主軸)ノ方程式ハ

$$h(x^2 - y^2) - (a - b)xy = 0 \quad (151 \text{ 頁})$$

## 拋物線ノ方程式ノ標準形

$$y^2 = px,$$

$$\text{但シ} \quad p = \pm \frac{2\sqrt{(ag - ka)^2 + (af - kh)^2}}{a^2 + h^2}, \quad (165 \text{ 頁})$$

$$k = \frac{a(ag + hf)}{a^2 + h^2} = \frac{ag + hf}{a + b}. \quad (164 \text{ 頁})$$

$x$  軸(主軸)ノ方程式ハ

$$ax + hy + k = 0, \quad (165 \text{ 頁})$$

$y$  軸ノ方程式ハ

$$2(ag - ka)x + 2(af - kh)y + (ac - k^2) = 0 \quad (165 \text{ 頁})$$

一點  $(x_1, y_1)$  ニ於ケル切線ノ方程式

一般ニハ

$$(ax_1 + hy_1 + g)x + (hx_1 + by_1 + f)y + (gx_1 + fy_1 + c) = 0 \quad (275 \text{ 頁})$$

又ハ

$$ax_1x + h(y_1x + x_1y) + by_1y + g(x + x_1) + f(y + y_1) + c = 0 \quad (275 \text{ 頁})$$

橢圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ナラバ

$$\frac{x_1x}{a^2} + \frac{y_1y}{b^2} = 1 \quad (187 \text{ 頁})$$

双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  ナラバ

$$\frac{x_1x}{a^2} - \frac{y_1y}{b^2} = 1 \quad (187 \text{ 頁})$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ナラバ

$$y_1y = 2d(x + x_1) \quad (248 \text{ 頁})$$

極及ビ極線 (318 頁ヲ見ヨ)

## 定方向ヲ有スル切線ノ方程式

橢圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ナラバ

$$y = mx \pm \sqrt{m^2a^2 + b^2} \quad (195 \text{ 頁})$$

双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  ナラバ

$$y = mx \pm \sqrt{m^2a^2 - b^2} \quad (195 \text{ 頁})$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ナラバ

$$y = mx + \frac{d}{m} \quad (249 \text{ 頁})$$

共轭直徑

橢圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ノ共軛ナル直徑ハ

$$y = m_1 x, \quad y = m_2 x$$

$$\text{ニシテ、コノニ} \quad m_1 m_2 = -\frac{b^2}{a^2}. \quad (201 \text{ 頁})$$

双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  ノ共軛ナル直徑ハ

$$y = m_1 x, \quad y = m_2 x$$

$$\text{ニシテ、コノニ} \quad m_1 m_2 = \frac{b^2}{a^2}. \quad (201 \text{ 頁})$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ニ關シ、直線  $y = mx$  ト共軛ナル直徑ハ

$$y = \frac{2d}{m}. \quad (251 \text{ 頁})$$

### 共軛直徑ノ端ノ座標

橢圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ於テハ

$$P(x_1, y_1), \quad Q\left(\frac{a}{b}y_1, -\frac{b}{a}x_1\right)$$

或ハ  $(207 \text{ 頁})$

$$P(x_1, y_1), \quad Q\left(-\frac{a}{b}y_1, \frac{b}{a}x_1\right)$$

双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ於テハ

$$P(x_1, y_1), \quad Q\left(\frac{a}{b}y_1, \frac{b}{a}x_1\right)$$

或ハ  $(209 \text{ 頁})$

$$P(x_1, y_1), \quad Q\left(-\frac{a}{b}y_1, -\frac{b}{a}x_1\right)$$

### 心差率, 焦點, 準線

橢圓  $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, \quad a > b > 0,$  ニ於テハ

$$\text{心差率} \quad e = \frac{\sqrt{a^2 - b^2}}{a},$$

$$\text{焦點} \quad F(ae, 0), \quad F'(-ae, 0), \quad (174 \text{ 頁})$$

$$\text{準線} \quad x = \frac{a}{e}, \quad x = -\frac{a}{e}.$$

双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ於テハ

$$\text{心差率} \quad e = \frac{\sqrt{a^2 + b^2}}{a},$$

$$\text{焦點} \quad F(ae, 0), \quad F'(-ae, 0), \quad (174 \text{ 頁})$$

$$\text{準線} \quad x = \frac{a}{e}, \quad x = -\frac{a}{e}.$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ニ於テハ

$$\text{心差率} \quad e = 1,$$

$$\text{焦點} \quad F(d, 0), \quad (175 \text{ 頁})$$

$$\text{準線} \quad x = -d.$$

### 焦點ヨリ曲線上ノ一點 $P(x_1, y_1)$ マデノ距離

橢圓又ハ双曲線  $\frac{x^2}{a^2} \pm \frac{y^2}{b^2} = 1$  ニ於テハ

$$PF = |a - ex_1|, \quad P'F = |a + ex_1|. \quad (215 \text{ 頁})$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ニ於テハ

$$PF = x_1 + d \quad (253 \text{ 頁})$$

極方程式

中心が極ナルトキハ

橢圓  $\rho^2 = \frac{b^2}{1 - e^2 \cos^2 \theta} \quad (180 \text{ 頁})$

双曲線  $\rho^2 = \frac{b^2}{e^2 \cos^2 \theta - 1} \quad (182 \text{ 頁})$

焦點が極ナルトキハ

$$\rho = \frac{l}{1 - e \cos \theta} \quad (230 \text{ 頁})$$

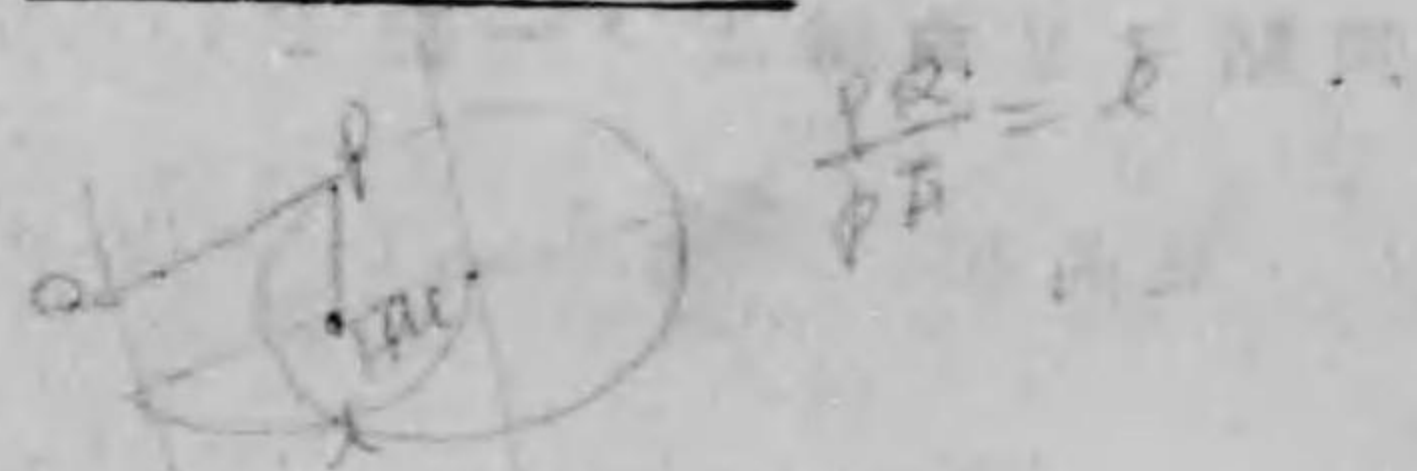
同焦點二次曲線

有心同焦點二次曲線

$$\frac{x^2}{a-k} + \frac{y^2}{b-k} - 1 = 0 \quad (221 \text{ 頁})$$

拋物線  $y^2 = 4dx$  ト同焦點ナル拋物線

$$y^2 = 4k(x+k-d) \quad (259 \text{ 頁})$$



索引

ア行

有心二次曲線, 146, 147  
内, 外, 103, 104, 196, 250  
圓

方程式, 93, 95, 131, 132, 134  
中心, 93, 95  
半徑, 93, 95  
切線, (切線ノ項ヲ見ヨ)  
法線, 99  
三點ヲ通ズル, 123  
二點ヲ通ズル, 126  
三圓ニ直交スル, 142

圓錐曲線, 167

カ行

角

二直線間ノ, 47

交角

圓ノ, 141  
同焦點二次曲線ノ, 218, 224

交點

二直線ノ, 52

軌跡

方程式ノ, 16  
問題, 82

極

圓ニ關シ直線ノ, 115

二次曲線ニ關シ直線ノ, 198  
254

極方程式

直線ノ, 81  
二點ヲ通ズル直線ノ, 88  
圓ノ, 134  
二次曲線ノ, 180, 182, 229, 262

極線

圓ニ關シ一點ノ, 115  
圓ニ關シ一點ノ極線ノ方程式, 114, 116  
圓ノ中心ノ極線ハ無究遠ニアリ, 118

二次曲線ニ關シ一點ノ, 198  
254

二次曲線ニ關シ一點ノ極線ノ方程式, 198, 253, 276  
焦點ノ, 218, 257

極三角形, 112

曲線

代數, 30  
超越, 31

虛點, 105

虛線, 76

虛圓, 95

距離

二點間ノ, 3, 9, 15  
焦點ヨリ二次曲線上ニアル一點マデノ, 215, 253

共軛ナル點, 120  
 共軛ナル直線, 120  
 共軛ナル双曲線, 155  
 共軛直徑, 200  
 共軛直徑ノ端, 207, 209  
 傾角, 18  
 原線, 13  
 原點, 2, 8  
 根軸, 128  
 根軸ノ方程式, 129  
 根心, 131  
 根心ノ座標, 141

サ 行

座標, 2, 8, 13  
 流通, 17  
 圓ニ關シ一直線ノ極ノ, 115  
 117  
 二次曲線ノ中心ノ, 146  
 共軛直徑ノ端ノ, 207, 209  
 焦點ノ, 174, 175  
 座標軸, 8  
 直交軸, 8  
 斜交軸, 8  
 座標ノ變換, 22  
 三角形ノ面積, 67  
 相似ノ中心, 279  
 相似ニシテ相似ノ位置,  
 279  
 主軸

橢圓ノ, 153  
 双曲線ノ, 155  
 拋物線ノ, 162  
 次數, 30  
 軸ノ變換ニヨリテ變ヒズ, 30  
 焦點, 171  
 橢圓及双曲線ノ, 213  
 拋物線ノ, 255  
 焦點ノ極線ハ準線ナリ,  
 219, 257  
 焦點ト曲線上ノ一點トヲ  
 結ビ付クル線分ノ長サ  
 215, 253

心差率, 172  
 橢圓ノ, 180  
 双曲線ノ, 182  
 拋物線ノ, 244  
 心差角, 180, 184  
 準線, 171  
 橢圓及双曲線ノ, 174  
 拋物線ノ, 175  
 垂線ノ長サ  
 一點ヨリ直線ニ下セル, 61  
 切線  
 圓ノ, 96, 105, 108  
 圓ノ切線ノ方程式, 98, 99,  
 106, 111, 113, 132, 136  
 橢圓ノ, 186, 194, 195  
 双曲線ノ, 186, 194, 195, 228  
 拋物線ノ, 247, 249  
 二次曲線ノ, 274  
 切點

圓ノ切線ノ, 96, 113  
 漸近線, 185  
 二次曲線ノ, 273  
 方程式, 184, 273  
 漸近線ハ切線ナリ, 193,  
 195  
 双曲線, 154  
 形狀, 181  
 直角又ハ等邊, 183  
 共軛ナル, 155  
 漸近線ヲ軸ニトリタル方程  
 式, 225  
 同焦點, 220

タ 行

橢圓, 152  
 形狀, 178  
 一點ヨリニツノ切線ヲ引ク  
 コト, 195  
 同焦點, 220  
 短軸, 152  
 中心  
 圓ノ, 93, 95  
 二次曲線ノ, 143  
 相似ノ, 279  
 長軸, 152  
 直線, (方程式ノ項ヲ見ヨ)  
 無究遠ニアル, 54  
 直徑, 144, 251  
 頂點  
 橢圓ノ, 153

双曲線ノ, 155  
 拋物線ノ, 162  
 縱線, 8, 205  
 調和ニ分ツ, 6  
 通徑, 219, 253, 258  
 主通徑, 241  
 動徑, 13, 279  
 等邊双曲線, 183  
 同焦點有心二次曲線, 220  
 一點ヲ通ズル, 223  
 同焦點拋物線, 258  
 一點ヲ通ズル, 260  
 點  
 無究遠ニアル, 5, 53  
 點圓, 95  
 條件  
 一點ガ圓ノ内外ニアル, 103,  
 104  
 一點ガ二次曲線ノ内外ニア  
 ル, 196, 250  
 直線ガ圓ニ切スル, 105  
 直線ガ二次曲線ニ切スル,  
 194, 249  
 三直線ガ共點ナル, 57  
 三點ガ共線ナル, 56  
 四點ガ圓ノ上ニアル, 125  
 ニツノ一次方程式ガ同一ノ  
 直線ヲ表ハス, 37  
 ニツノ直線ガ平行ナル, 48,  
 49  
 ニツノ直線ガ垂直ナル, 48,  
 49

二次方程式が二直線を表ハス, 71  
 二次方程式ノ表ハス二直線ガ垂直ナル, 78  
 二點ガ圓ニ關シ共軛ナル, 120  
 二直線ガ圓ニ關シ共軛ナル, 121  
 二次方程式ガ橢圓, 双曲線ヲ表ハス, 156, 272  
 二次方程式ガ拋物線ヲ表ハス, 163, 272  
 二次曲線ノ二直徑ガ共軛ナル, 291

ナ 行

二次曲線

ニツノ直線ニ分ル, (條件ノ項ヲ見ヨ)  
 方程式ヲ標準形ニ直スコト, 147, 159  
 固有ノ, 167  
 有心, 146, 147  
 無心, 146, 159  
 切線, 275, (切線ノ項ヲ見ヨ)  
 定點ヲ通ズル, (方程式ノ項ヲ見ヨ)  
 中心, 143, 271

ハ 行

方程式

曲線ノ, 17

直線ノ, 38  
 二點ヲ通ズル直線ノ, 41  
 一點ヲ通ズル直線ノ, 39  
 二直線ノ交點ヲ通ズル直線ノ, 53  
 無窮遠ニアル直線ノ, 54  
 截片ニヨリテ表ハシタル直線ノ, 43  
 一點ヲ通シ定方向ヲ有スル直線ノ, 40  
 原點ヨリ直線ニ下セル垂線ノ長サト, ソノ方向ニヨリテ表ハサレタル直線ノ, 43  
 二直線ノナス角ヲ二等分スル直線ノ, 55, 65, 80  
 圓ノ, 93, 95, 131, 132, 134  
 圓ノ切線ノ, (切線ノ項ヲ見ヨ)  
 圓ノ法線ノ, 100  
 定點ヲ通ズル圓ノ切線ノ, 108  
 三點ヲ通ズル圓ノ, 123  
 二點ヲ通ズル圓ノ, 126  
 圓ノ極線ノ, 114,  
 二次曲線ノ切線ノ, (切線ノ項ヲ見ヨ)  
 二次曲線ノ定方向ノ切線ノ, 195, 249  
 定點ヲ通ズル二次曲線ノ切線ノ, 195, 250  
 一點ヲ通ズル二次曲線ノ, 285  
 二點ヲ通ズル二次曲線ノ, 286

三點ヲ通ズル二次曲線ノ, 287  
 四點ヲ通ズル二次曲線ノ, 287  
 五點ヲ通ズル二次曲線ノ, 289  
 漸近線ノ, 184, 273  
 共軛直徑ヲ軸ニトリタル有心二次曲線ノ, 203  
 切線ト切點ヲ通ズル直徑トヲ軸ニトリタル拋物線ノ, 252  
 漸近線ヲ軸ニトリタル双曲線ノ, 226  
 方向係數, 41  
 ばすかるノ定理, 290  
 ばすかる直線, 292  
 拋物線, 161  
 形状, 241  
 同焦點, 258  
 判別式, 75  
 偏角, 180, 184

器, 103  
 標準形, 44, 150, 161  
 ぶりあんしよんノ定理, 292

法線

圓ノ, 99  
 二次曲線ノ, 186, 247  
 補助圓, 179, 184

マ 行

無心二次曲線, 146, 159

ラ 行

流通座標, 17

ワ 行

横線, 8



大正九年七月十三日印刷

大正九年七月十六日發行

解析幾何學教科書

平面之部

不許複製

定價金貳圓五拾錢

著者 中川銓吉

著者 竹內端三

東京市神田區裏神保町九番地

發行兼  
印刷者 合資會社 富山房

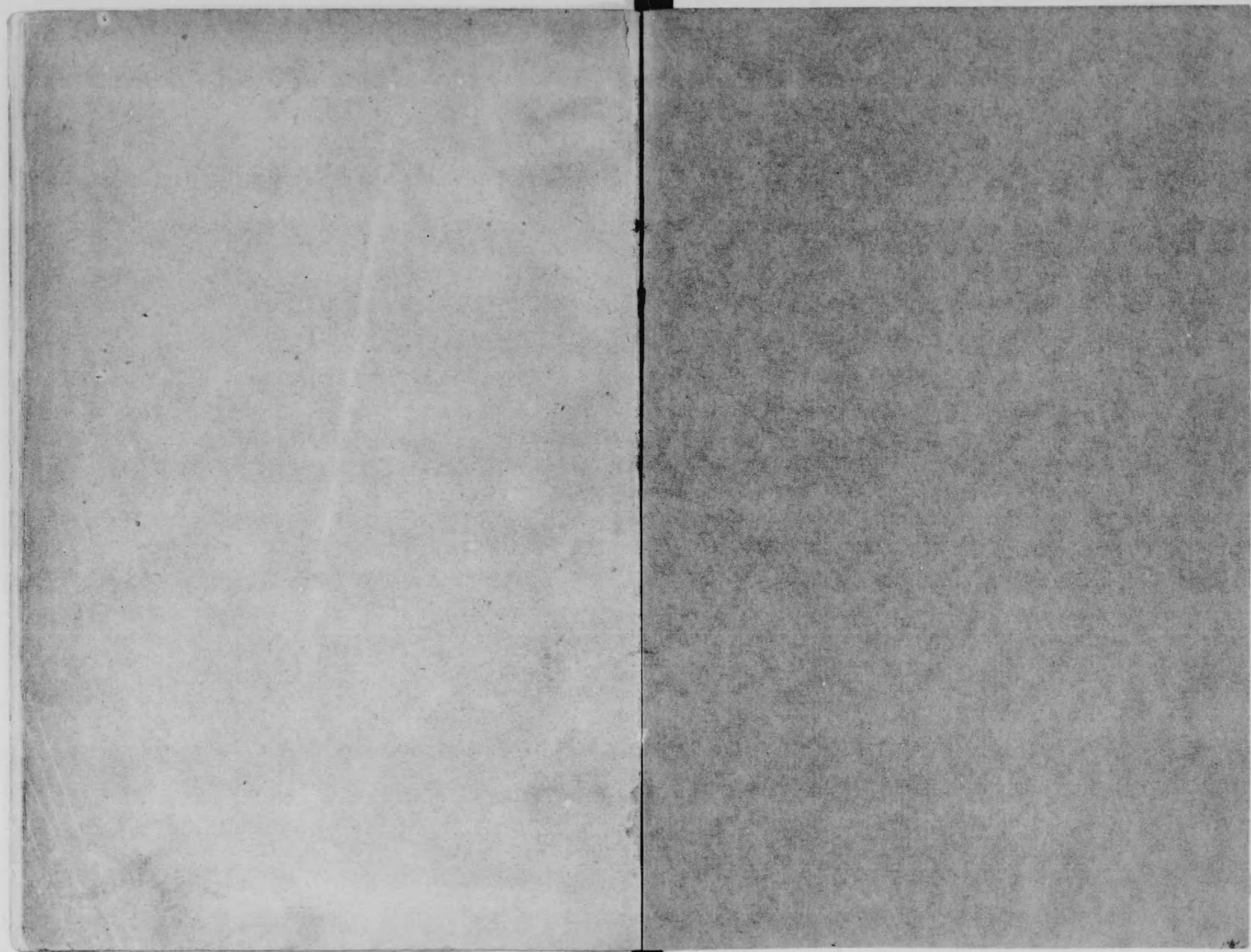
同所 合資會社富山房社長

代表者 坂本嘉治馬

發行所 東京市神田區裏神保町九番地 合資會社 富山房

(電話神田三〇一四番・三七六〇番 振替貯金口座東京五〇一番)

東京 三協印刷株式會社印刷



381  
87

終